

平成 30 年 7 月豪雨災害での
対応行動に関するアンケート
報告書（案）

2019 年（平成 31 年）2 月

岡山県

目 次

I	調査概要	1
1	調査目的	1
3	回収結果	1
4	報告書の見方	1
II	調査結果	3
1	回答者の属性	3
2	災害前のリスク認知と備え	17
3	「大雨特別警報」発表時の状況	33
4	「避難指示（緊急）」発表時の状況	46
5	災害発生時の避難行動	61
6	豪雨災害による被害・影響	67
7	豪雨災害からの復旧・復興や備え	92

I 調查概要

I 調査概要

1 調査目的

平成 30 年 7 月豪雨災害では、岡山県内で死者 61 名（災害関連死を除く。）、行方不明者 3 名、住家被害 18,005 棟（平成 30 年 10 月 26 日現在）という甚大な被害を及ぼした。この災害の教訓を県内だけでなく広く全国に伝え、次の災害に備えるため、アンケート調査を実施した。

2 調査方法

(1) 調査地域

高梁川水系の住家被害の大きい市町（倉敷市、総社市、高梁市、矢掛町）

(2) 調査対象者：被災世帯（6,644 票）

(3) 調査方法：質問紙による郵送自記入・郵送返却

(4) 調査期間：平成 30 年 11 月 29 日～平成 30 年 12 月 20 日

3 回収結果

(1) 発送数：6,644 票

(2) 回収数：3,928 票（回収率 59.1%）

(3) 有効回収数：3,765 票（有効回収率 56.7%）

	発送数	回収数 (問5災害時の住まい)	回収率
倉敷市	5,608	3,205	57.2%
総社市	487	233	47.8%
高梁市	328	171	52.1%
矢掛町	221	101	45.7%
無回答	—	55	—
計	6,644	3,765	56.7%

4 報告書の見方

(1) 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比（%）で示してある。これらの数値は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が 100.0% とならない場合がある。

(2) 複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が 100.0% を超えることがある。

(3) 報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

(4) 図表中の「n」は number of cases の略で、回答者総数または分類別の回答者数を示す。各比率は n を 100% として算出している。

(5) 回答者数 20 人以下の回答傾向は記述しないこととする。

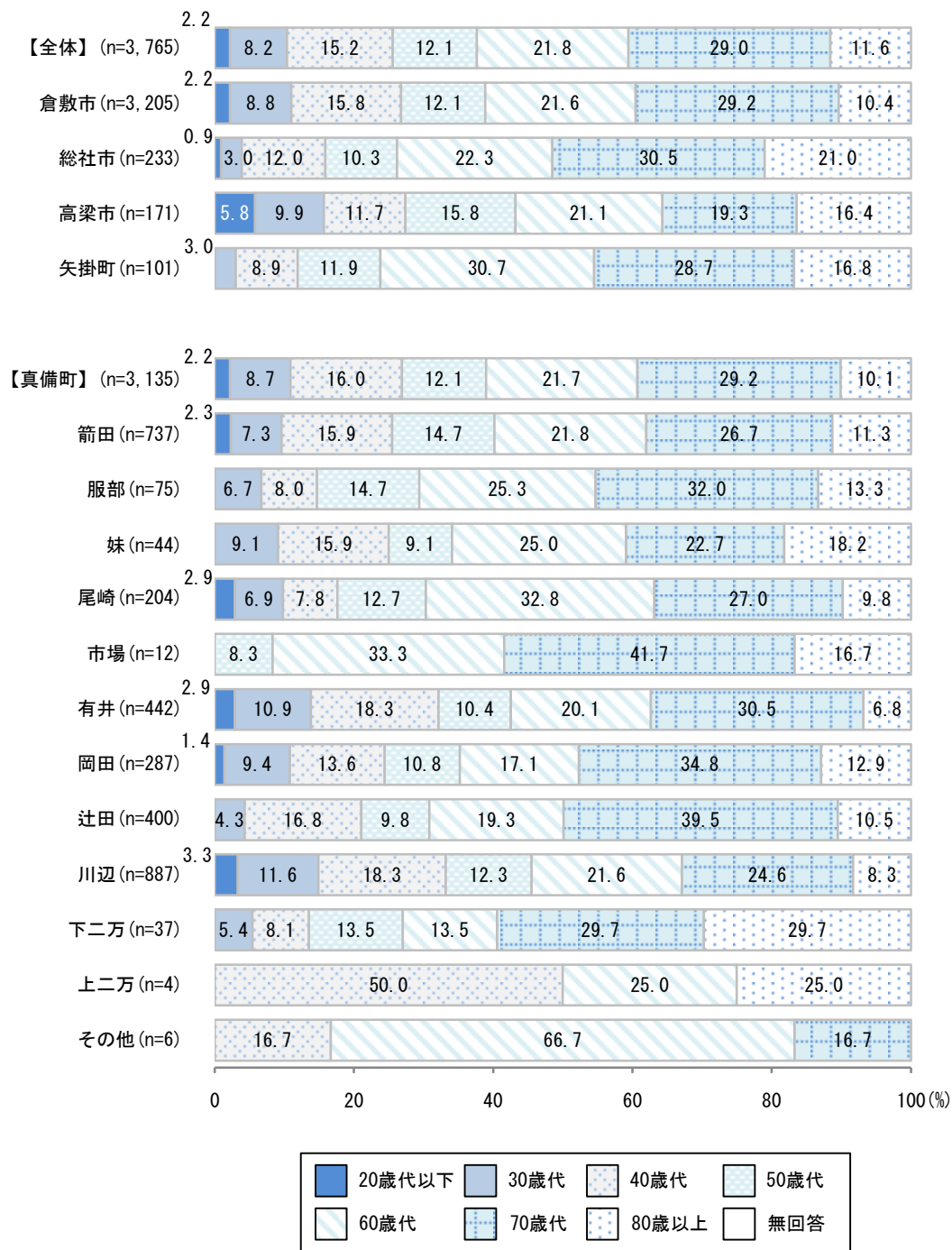
II 調査結果

II 調査結果

1 回答者の属性

(1) 年齢 (問1)

【図表 回答者の年齢】

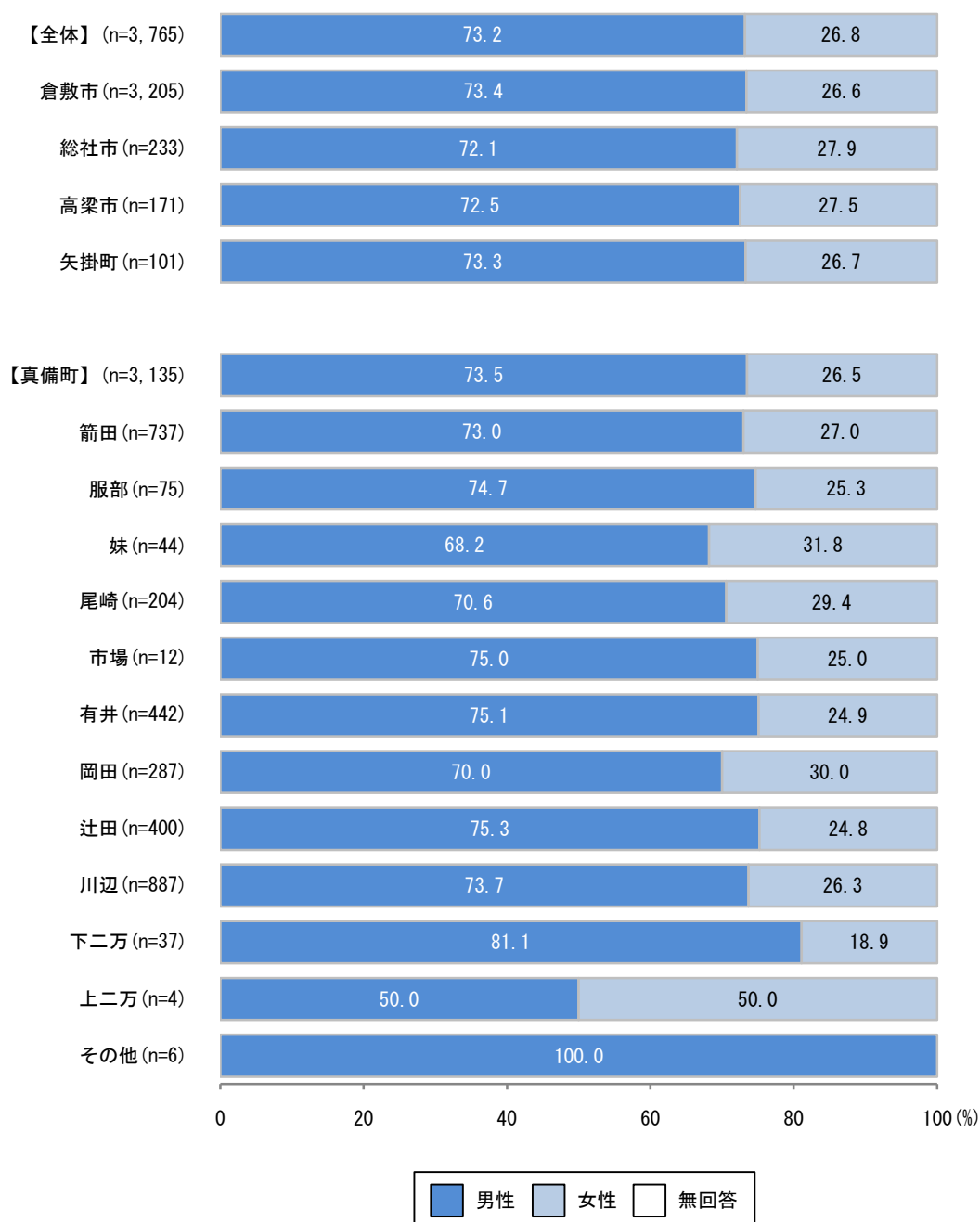


回答者の年齢について、70歳代との回答が29.0%と最も高く、次いで60歳代(21.8%)、30歳代(15.2%)などの順となっている。市町別にみると、60歳以上の割合は総社市、矢掛町で7割台半ばと高くなっている。

真備町では、70歳代との回答が29.2%と最も高く、次いで60歳代(21.7%)、30歳代(16.0%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、60歳以上の割合が尾崎、下二万で7割前後と高くなっている。

(2) 回答者の性別

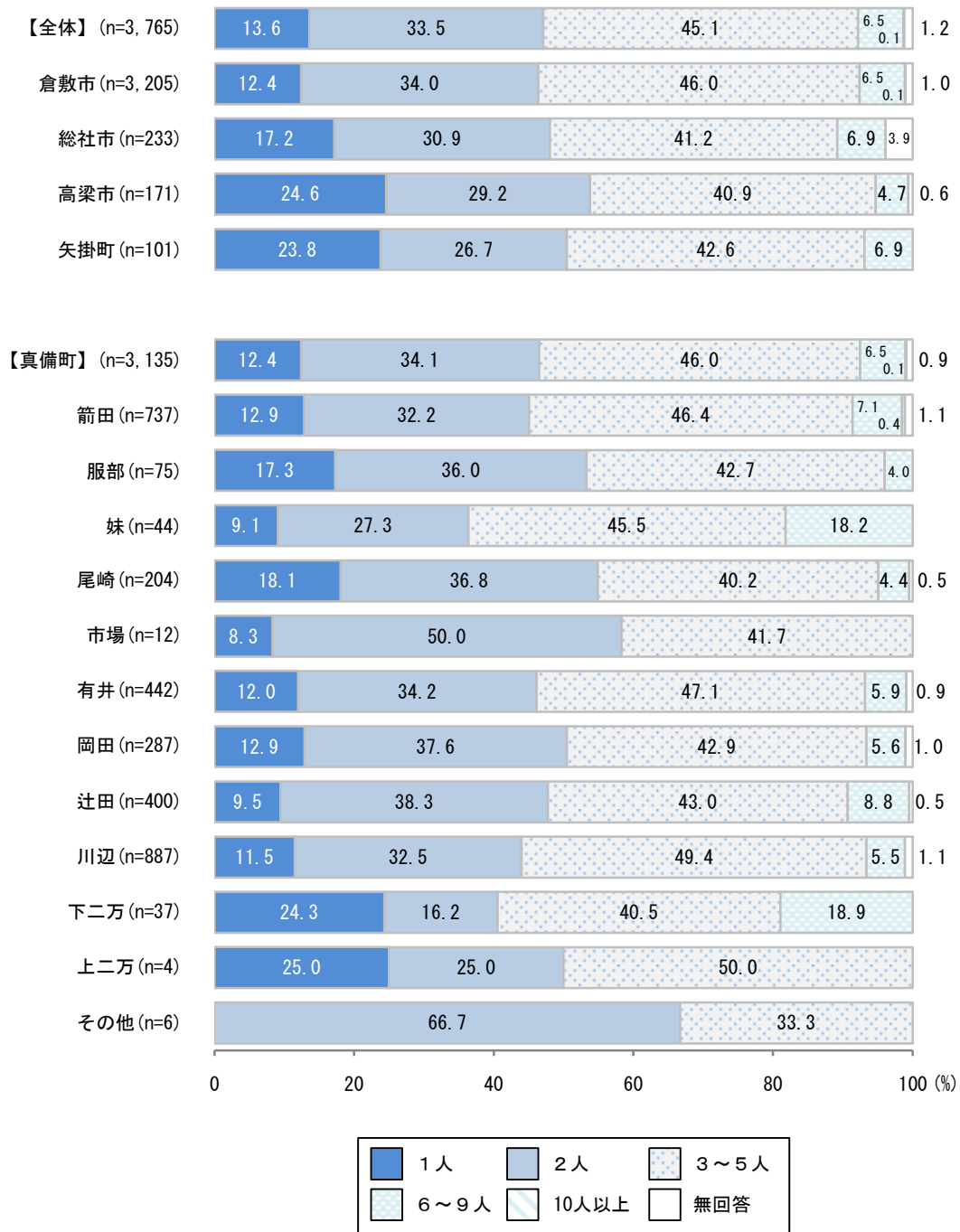
【図表 回答者の性別】



回答者の性別について、「男性」が73.2%、「女性」が26.8%となっている。真備町では、「男性」が73.5%、「女性」が26.5%となっている。

(3) 同居家族人数 (平成30年7月時点)

【図表 回答者世帯の同居家族人数】



災害発生時の同居家族の人数について、「3～5人」との回答が45.1%と最も高く、次いで「2人」(33.5%)、「1人」(13.5%)などの順となっている。市町別にみると、大きな差はみられない。

真備町では、「3～5人」との回答が46.0%と最も高く、次いで「2人」(34.1%)、「1人」(12.4%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「2人」との回答は岡田、辻田で約4割、「3～5人」との回答は有井、川辺で約5割と高くなっている。

(4) 避難行動要支援者

【図表 同居家族災害弱者の有無】

		(%)								
	回答者数 (人)	乳幼児	小学生	中学生	高校生	65歳以上の方	介護・介助が必要な方	妊産婦	無回答	
全体		3,765	9.9	11.8	8.3	8.7	62.5	10.9	1.5	17.3
市町	倉敷市	3,205	10.3	12.3	8.5	8.9	61.2	9.9	1.5	17.7
	総社市	233	6.0	8.6	8.6	7.7	74.7	17.6	1.3	12.0
	高梁市	171	13.5	11.7	5.8	8.8	55.0	14.0	2.3	20.5
	矢掛町	101	4.0	5.0	5.9	6.9	77.2	18.8	1.0	16.8
全体		3,135	10.3	12.3	8.5	8.8	61.0	9.9	1.5	17.7
真備町	箭田	737	8.5	10.3	9.0	11.3	59.6	11.5	0.4	20.1
	服部	75	2.7	6.7	5.3	4.0	74.7	10.7	1.3	18.7
	妹	44	13.6	25.0	11.4	9.1	75.0	18.2	-	6.8
	尾崎	204	9.8	4.4	3.4	4.9	64.7	7.4	1.0	25.0
	市場	12	-	-	8.3	-	83.3	16.7	-	8.3
	有井	442	12.4	15.4	8.1	9.3	59.7	6.8	2.5	15.4
	岡田	287	10.5	13.6	5.9	5.9	66.9	10.5	2.1	12.5
	辻田	400	6.5	12.3	12.3	10.3	71.5	8.8	0.5	10.8
	川辺	887	13.0	13.8	8.9	8.6	52.8	10.3	2.5	21.0
	下二万	37	13.5	13.5	5.4	5.4	75.7	13.5	2.7	10.8
	上二万	4	25.0	-	-	-	25.0	-	-	50.0
	その他	6	-	16.7	-	-	66.7	33.3	-	-

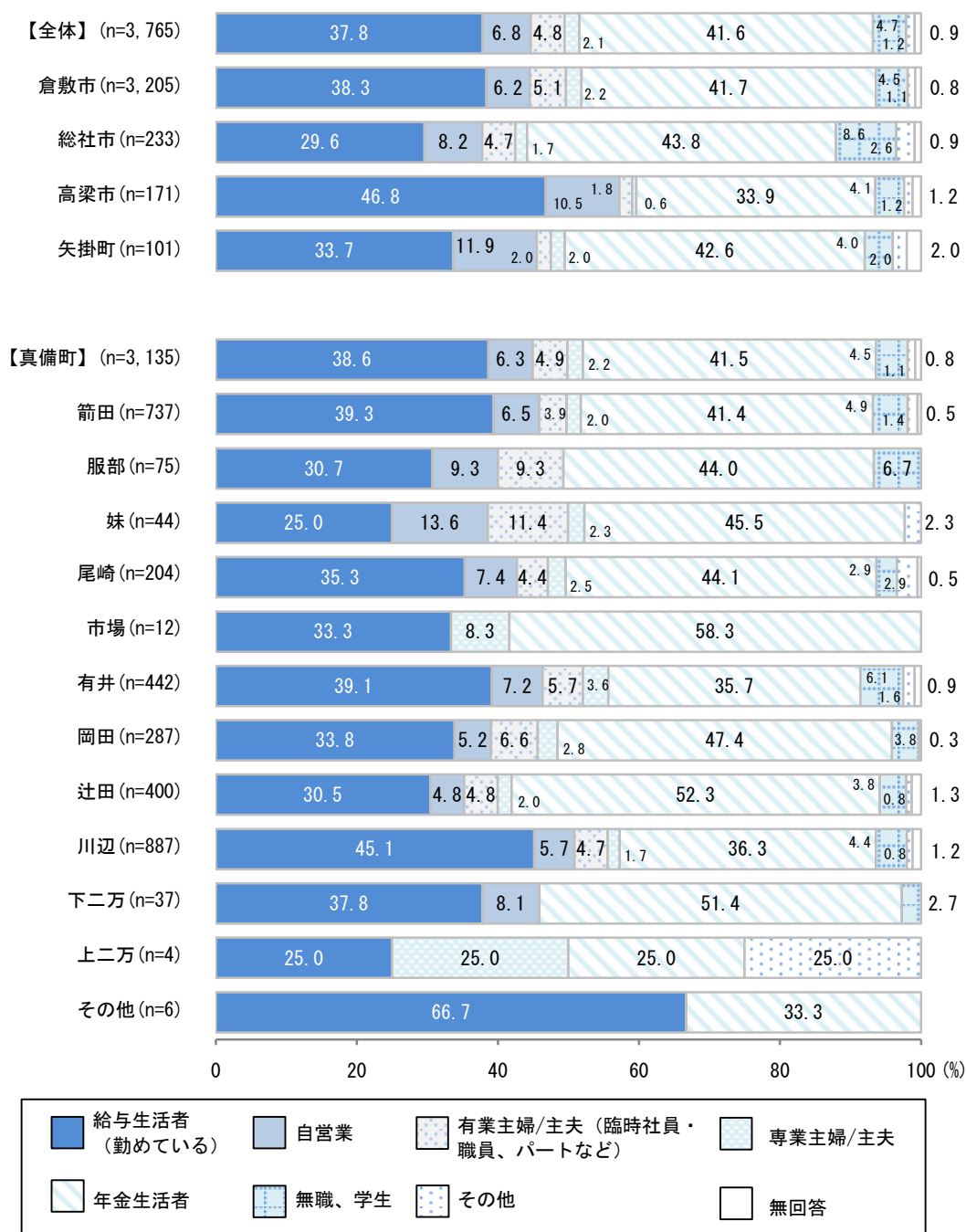
(複数回答)

災害発生時の同居家族の災害弱者について、「65歳以上の方」との回答が62.5%と最も高くなっている。市町別にみると、「65歳以上の方」との回答は矢掛町で約8割と高くなっている。

真備町では、「65歳以上の方」との回答が61.0%と最も高くなっている。真備町の大字別にみると、「65歳以上の方」との回答は服部、妹、下二万で7割台半ばと高くなっている。

(5) 職業

【図表 回答者の職業】

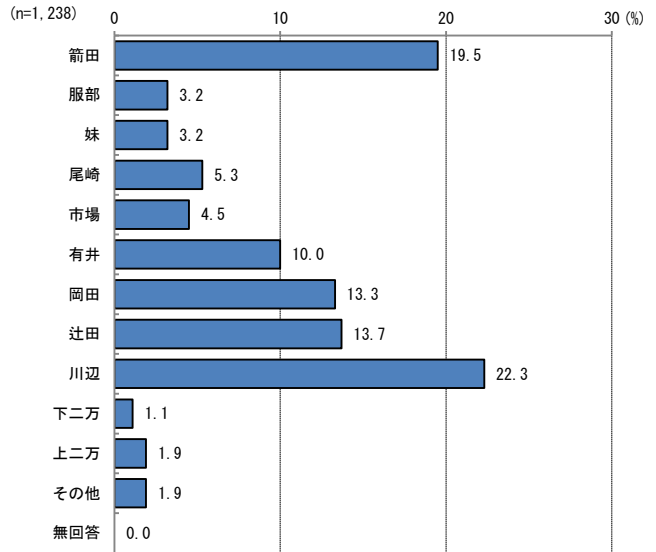
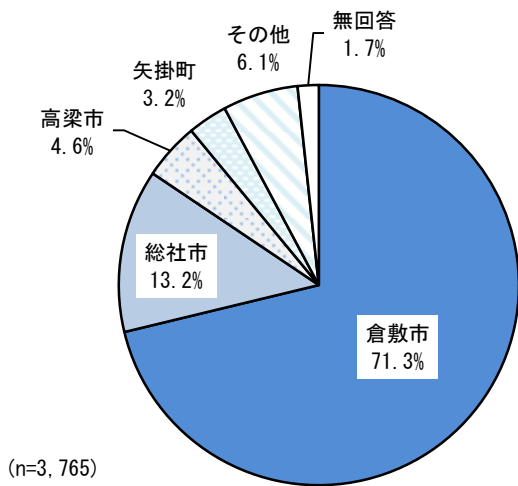


災害発生時の職業について、「年金生活者」との回答が41.6%と最も高く、次いで「給与生活者（勤めている）」との回答が37.8%などの順となっている。市町別にみると、「給与生活者（勤めている）」との回答は高梁市で4割台半ばと高くなっている。

真備町では、「年金生活者」との回答が41.5%と最も高く、次いで「給与生活者（勤めている）」との回答は38.6%などの順となっている。真備町の大字別にみると、「年金生活者」との回答は辻田、下二万で5割超と高くなっている。

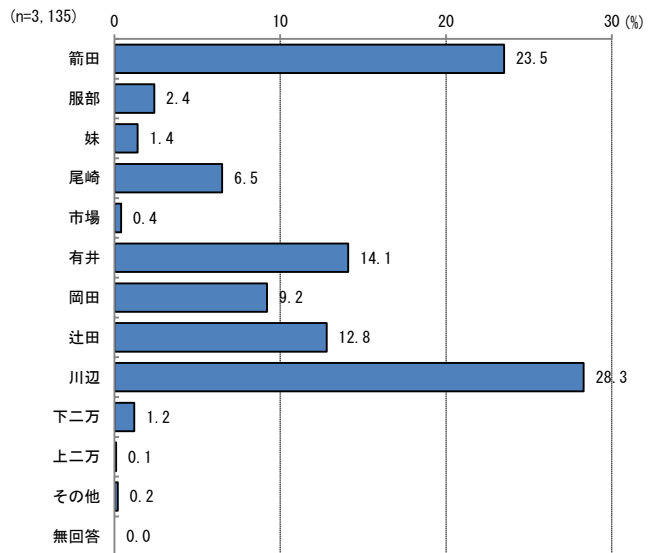
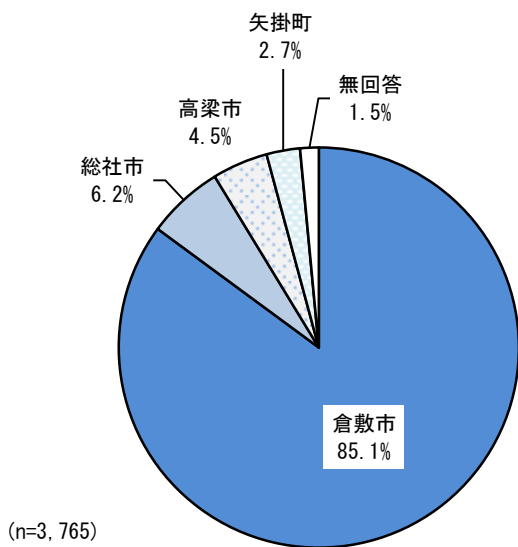
(6) 現在の居住地

【倉敷市真備町の地域内訳】



(7) 災害発生時の居住地

【倉敷市真備町の地域内訳】



【災害時と現在の住まいの場所 (市町別)】

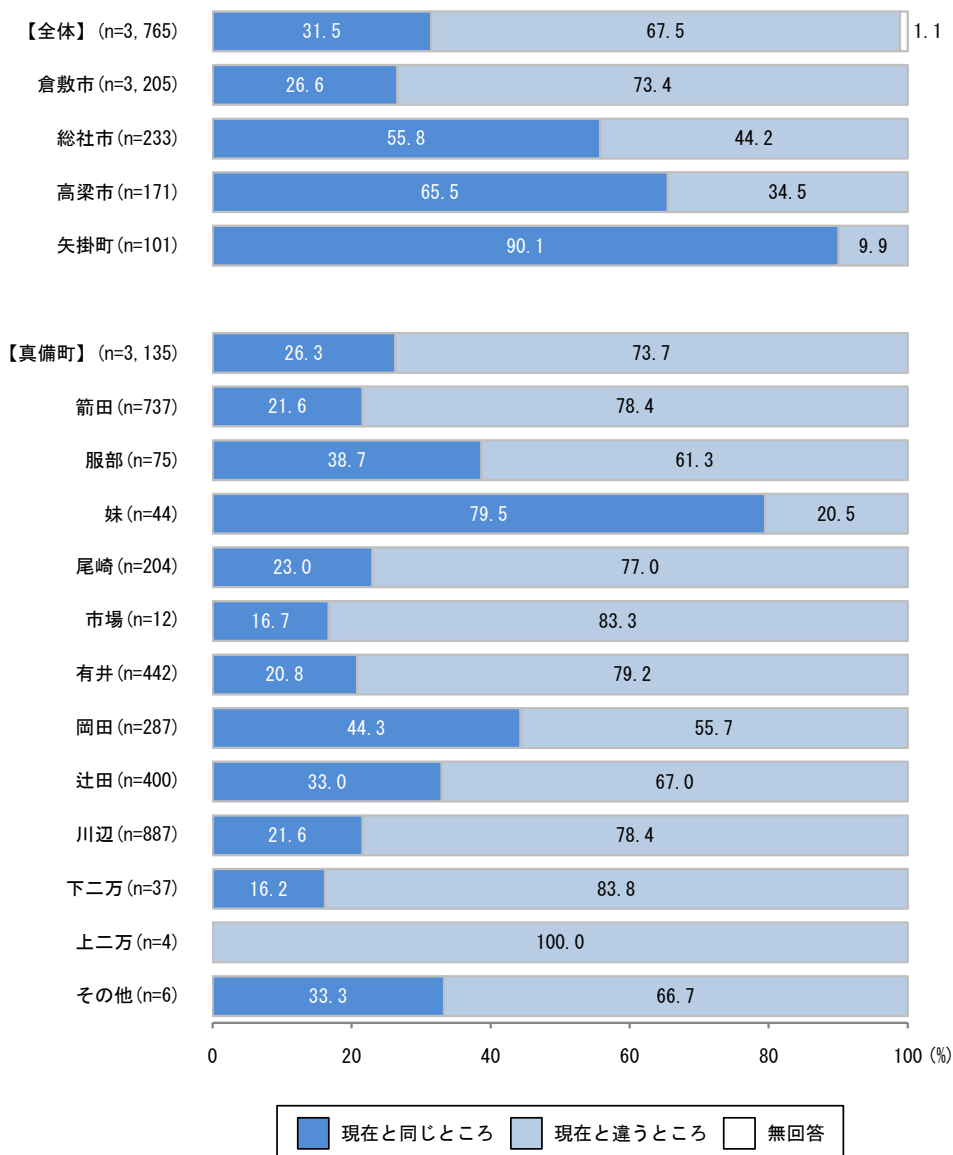
(n=3,765)

(人)

	岡山市	倉敷市	津山市	玉野市	笠岡市	井原市	総社市	高梁市	新見市	備前市	真庭市	浅口市	早島町	里庄町	矢掛町	吉備中央町	県外	無回答
災害発生時	-	3,205	-	-	-	-	233	171	-	-	-	-	-	-	101	-	-	55
現在	122	2,683	1	4	4	19	496	172	3	1	2	21	7	6	121	6	34	63

(8) 災害発生時と現在の住まいの変化 (問5)

【図表 災害発生時と現在の住まいの変化】



災害発生時の居住地と現在の居住地について、災害発生時に倉敷市に住んでいた人は85.7%いたものの、現在は68.3%と16.8ポイント下回っている。真備町では、災害発生時に比べ居住者が約6割減となっている。

災害発生時と現在の住まいの変化では、「現在と同じところ」との回答が31.5%、「現在と違うところ」との回答が67.5%となっている。市町別にみると、「現在と違うところ」との回答は倉敷市で7割台半ばと高くなっている。

真備町では、「現在と同じところ」との回答が26.3%、「現在と違うところ」との回答が73.7%となっている。真備町の大字別にみると、「現在と同じところ」との回答は妹で約8割、「現在と違うところ」との回答は下二万で8割台半ば、箭田、尾崎、有井、川辺で約8割と高くなっている。

問6 現在、生活の中心として使っているお住まいは以下のどれですか。(1つに○)

【図表 現在の住まい】

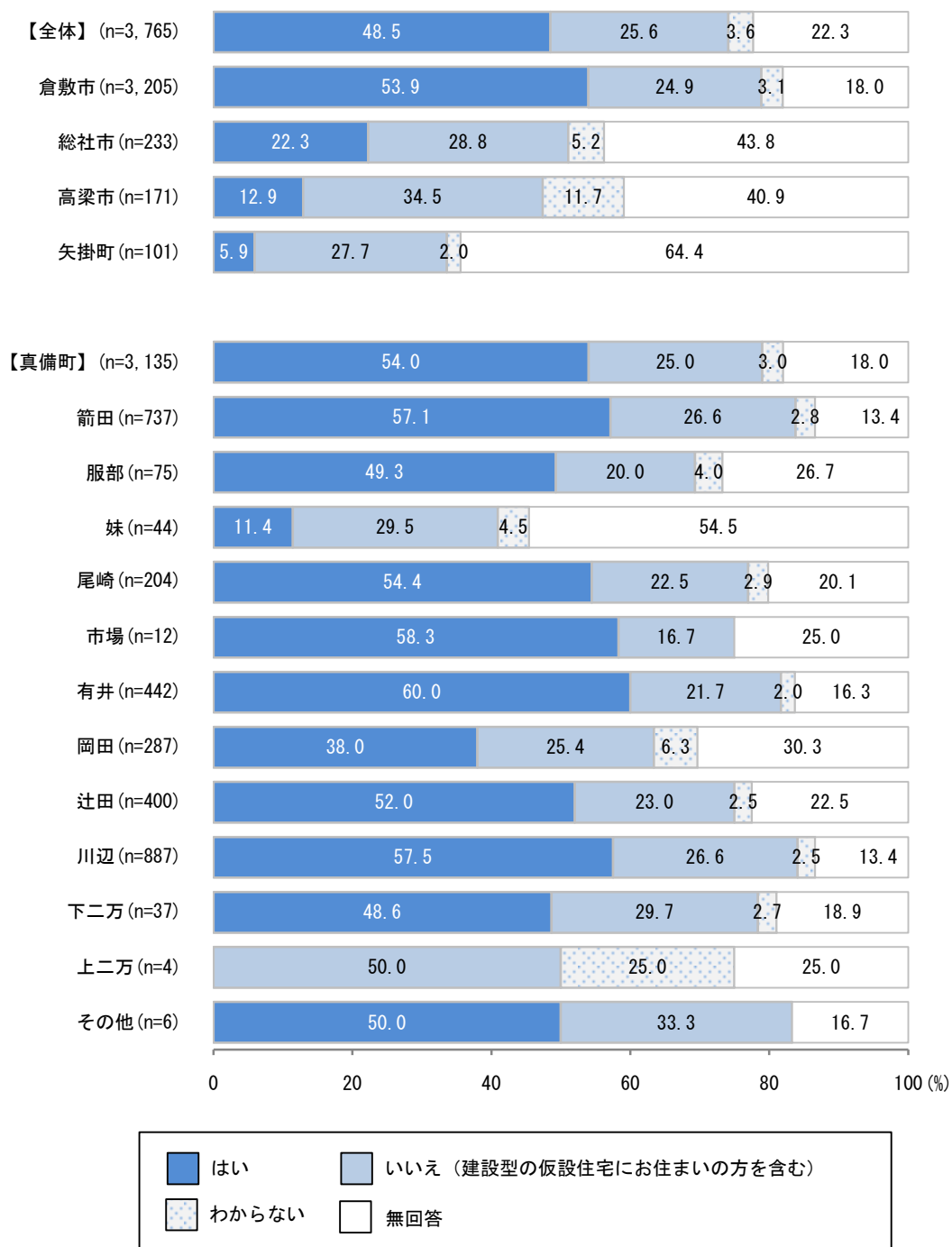
		回答者数(人)	持地持家	借地持家	公団・公社分譲マンション	民間分譲マンション	公団・公社賃貸住宅	県営・市町村営住宅	建設型の仮設住宅	社宅・寮	借家	民間賃貸アパート・マンション	その他	無回答
全体		3,765	31.2	0.7	0.1	1.3	0.4	1.1	4.4	2.3	7.4	38.1	11.3	1.8
市町	倉敷市	3,205	26.2	0.6	0.1	1.5	0.4	0.6	4.5	2.4	8.1	42.8	11.4	1.6
	総社市	233	53.6	0.9	-	-	1.3	0.9	8.2	0.4	3.9	12.4	14.6	3.9
	高梁市	171	58.5	0.6	-	-	0.6	10.5	-	3.5	1.8	10.5	12.3	1.8
	矢掛町	101	82.2	3.0	-	-	-	3.0	-	1.0	5.0	2.0	2.0	2.0
全体		3,135	26.2	0.6	0.0	1.4	0.4	0.6	4.5	2.4	8.1	43.0	11.3	1.6
真備町	箭田	737	18.7	1.1	-	1.1	0.8	0.5	6.6	2.4	9.6	45.5	12.3	1.2
	服部	75	42.7	-	-	4.0	-	-	2.7	1.3	16.0	26.7	4.0	2.7
	妹	44	84.1	-	-	-	-	-	6.8	-	-	6.8	-	2.3
	尾崎	204	23.5	1.0	-	2.0	-	0.5	2.5	4.9	10.8	43.6	10.3	1.0
	市場	12	25.0	-	-	8.3	-	-	16.7	-	8.3	25.0	16.7	-
	有井	442	24.0	0.9	-	1.6	0.2	0.9	2.7	2.0	7.5	47.3	11.1	1.8
	岡田	287	46.3	0.3	-	-	0.3	0.3	2.8	2.1	7.0	30.3	8.7	1.7
	辻田	400	31.3	0.8	-	1.0	-	1.3	5.3	2.0	5.8	40.5	10.5	1.8
	川辺	887	21.3	-	0.1	1.8	0.5	0.5	3.4	2.5	7.8	47.4	13.3	1.6
	下二万	37	13.5	-	-	5.4	-	-	18.9	2.7	5.4	48.6	5.4	-
	上二万	4	25.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	25.0
	その他	6	50.0	-	-	-	-	-	16.7	-	16.7	16.7	-	-

現在の住まいについて、「民間賃貸アパート・マンション」との回答が38.1%と最も高く、次いで「持地持家」(31.2%)などの順となっている。市町別にみると、「民間賃貸アパート・マンション」との回答は倉敷市で4割超、「持地持家」との回答は矢掛町で8割超と高くなっている。

真備町では、「民間賃貸アパート・マンション」との回答が43.0%と最も高く、次いで「持地持家」(26.2%)などの順となっている。「公団・公社分譲マンション」が28.2%と最も高く、次いで「民間分譲マンション」(20.0%)の順となっている。真備町の大字別にみると、「持地持家」との回答は妹で8割台半ばと高くなっている。

問 6 付問 現在、お住まいの住宅は「みなし仮設住宅（借り上げ住宅）」として認定されていますか。（1つに○）

【図表 みなし仮設住宅の認定の有無】



「みなし仮設住宅（借り上げ住宅）」の認定がされているかどうかについて、「はい」との回答が 48.5%、「いいえ（建設型の仮設住宅にお住まいの方を含む）」との回答が 25.6%となっている。市町別にみると、「はい」との回答は倉敷市で5割超と高くなっている。

真備町では、「はい」との回答が 54.0%、「いいえ」との回答が 25.0%となっている。真備町の大字別にみると、「はい」との回答は箭田、有井、川辺で約6割と高くなっている。

問 7 災害発生時に、あなたがお住まいになっていたのは以下のどれですか。(1つに○)

【図表 災害時の住居所有形態】

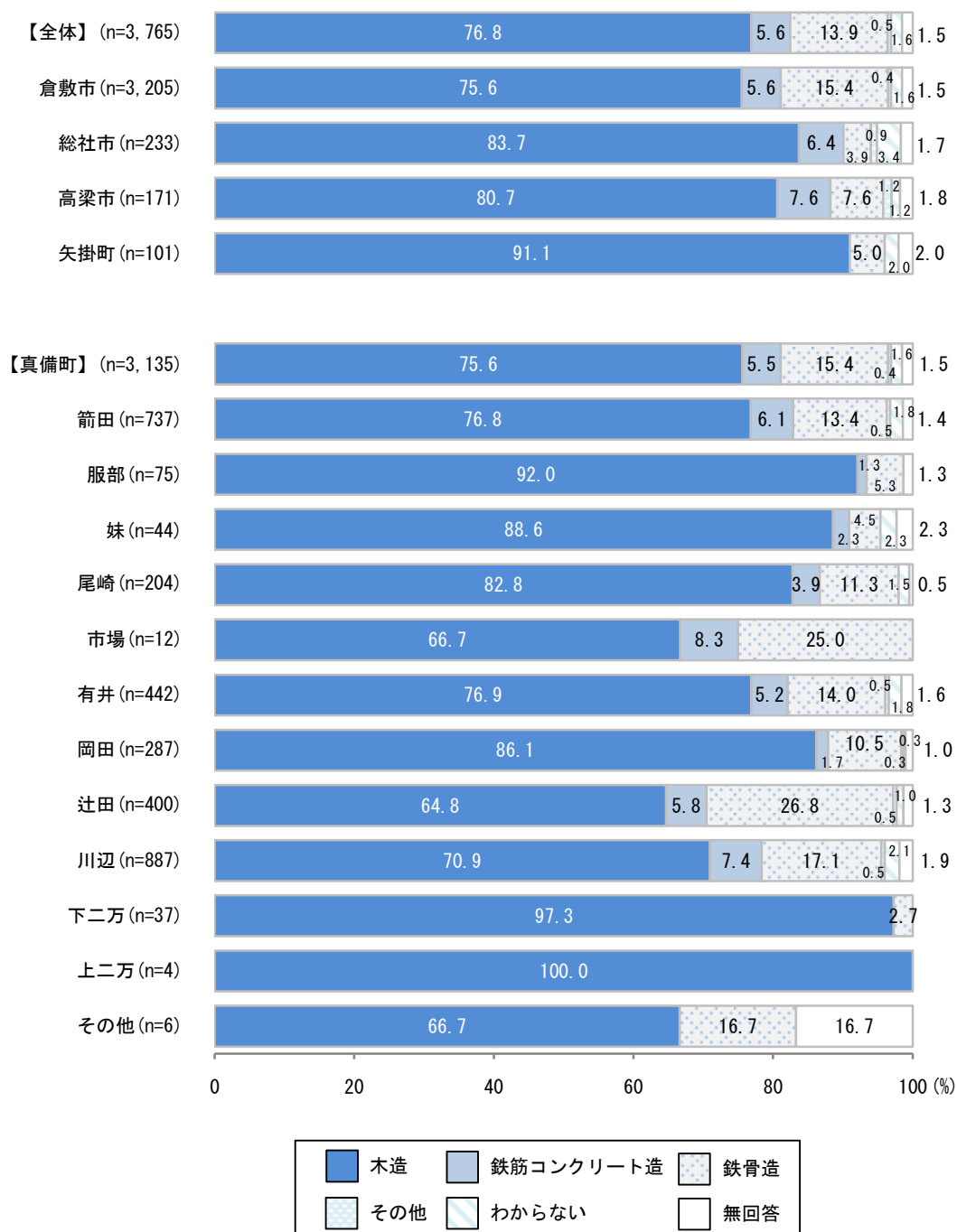
		回答者数(人)	持地持家	借地持家	公団・公社分譲マンション	民間分譲マンション	公団・公社賃貸住宅	県営・市町村営住宅	社宅・寮	借家	民間賃貸アパート・マンション	その他	無回答
全体		3,765	85.6	1.2	-	0.1	0.1	0.6	0.7	2.1	6.3	2.3	1.0
市町	倉敷市	3,205	86.2	1.0	-	0.0	0.0	0.6	0.5	2.2	6.7	1.7	0.9
	総社市	233	80.7	3.9	-	0.4	0.4	0.4	0.9	0.9	0.9	10.3	1.3
	高梁市	171	80.1	1.2	-	-	0.6	-	2.9	1.8	10.5	2.3	0.6
	矢掛町	101	91.1	3.0	-	-	-	1.0	1.0	2.0	1.0	-	1.0
全体		3,135	86.4	1.0	-	0.0	0.0	0.6	0.5	2.2	6.8	1.5	0.9
真備町	箭田	737	84.5	1.9	-	-	-	1.4	0.3	1.9	8.5	0.9	0.5
	服部	75	94.7	-	-	-	-	-	1.3	2.7	-	1.3	-
	妹	44	95.5	-	-	-	-	-	-	-	2.3	-	2.3
	尾崎	204	88.2	0.5	-	-	-	-	3.4	2.5	5.4	-	-
	市場	12	83.3	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-
	有井	442	86.9	0.7	-	-	0.2	-	0.5	2.9	7.5	0.5	0.9
	岡田	287	92.0	0.7	-	-	-	-	0.3	1.4	2.8	2.4	0.3
	辻田	400	92.5	1.3	-	-	-	0.3	0.3	2.0	0.8	1.5	1.5
	川辺	887	81.5	0.7	-	0.1	-	1.0	0.2	2.4	10.7	2.3	1.1
	下二万	37	91.9	2.7	-	-	-	-	-	-	-	2.7	2.7
	上二万	4	75.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-
その他	6	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

災害時の住まいについて、「持地持家」との回答が85.6%と最も高く、次いで「民間賃貸アパート・マンション」(6.3%)などの順となっている。市町別にみると、「持地持家」との回答は矢掛町で9割超と高くなっている。

真備町では、「持地持家」との回答が86.4%と最も高く、次いで「民間賃貸アパート・マンション」(6.8%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「持地持家」との回答は服部、妹で9割台半ばと高くなっている。

問 8 災害発生時に、あなたがお住まいになっていた家は、どのような造りですか。
(1つに○)

【図表 災害発生時の居住の構造】

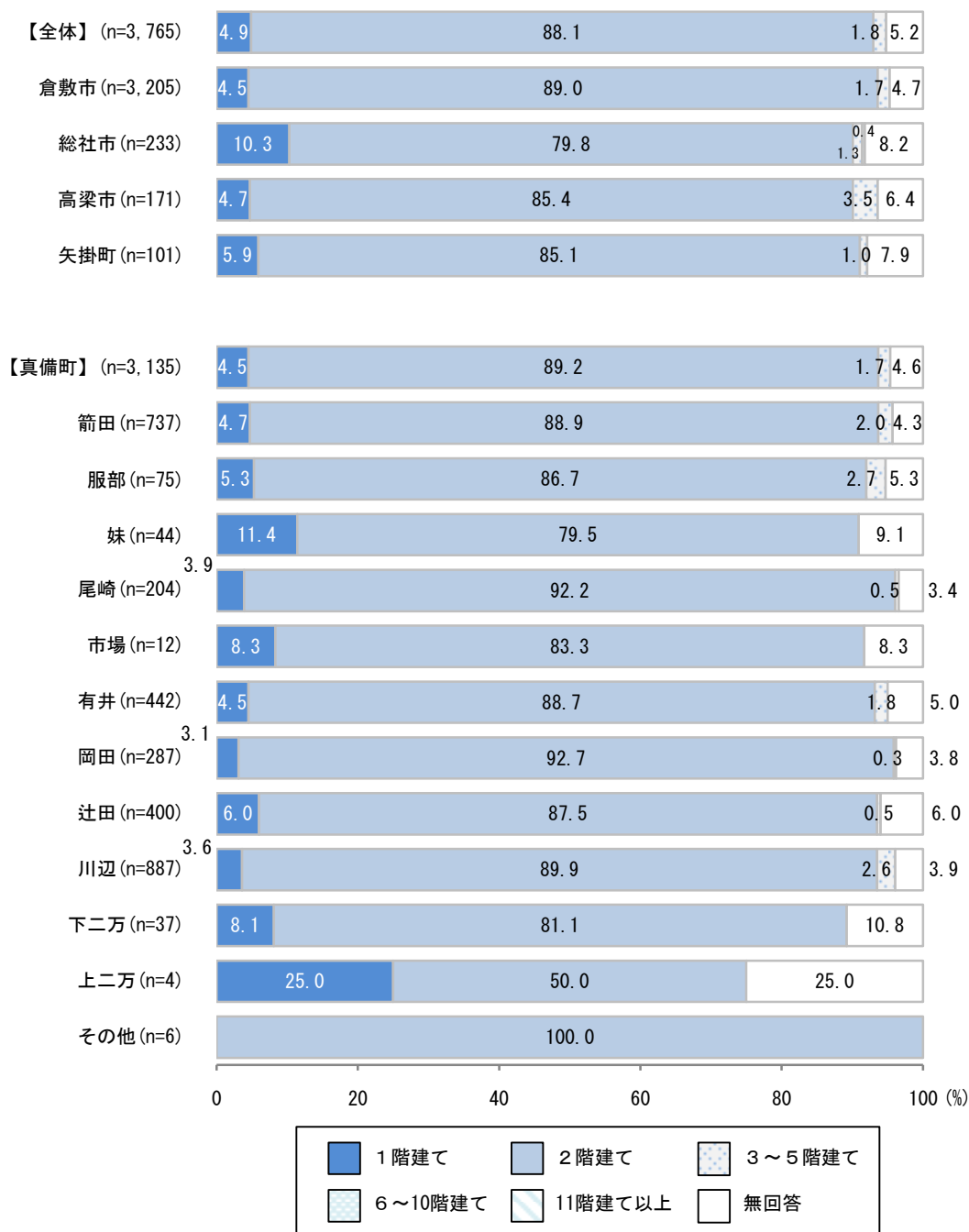


災害時の住まいの構造について、「木造」との回答が76.8%と最も高く、次いで「鉄骨造」(13.9%)、「鉄筋コンクリート造」(5.6%)などの順となっている。市町別にみると、「木造」との回答は矢掛町で9割超と高くなっている。

真備町では「木造」との回答が75.6%と最も高く、次いで「鉄骨造」(15.4%)、「鉄筋コンクリート造」(5.5%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「鉄骨造」との回答は辻田で2割台半ばと高くなっている。

問 8 付問 その建物は何階建てですか。またマンション等の場合は何階にお住まいですか。

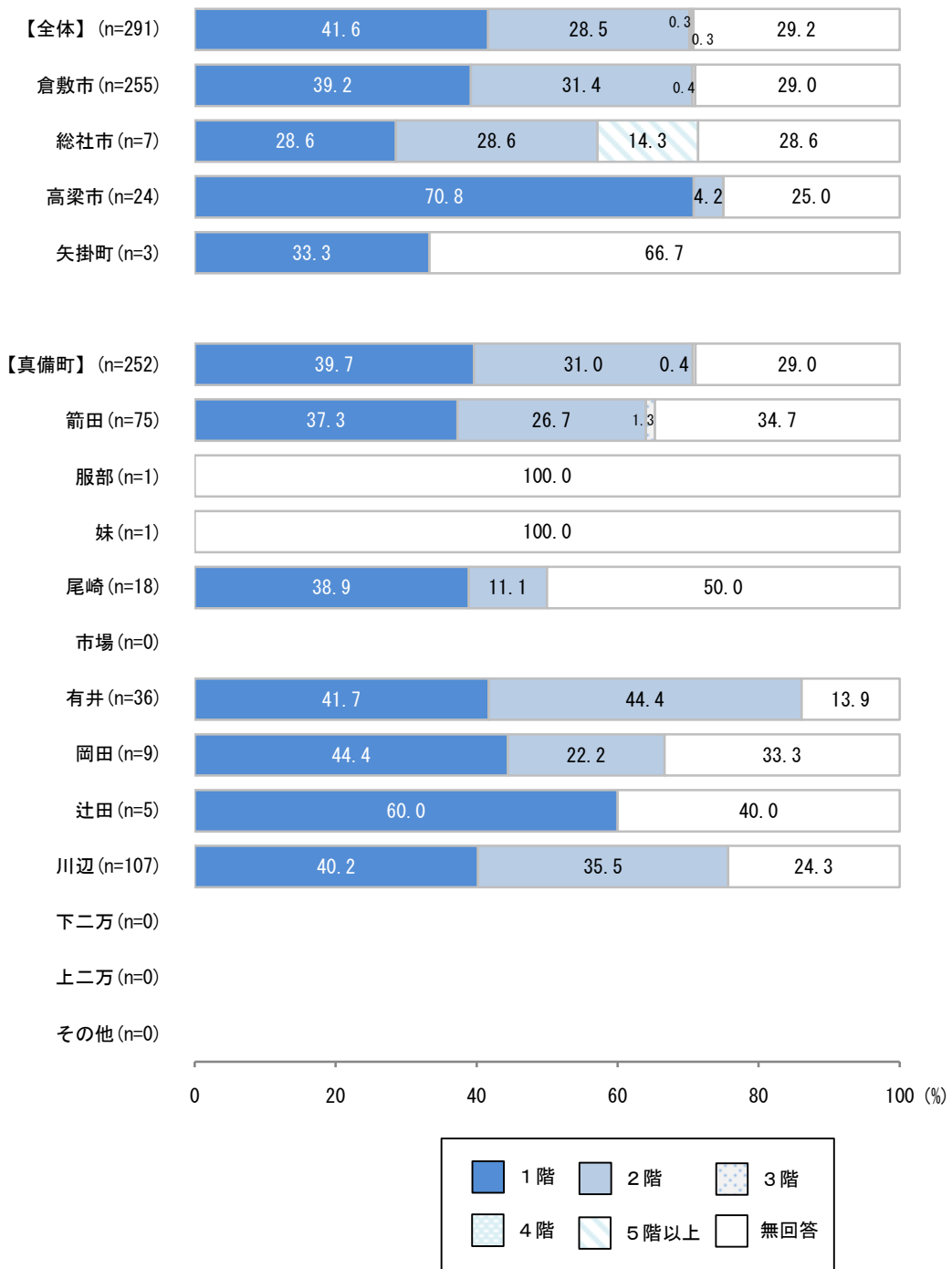
【図表 建物の階数】



建物の階数について、「2階建て」との回答が88.1%と最も高く、次いで「1階建て」(4.9%)、「3～5階建て」(1.8%)などの順となっている。市町別にみると、「1階建て」との回答は総社市で約1割と高くなっている。

真備町では、「2階建て」との回答が89.2%と最も高く、次いで「1階建て」(4.5%)、「3～5階建て」(1.7%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「1階建て」との回答は妹で1割超と高くなっている。

【図表 マンション等の場合の居住階数】

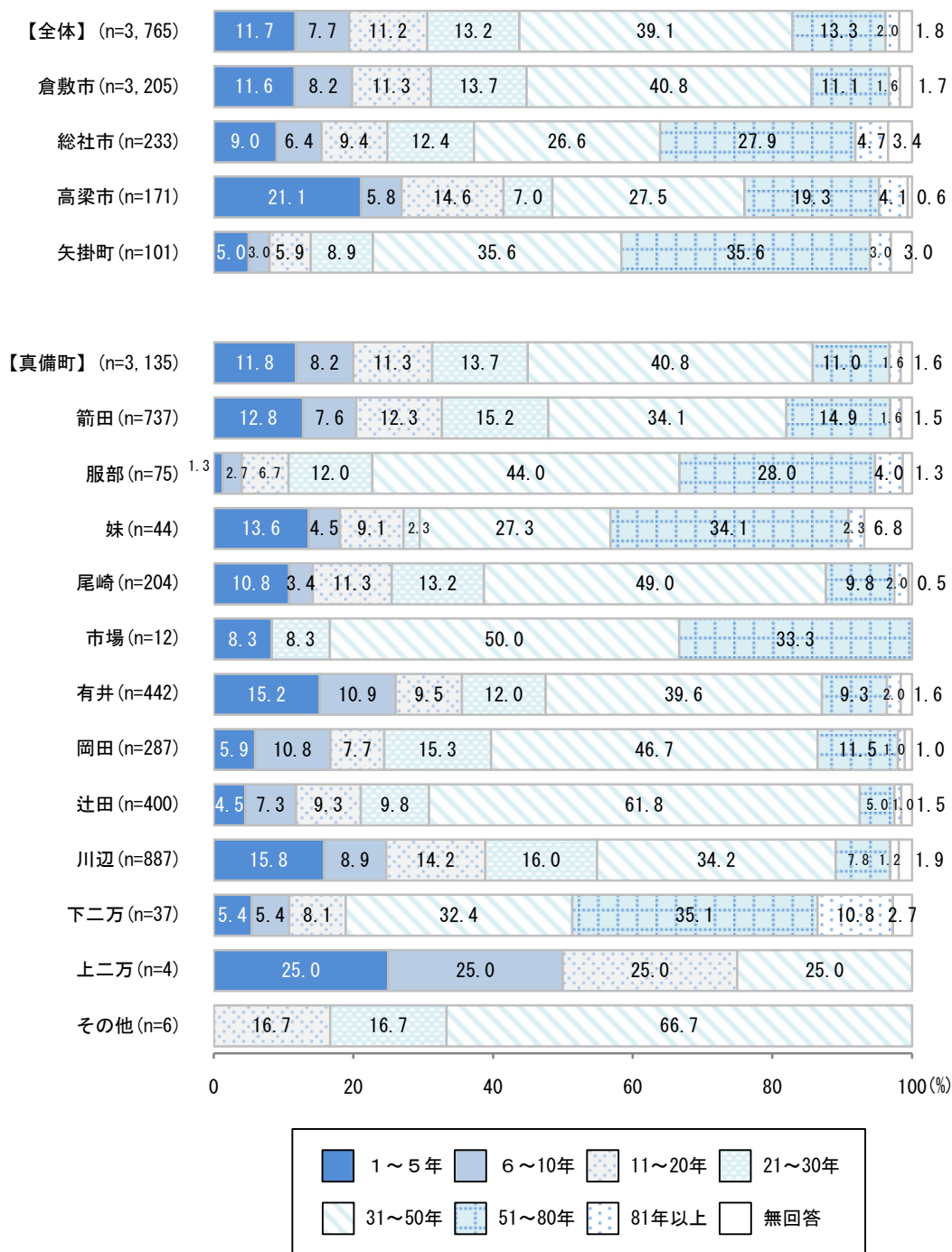


マンション等の場合の居住階数について、「1階」との回答が41.6%と最も高く、次いで「2階」(28.5%)などの順となっている。市町別にみると、「1階」との回答は高梁市で約7割と高くなっている。

真備町では、「1階」との回答が39.7%と最も高く、次いで「2階」(31.0%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「2階」との回答は有井で4割台半ばと高くなっている。

問 9 災害はあなたがその地域に住むようになっておおよそ何年目の出来事でしたか。具体的な年数をご記入ください。

【図表 災害発生時の住居の築年数】



災害発生時の住居の築年数について、「31～50年」との回答が39.1%と最も高く、次いで「51～80年」(13.3%)、「21～30年」(13.2%)などの順となっている。市町別にみると、「31～50年」との回答との回答は倉敷市で約4割、「51～80年」との回答は矢掛町で3割台半ばと高くなっている。

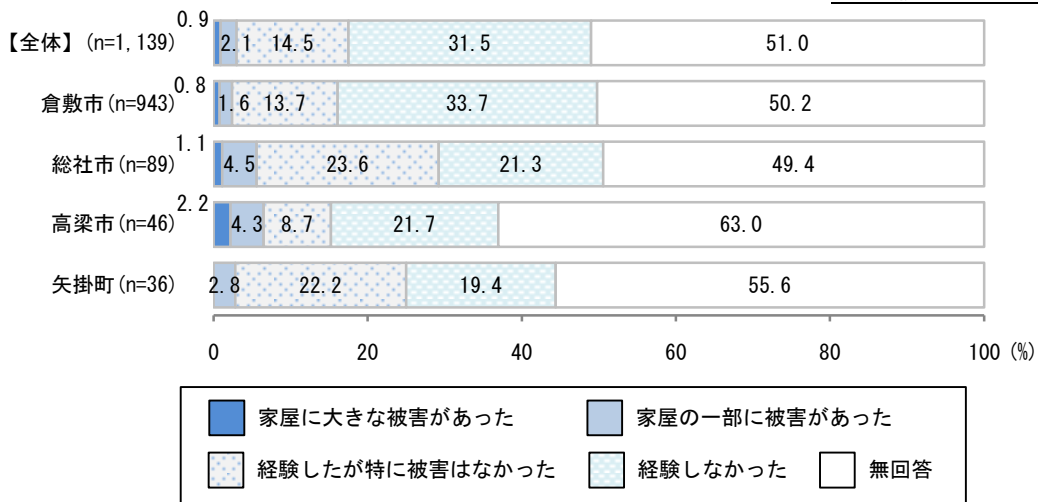
真備町では、「31～50年」との回答が40.8%と最も高く、次いで「21～30年」(13.7%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「31～50年」との回答は辻田で6割超と高くなっている。

2 災害前のリスク認知と備え

問 10 あなたは以下の台風・豪雨の災害を経験しましたか。それぞれの災害について、最もあてはまるものに○をつけてください。

【図表 1945 年（昭和 20 年）9 月台風の影響】

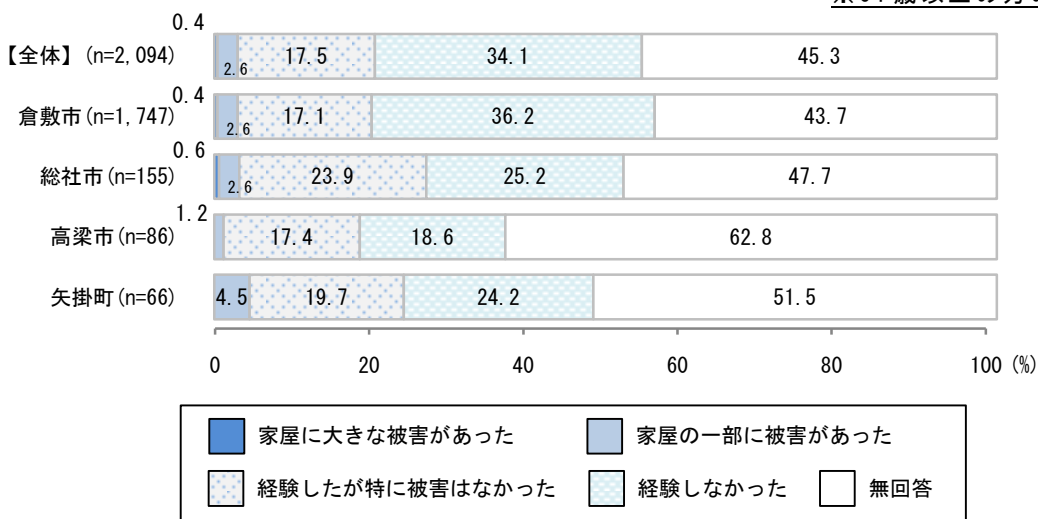
※73 歳以上の方のみ回答



1945 年（昭和 20 年）9 月台風の影響について、「経験しなかった」との回答が 30.6% と最も高く、次いで「経験したが特に被害はなかった」（15.4%）などの順となっている。市町別にみると、『経験した』（「家屋に大きな被害があった」と「家屋の一部に被害があった」と「経験したが特に被害はなかった」を合わせた割合）との回答は総社市で約 3 割と高くなっている。

【図表 1954 年（昭和 29 年）9 月台風の影響】

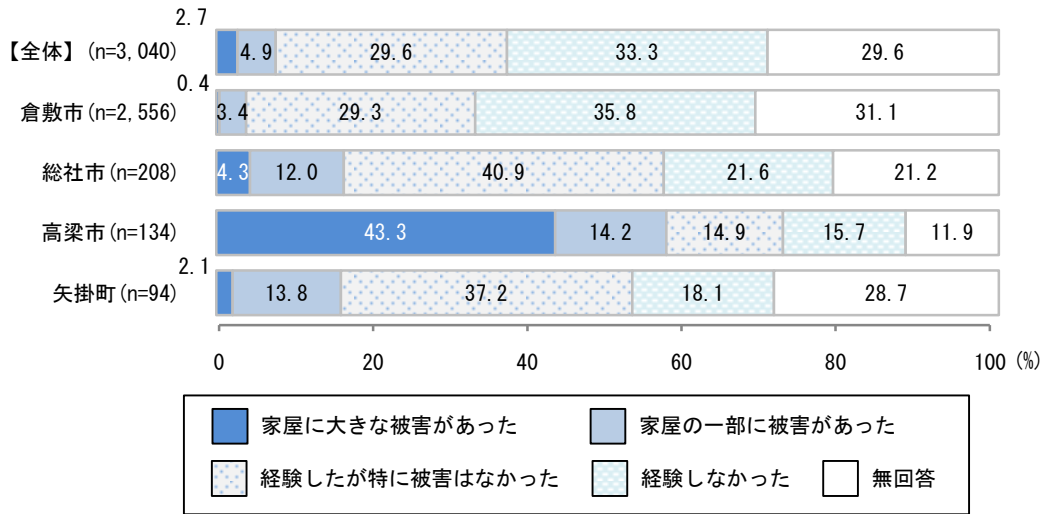
※64 歳以上の方のみ回答



1954 年（昭和 29 年）9 月台風の影響について、「経験しなかった」との回答が 34.1% と最も高く、次いで「経験したが特に被害はなかった」（17.5%）などの順となっている。市町別にみると、『経験した』との回答は高梁市で約 2 割と低くなっている。

【図表 1972年（昭和47年）7月豪雨の経験】

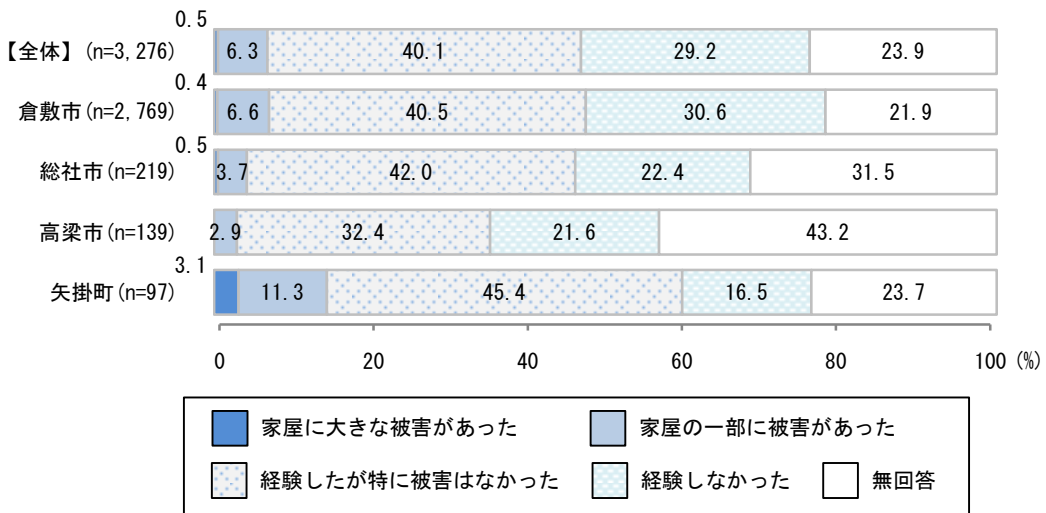
※46歳以上の方のみ回答



1972年（昭和47年）7月豪雨の経験について、「経験しなかった」との回答が33.3%と最も高く、次いで「経験したが特に被害はなかった」（29.6%）、「家屋の一部に被害があった」（4.9%）などの順となっている。市町別にみると、「家屋に大きな被害があった」との回答は高梁市で4割台半ばと高くなっている。

【図表 1976年（昭和51年）9月台風の経験】

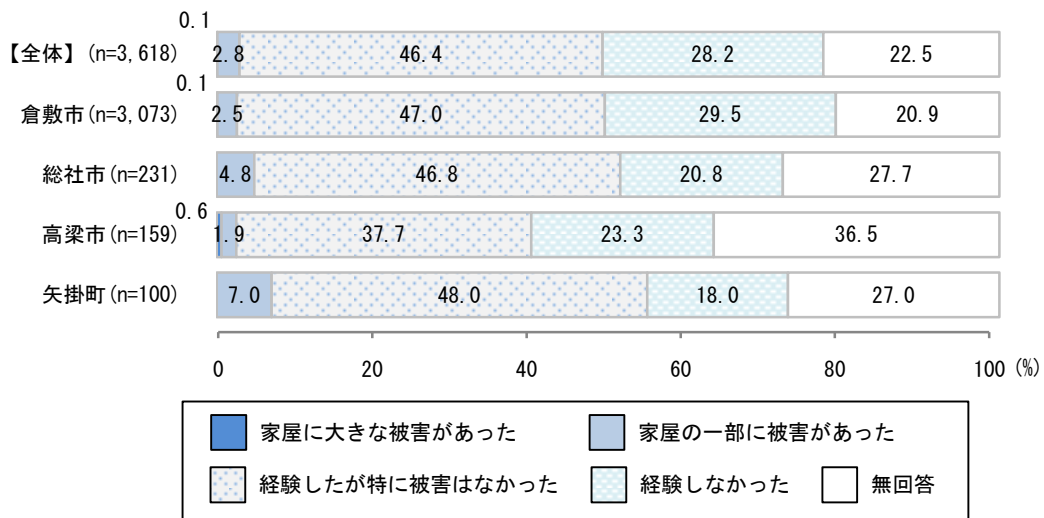
※42歳以上の方のみ回答



1976年（昭和51年）9月台風の経験について、「経験したが特に被害はなかった」との回答が40.1%と最も高く、次いで「経験しなかった」（29.2%）、「家屋の一部に被害があった」（4.9%）などの順となっている。市町別にみると、『被害があった』（「家屋に大きな被害があった」と「家屋の一部に被害があった」を合わせた割合）との回答は矢掛町で1割台半ばと高くなっている。

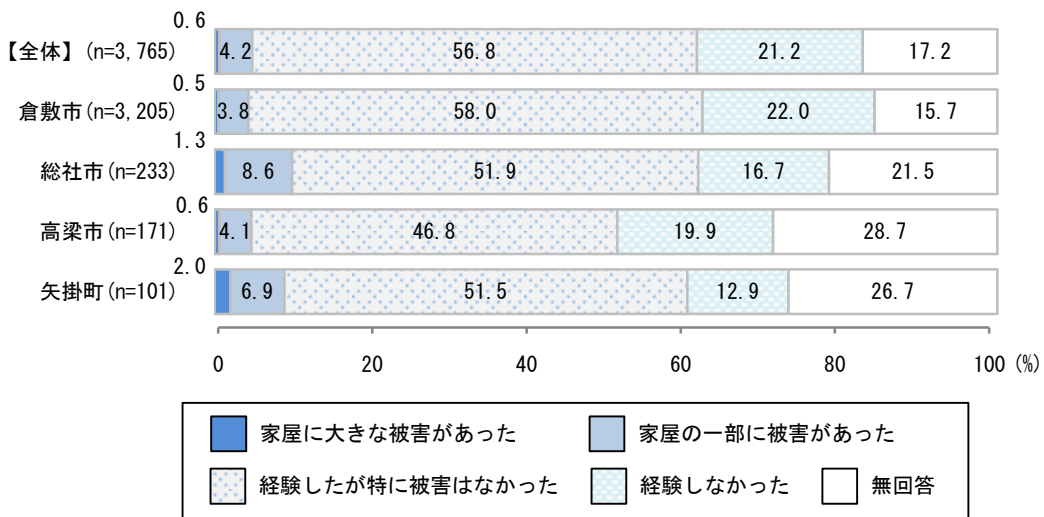
【図表 1985年（昭和60年）6月豪雨の経験】

※33歳以上の方のみ回答



1985年（昭和60年）6月豪雨の経験について、「経験したが特に被害はなかった」との回答が46.4%と最も高く、次いで「経験しなかった」（28.2%）、「家屋の一部に被害があった」（2.8%）などの順となっている。市町別にみると、「経験したが特に被害はなかった」との回答は高梁市で約4割と他の地域に比べ低くなっている。

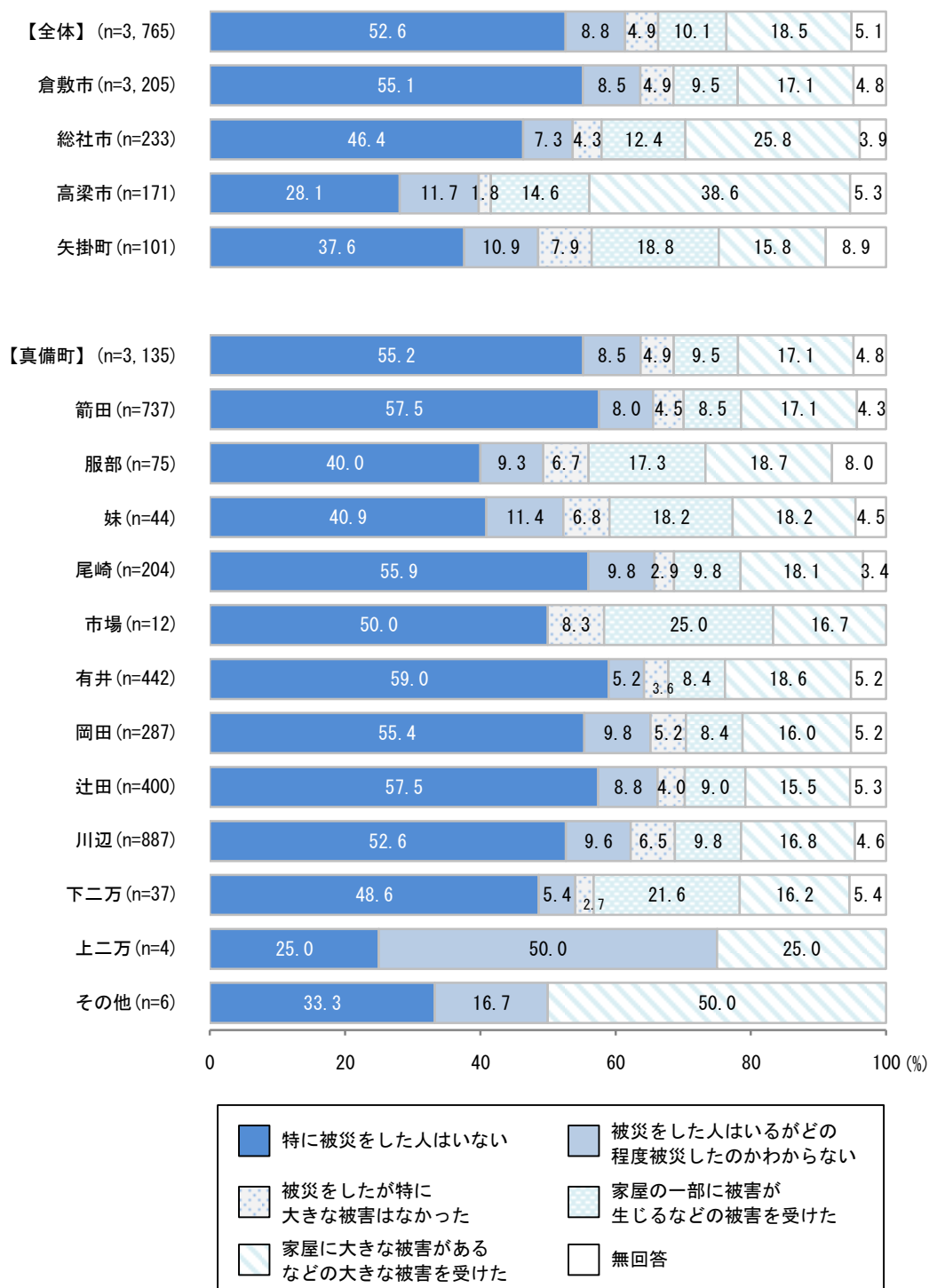
【図表 2011年（平成23年）9月台風の経験】



2011年（平成23年）9月台風の経験について、「経験したが特に被害はなかった」との回答が56.8%と最も高く、次いで「経験しなかった」（21.2%）、「家屋の一部に被害があった」（4.2%）などの順となっている。市町別にみると、「経験したが特に被害はなかった」との回答は高梁市で4割台半ばと低くなっている。

問 11 あなたのご家族・親せき、交流のあるご近所の方について、今回の災害発生前に、災害（台風・豪雨以外も含む）で被災をしたことがある方はいますか。一番大きな被害を受けた方について、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【図表 周りの人の過去の被災経験】



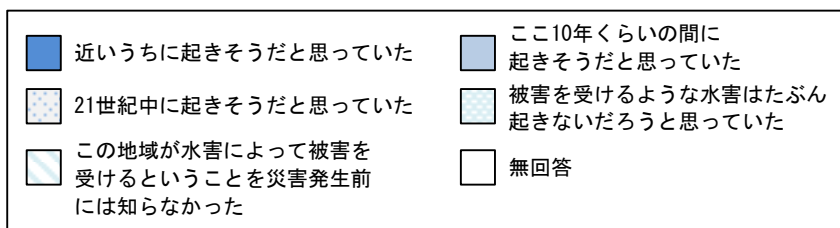
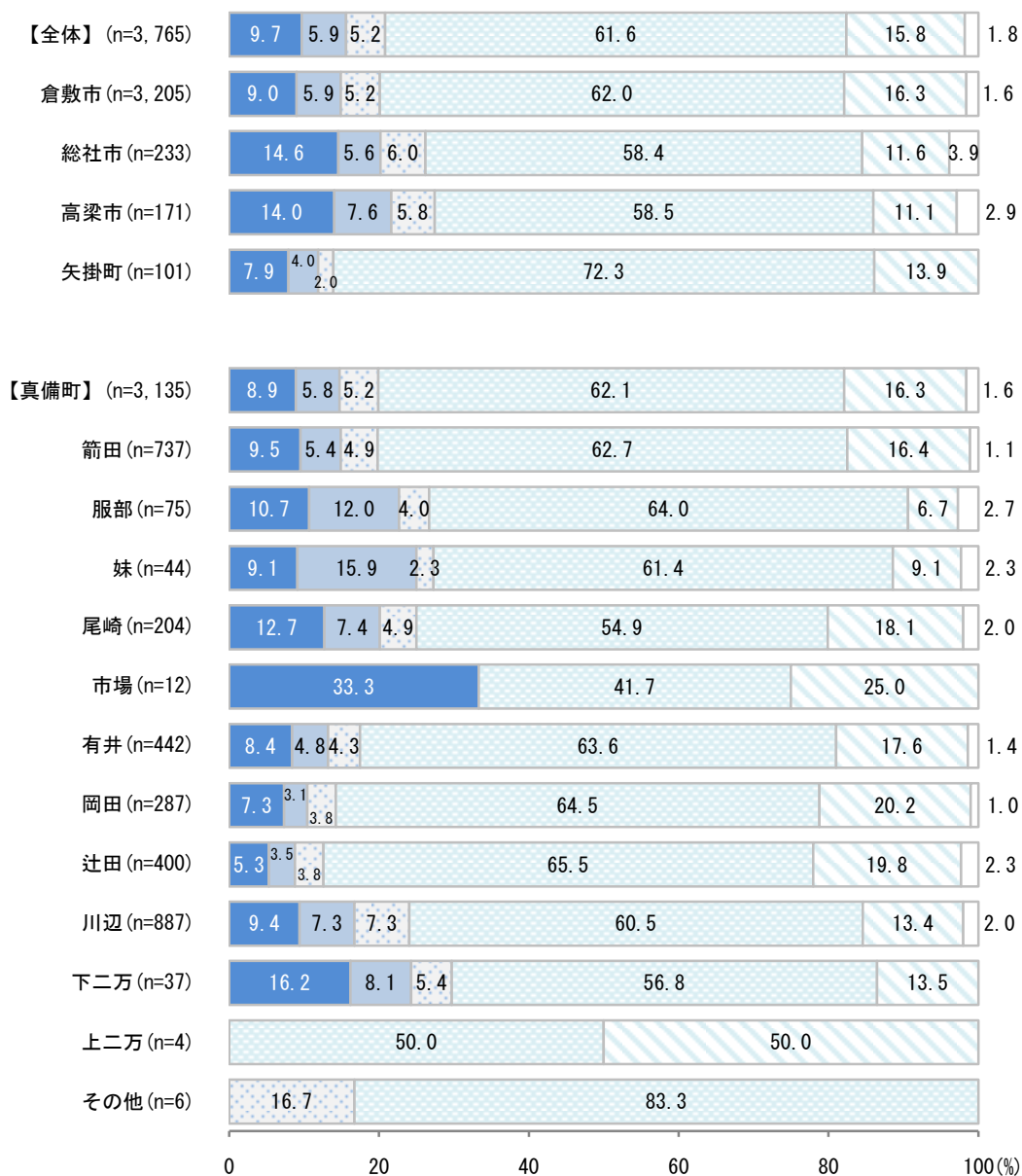
身近な人の被災経験について、「特に被災をした人はいない」との回答が 52.6%と最も高く、次いで「家屋に大きな被害があるなどの被害を受けた」（18.5%）、「家屋の一部に

被害が生じるなどの被害を受けた」(10.1%)などの順となっている。市町別にみると、「家屋の一部に被害が生じるなどの被害を受けた」との回答は矢掛町で約2割、「家屋に大きな被害があるなどの大きな被害を受けた」との回答は高梁市で約4割と高くなっている。

真備町では、「特に被災をした人はいない」との回答が55.2%と最も高く、次いで「家屋に大きな被害があるなどの大きな被害を受けた」(17.1%)、「家屋の一部に被害が生じるなどの被害を受けた」(9.5%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「家屋の一部に被害が生じるなどの被害を受けた」との回答は服部、妹、下二万で2割前後と高くなっている。

問 12 「あなたのお住まいの地域が洪水・浸水などの水害によって避難しなければならぬ事態になる」と災害発生前から思っていましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【図表 災害発生前の洪水・浸水の予見】



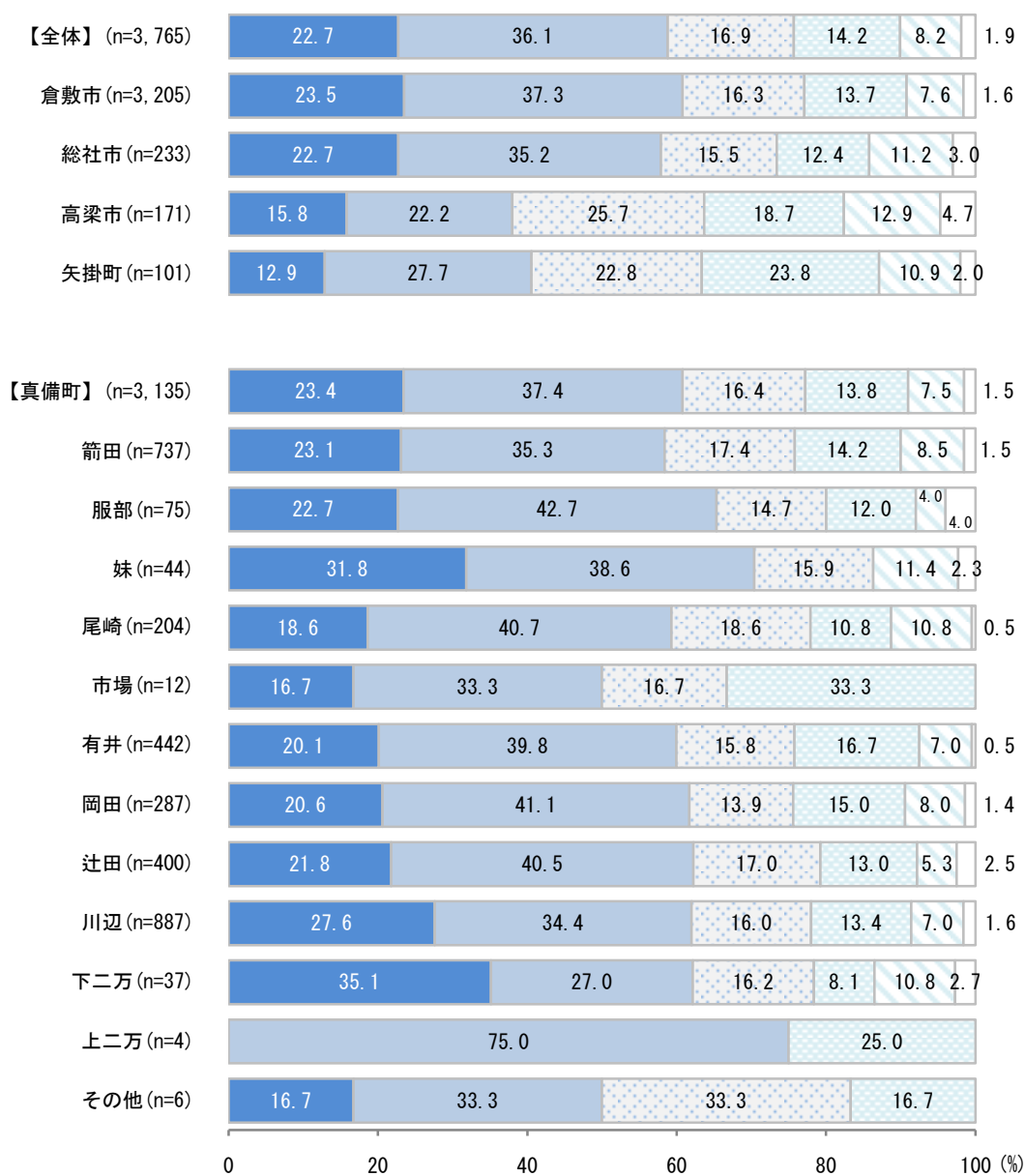
災害発生前の洪水・浸水の予見について、「被害を受けるような水害はたぶん起きないだろうと思っていた」との回答が61.6%と最も高く、次いで「この地域が水害によって被害を受けるということを災害発生前には知らなかった」(15.8%)、「近い内に起きそう

だと思っていた」(9.7%)などの順となっている。市町別にみると、「被害を受けるような水害はたぶん起きないだろうと思っていた」との回答は矢掛町で7割超と高くなっている。

真備町では、「被害を受けるような水害はたぶん起きないだろうと思っていた」との回答が62.1%と最も高く、次いで「この地域が水害によって被害を受けるということを災害発生前には知らなかった」(16.3%)、「近い内に起きそうだと思っていた」(8.9%)などの順となっている。真備町の大字別でみると、「近い内に起きそうだと思っていた」との回答は下二万で1割台半ば、「ここ10年くらいの間に起きそうだと思っていた」との回答は妹で1割台半ばと高くなっている。

問 13 「あなたのお住まいの地域のハザードマップ（水害）」を災害発生前に見たことがありましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【図表 災害発生前のハザードマップの認知度】



ハザードマップ（水害）を見て、内容も覚えていた
 ハザードマップ（水害）を見たことはあるが、内容までは覚えていなかった

ハザードマップ（水害）が存在することを知っていたが、見たことはなかった
 ハザードマップという言葉は知っているが、この地域にあることを知らなかった

ハザードマップという言葉自体を知らなかった
 無回答

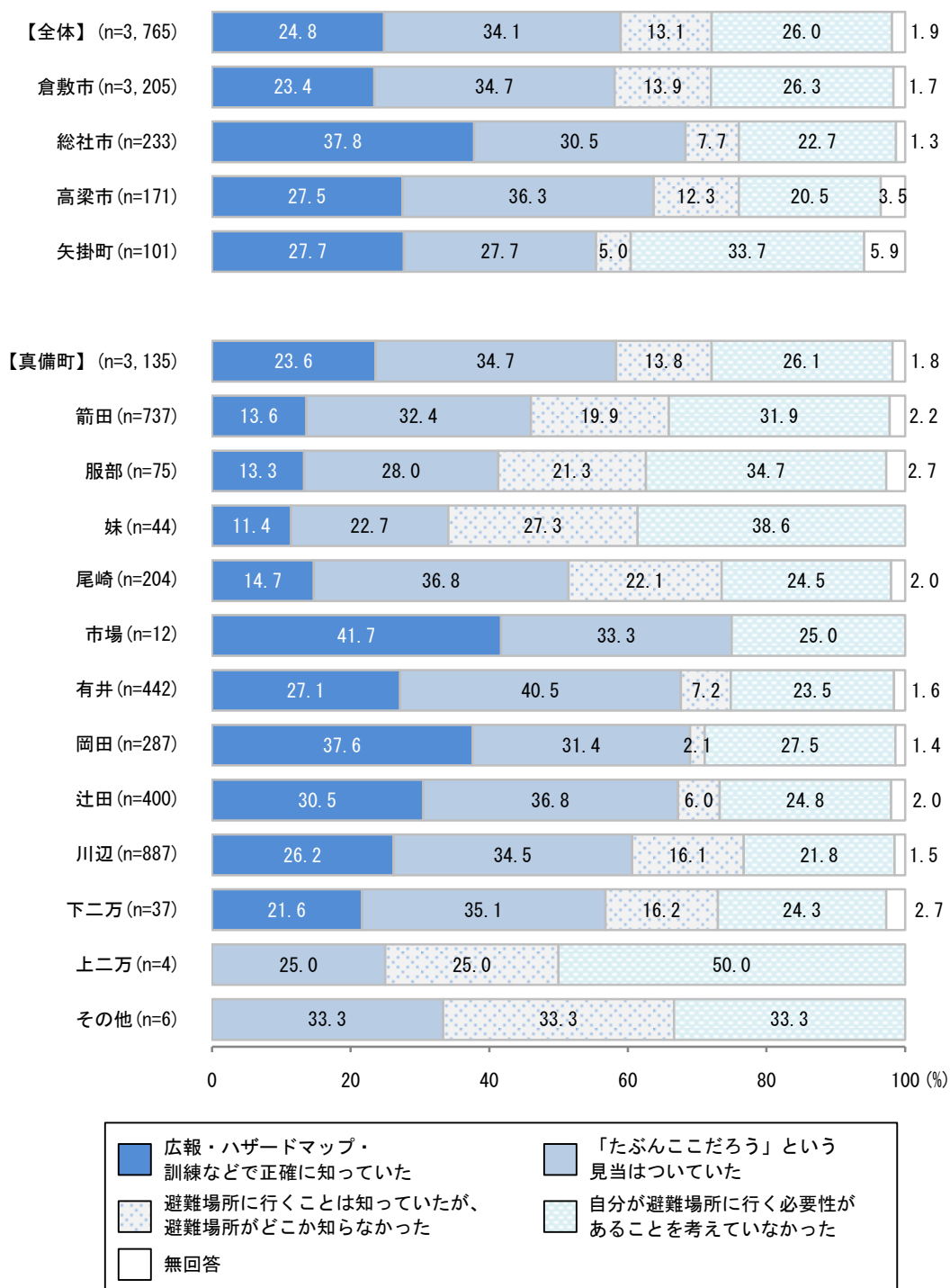
ハザードマップの認知度について、「ハザードマップ（水害）を見たことはあるが、内容までは覚えていなかった」との回答が 36.1%と最も高く、次いで「ハザードマップ（水害）を見て、内容も覚えていた」（22.7%）、「ハザードマップ（水害）が存在することを知っていたが、見たことはなかった」（16.9%）などの順となっている。市町別でみると、

「ハザードマップ（水害）を見て、内容も覚えていた」との回答は矢掛町で1割超と低くなっている。

真備町では、「ハザードマップ（水害）を見たことはあるが、内容までは覚えていなかった」との回答が37.4%と最も高く、次いで「ハザードマップ（水害）を見て、内容も覚えていた」（23.4%）、「ハザードマップ（水害）が存在することを知っていたが、見たことはなかった」（16.4%）などの順となっている。真備町の大字別で見ると、「ハザードマップ（水害）を見て、内容も覚えていた」との回答は妹で3割超と高くなっている。

問 14 あなたは「災害の時の避難場所」について、災害発生前に知っていましたか。
最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【図表 災害発生前の避難所の認知度】



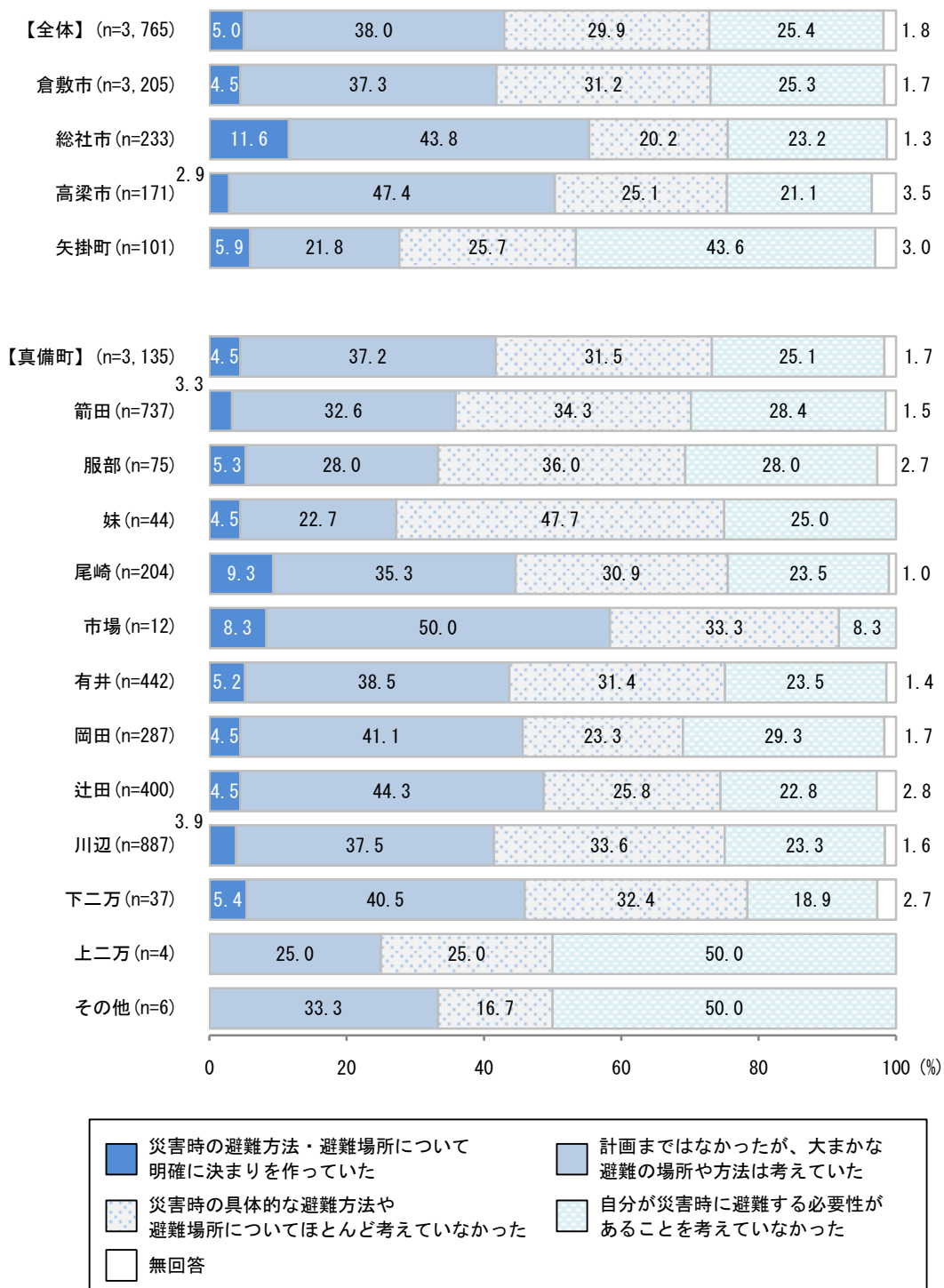
災害発生前の避難所の認知度について、「たぶんここだろう」という見当はついていた」との回答は34.1%と最も高く、次いで「自分が避難場所に行く必要があることを考えていなかった」(26.0%)、「広報・ハザードマップ・訓練などで正確に知っていた」(24.8%)などの順となっている。市町別にみると、「広報・ハザードマップ・訓練など

で正確に知っていた」との回答は総社市で約4割、「自分が避難場所に行く必要があることを考えていなかった」との回答は高梁市で3割台と高くなっている。

真備町では「たぶんここだろう」という見当はついていた」との回答は34.7%と最も高く、次いで「自分が避難場所に行く必要があることを考えていなかった」(26.1%)、「広報・ハザードマップ・訓練などで正確に知っていた」(23.6%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「広報・ハザードマップ・訓練などで正確に知っていた」との回答は岡田で約4割、「たぶんここだろう」という見当はついていた」との回答は有井で4割超、「自分が避難場所に行く必要があることを考えていなかった」との回答は妹で約4割と高くなっている。

問 15 あなたは「災害時の避難計画」を、災害発生前に立てていましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【図表 災害発生前の避難計画の有無】



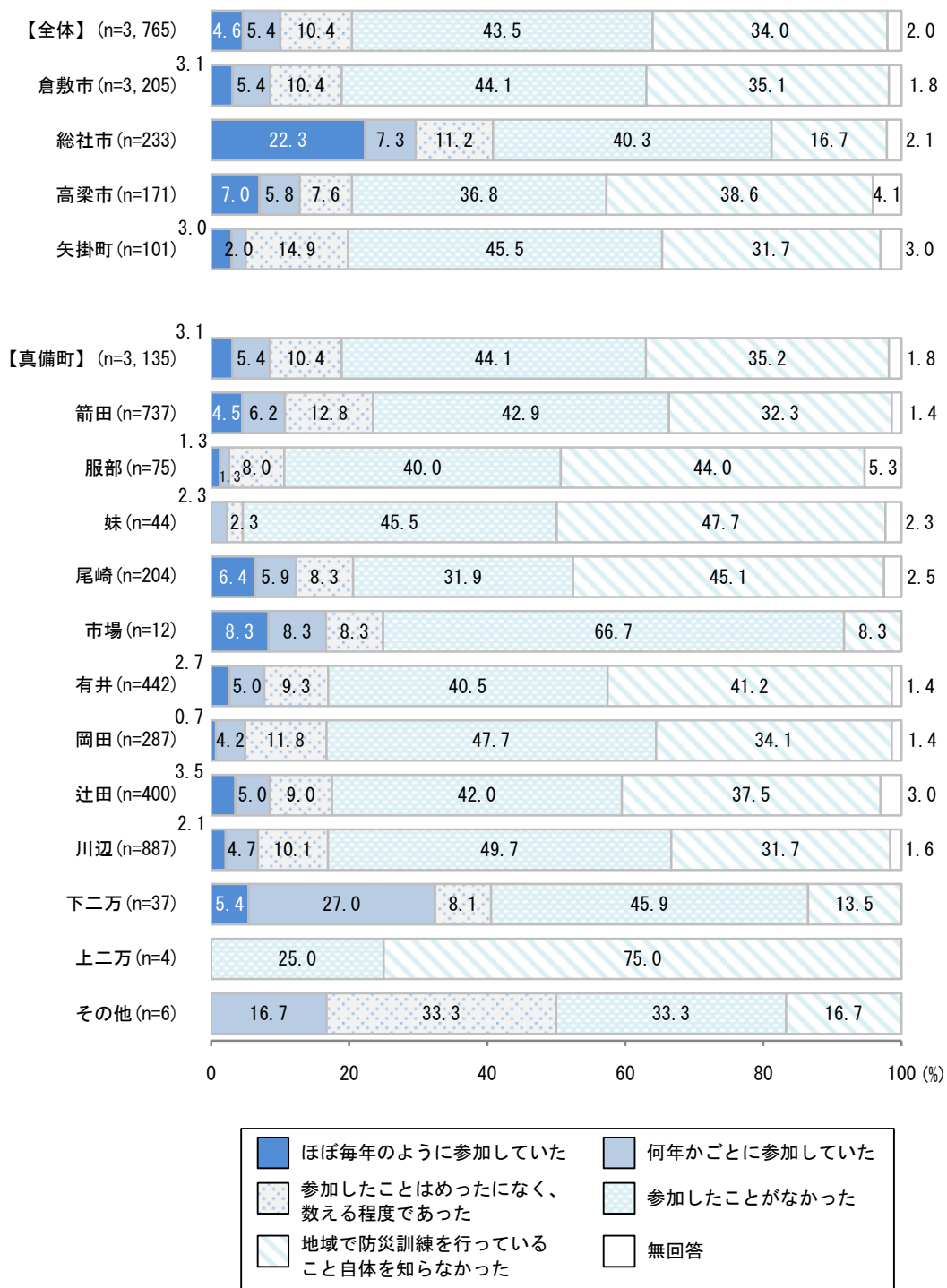
災害発生前の避難計画の有無について、「計画まではなかったが、大まかな避難の場所や方法は考えていた」との回答が 38.0%と最も高く、次いで「災害時の具体的な避難方法や避難場所についてほとんど考えていない」(29.9%)、「自分が災害時に避難する必要があることを考えていなかった」(25.4%)などの順となっている。市町別にみると、

「計画まではなかったが、大まかな避難の場所や方法は考えていた」との回答が高梁市で約5割、「自分が災害時に避難する必要性があることを考えていなかった」との回答は矢掛町で4割台半ばと高くなっている。

真備町では、「計画まではなかったが、大まかな避難の場所や方法は考えていた」との回答が37.2%と最も高く、次いで「災害時の具体的な避難方法や避難場所についてほとんど考えていない」(31.5%)、「自分が災害時に避難する必要性があることを考えていなかった」(25.1%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「計画まではなかったが、大まかな避難の場所や方法は考えていた」との回答は辻田で4割台半ば、「災害時の具体的な避難方法や避難場所についてほとんど考えていなかった」との回答は妹で約5割と高くなっている。

問 16 あなたは「お住まいの地域での防災訓練」に災害発生前に参加したことがありますか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【図表 災害発生前の防災訓練への参加経験】



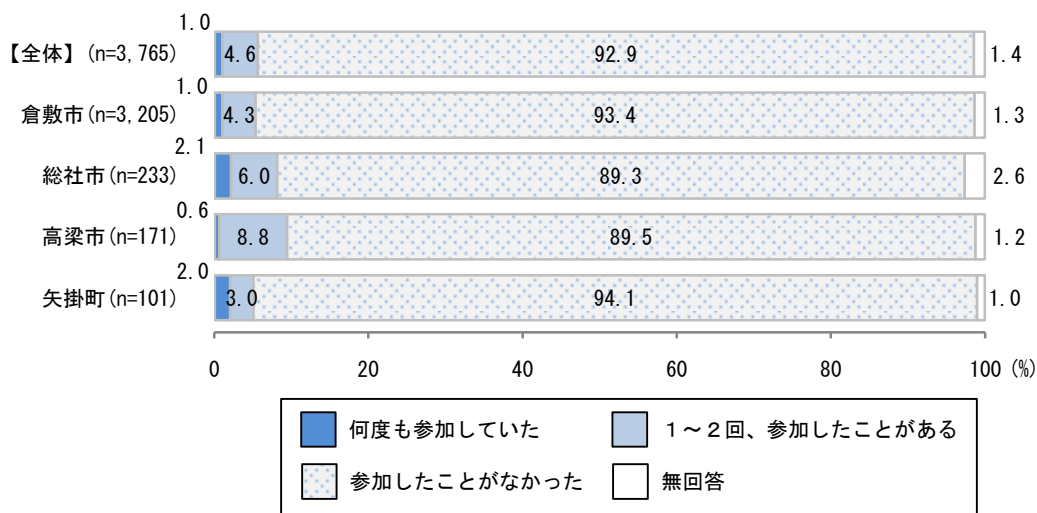
災害前の防災訓練への参加経験について、「参加しなかった」との回答が43.5%と最も高く、次いで「地域で防災訓練を行っていること自体を知らなかった」(34.0%)、「参加したことはめったになく、数える程度であった」(10.4%)などの順となっている。市町別にみると、「ほぼ毎年のように参加していた」との回答は総社市で2

割超と高くなっている。

真備町では、「参加したことがなかった」との回答が 44.1%と最も高く、次いで「地域で防災訓練を行っていること自体を知らなかった」(35.2%)、「参加したことはめったに
なく、数える程度であった」(10.4%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「何年かごとに参加していた」との回答は下二万で約 3 割と高くなっている。

問 17 あなたは、災害発生前に「災害の被災地でのボランティア活動」に参加したことがありますか。最もあてはまるもの 1 つに○をつけてください。

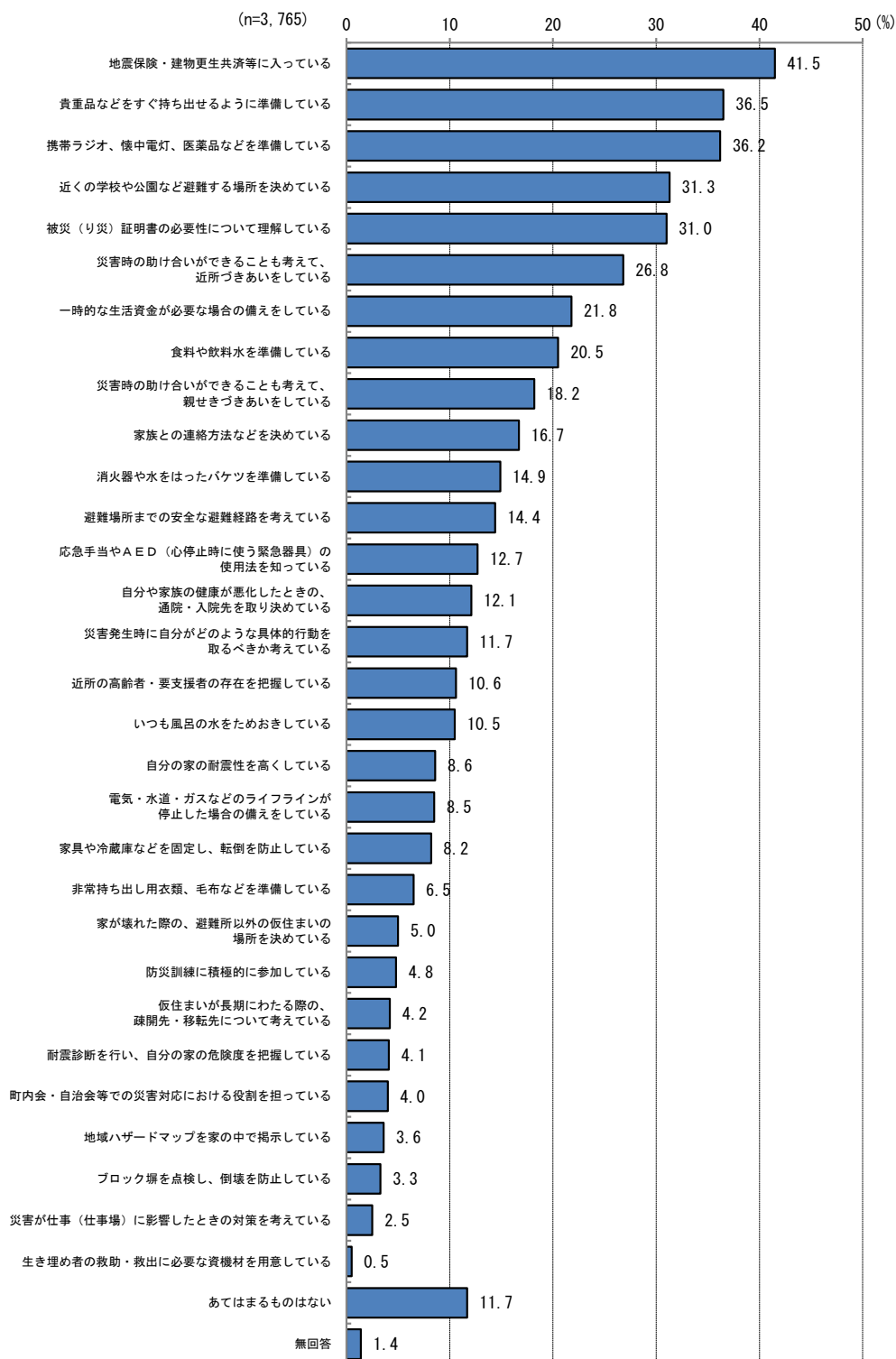
【図表 災害発生前のボランティア活動への参加経験】



災害前のボランティア活動への参加経験について、9割超の人が「参加したことがなかった」と回答している。市町別にみると、『参加したことがある』（「何度も参加していた」と「1～2回、参加したことがある」を合わせた割合）との回答は高梁市で約 1 割と他の地域に比べやや高くなっている。

問 18 災害発生前、あなたの家で、地震や水害などの災害に対する備えとして実行されていたものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図表 災害発生前の備え】

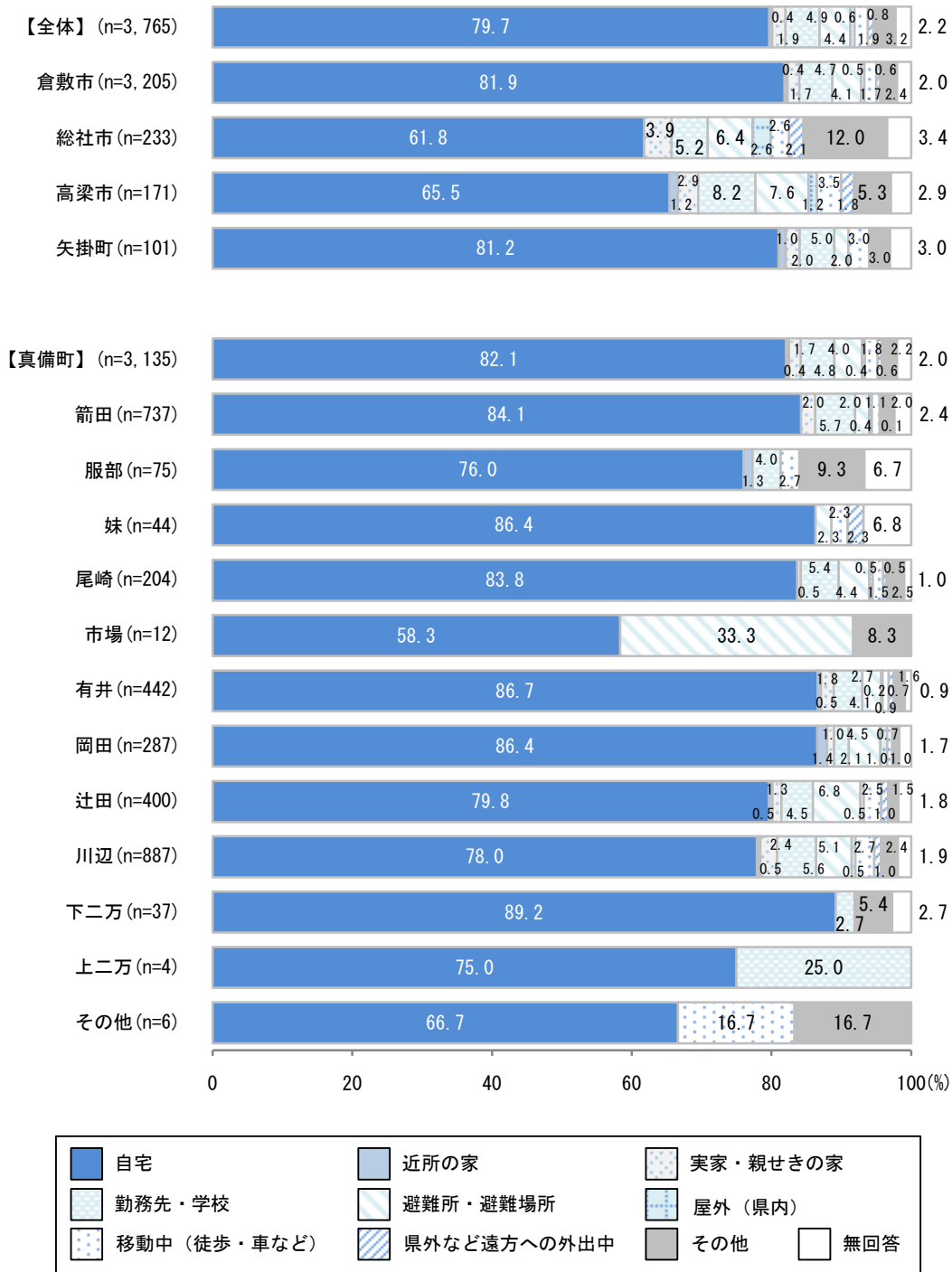


災害前の備えについて、全体では「地震保険・建物更生共済等に入っている」が41.5%と最も高く、次いで「貴重品などをすぐ持ち出せるように準備している」（36.5%）、「携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している」（36.2%）などの順となっている。

3 「大雨特別警報」発表時の状況

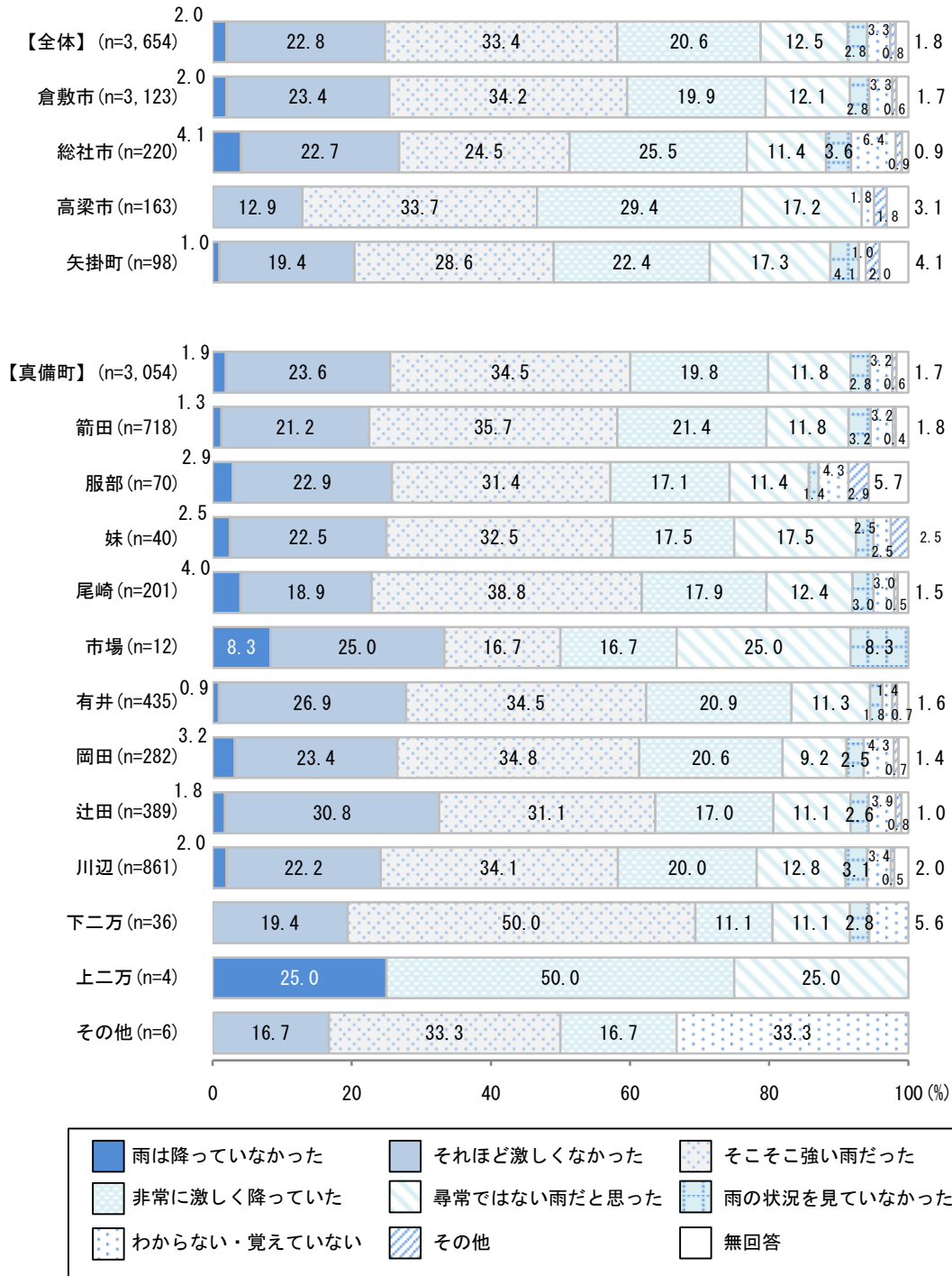
問 19 大雨特別警報が発表された時（7月6日（金）夜）あなたはどちらにおられましたか。

【図表 「大雨特別警報」発表時の居場所】



「大雨特別警報」発表時にいた場所について、「自宅」との回答が79.7%と最も高く、次いで「勤務先・学校」(4.9%)、「避難所・避難場所」(4.4%)などの順となっている。市町別にみると、「自宅」との回答は総社市、高梁市で6割台と低くなっている。

【図表 「大雨特別警報」発表時に感じた雨の状況】

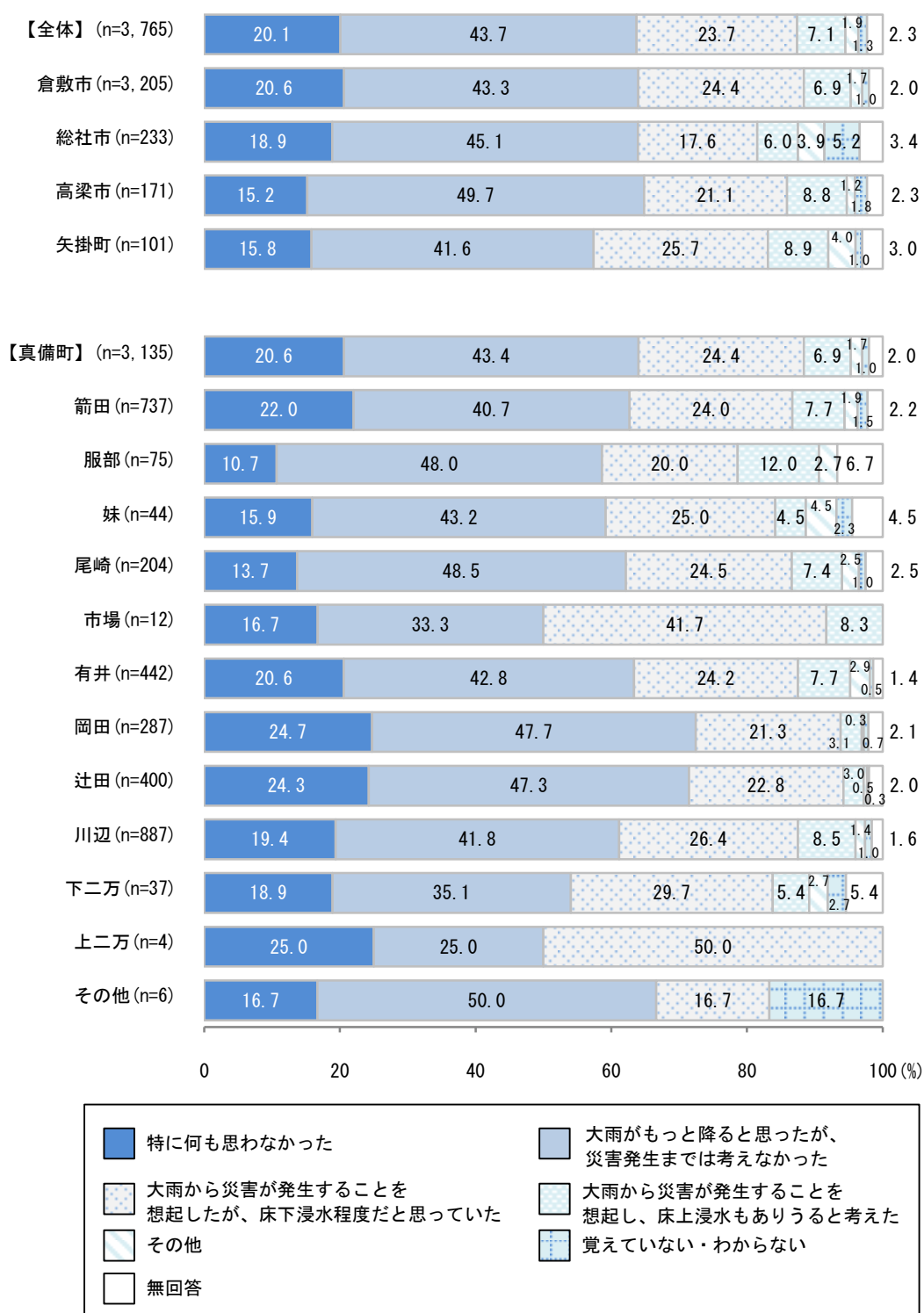


「大雨特別警報」発表時に感じた雨の状況について、「そこそこ強い雨だった」との回答が33.4%と最も高く、次いで「それほど激しくなかった」(22.8%)、「非常に激しく降っていた」(20.6%)などの順となっている。市町別にみると、「そこそこ強い雨だった」、「非常に激しく降っていた」、「尋常ではない雨だと思った」との回答を合わせると高梁市で約8割と高くなっている。

真備町では、「そこそこ強い雨だった」との回答が34.5%と最も高く、次いで「それほど激しくなかった」(23.6%)、「非常に激しく降っていた」(19.8%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「雨は降っていなかった」、「それほど激しくなかった」との回答を合わせると辻田で2割台半ばと高くなっている。

問 20 大雨特別警報が発表される前の時点で、あなたは「水害が発生するかもしれない」と思いましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【図表 「大雨特別警報」発表前の水害に対する予見】



「大雨特別警報」発表前の水害に対する予見について、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回答が43.7%と最も高く、次いで「大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った」(23.7%)、「特に何も思わなかった」(20.1%)などの順となっている。市町別にみると、「大雨がもっと降ると思ったが、

災害発生までは考えなかった」との回答は高梁市で約5割と高くなっている。

真備町では、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回答が43.4%と最も高く、次いで「大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った」(24.4%)、「特に何も思わなかった」(20.6%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回答は服部、尾崎、岡田、辻田で約5割と高くなっている。

問 21 大雨特別警報が発表される前の時点で、あなたは下記の行動をしていましたか。既にしていた行動について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図表 「大雨特別警報」発表前の行動】

		回答者数(人)	テレビ等をつけっ放しにして情報収集した	家族・親せきに連絡をした	友人・知人に連絡をした	懐中電灯など非常時の物品を出した	家具や大切なものを上階に上げた	高齢者など要保護者を上階に上げた	家が安全なので積極的に家に留まった	外に避難するための準備をはじめた	避難所に行った	外出して雨の様子や田畑等を見た	その他	特になにもしていない	無回答
全体		3,765	49.9	19.5	11.8	22.4	12.9	2.4	16.4	19.7	11.3	8.9	6.9	18.0	2.2
市町	倉敷市	3,205	49.9	19.3	11.9	21.7	12.6	2.3	16.8	20.0	10.8	8.7	6.1	18.8	1.9
	総社市	233	49.4	20.6	12.0	26.6	12.4	2.1	13.3	20.2	15.5	8.6	15.0	12.0	3.9
	高梁市	171	50.9	24.6	12.9	28.1	15.2	4.7	11.1	20.5	14.0	11.1	11.1	14.6	2.9
	矢掛町	101	51.5	17.8	10.9	26.7	16.8	5.0	23.8	9.9	7.9	12.9	8.9	15.8	1.0
全体		3,135	50.2	19.3	11.7	21.8	12.6	2.3	16.9	20.0	10.7	8.8	5.9	18.9	1.9
真備町	箭田	737	48.4	18.9	12.1	21.6	12.2	1.6	16.3	21.2	8.0	8.0	6.5	20.5	2.0
	服部	75	52.0	10.7	13.3	24.0	6.7	1.3	18.7	25.3	5.3	12.0	10.7	8.0	6.7
	妹	44	63.6	18.2	6.8	27.3	20.5	4.5	29.5	15.9	6.8	15.9	11.4	13.6	4.5
	尾崎	204	47.5	17.2	10.3	23.5	11.8	2.5	14.7	20.1	14.2	10.3	5.4	20.1	1.5
	市場	12	58.3	33.3	25.0	16.7	-	-	-	33.3	33.3	-	-	25.0	-
	有井	442	50.5	18.1	13.1	23.8	12.7	4.1	19.5	16.1	9.0	11.8	4.1	19.0	1.4
	岡田	287	46.0	19.9	10.5	24.7	17.1	2.4	18.5	13.9	9.8	5.9	2.8	22.6	2.1
	辻田	400	51.0	16.5	8.0	26.8	8.8	1.8	18.0	18.8	15.3	5.3	4.8	19.3	2.3
	川辺	887	52.6	22.2	13.2	16.9	13.2	2.0	15.7	22.9	11.7	9.8	7.2	16.8	1.5
	下二万	37	51.4	16.2	8.1	27.0	21.6	-	8.1	24.3	8.1	8.1	13.5	18.9	-
	上二万	4	25.0	50.0	25.0	-	-	-	-	-	25.0	-	-	25.0	-
	その他	6	16.7	33.3	16.7	33.3	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-	16.7	-

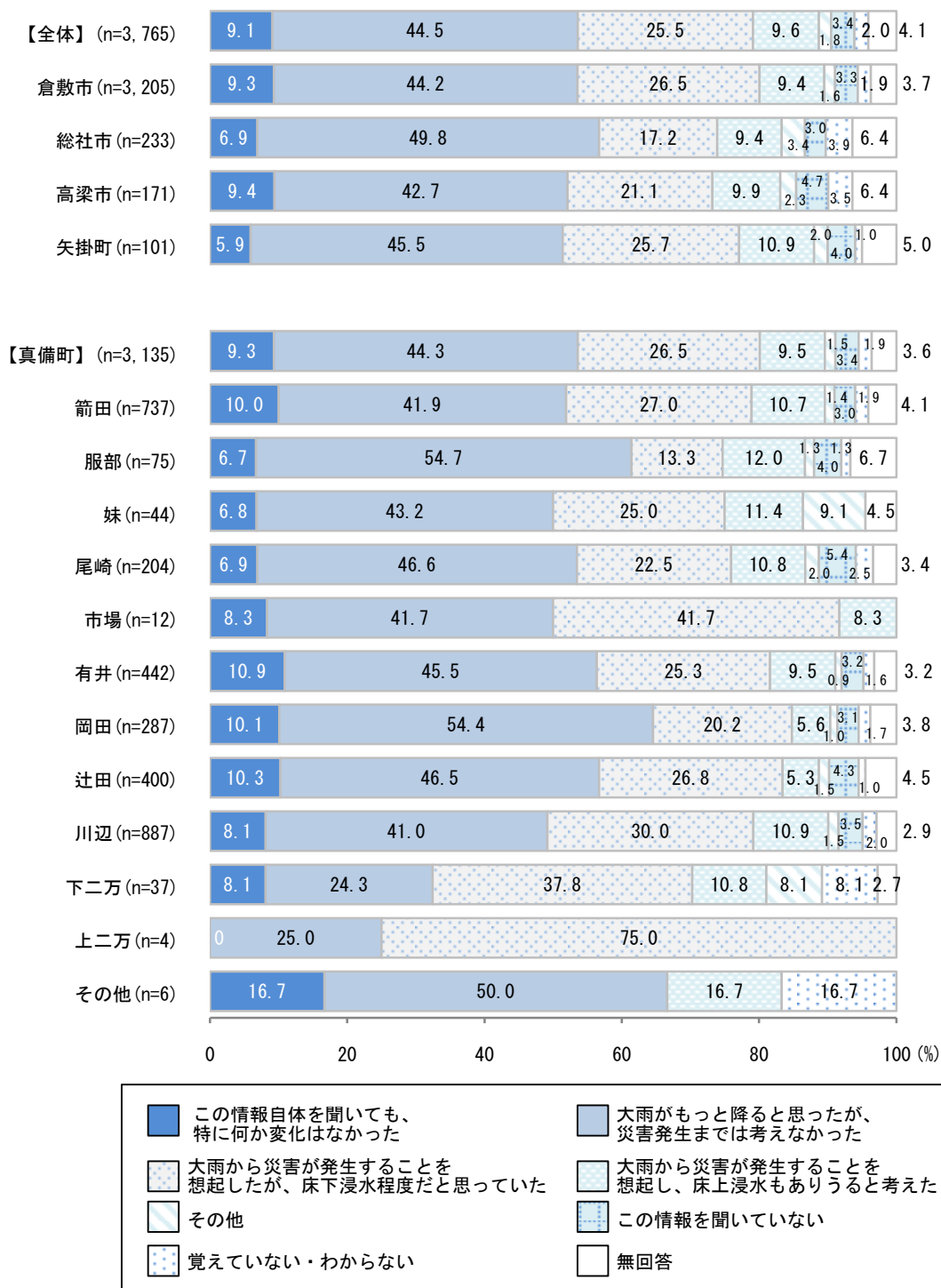
(複数回答)

「大雨特別警報」発表前の行動について、「テレビ等をつけっ放しにして情報収集した」が49.9%と最も高く、次いで「懐中電灯など非常時の物品を出した」(22.4%)などの順となっている。市町別にみると、「外に避難するための準備をはじめた」、「避難所に行った」との回答は矢掛町で1割未満と低くなっている。

真備町では、「テレビ等をつけっ放しにして情報収集した」が50.2%と最も高く、次いで「懐中電灯など非常時の物品を出した」(21.8%)、「外に避難するための準備をはじめた」(20.0%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「避難所に行った」との回答は辻田、尾崎で1割台半ばと高くなっている。

問 22 「大雨特別警報」の情報を聞いて、あなたは「水害が発生するかもしれない」と思いましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【図表 「大雨特別警報」認識後の水害に対する予見】

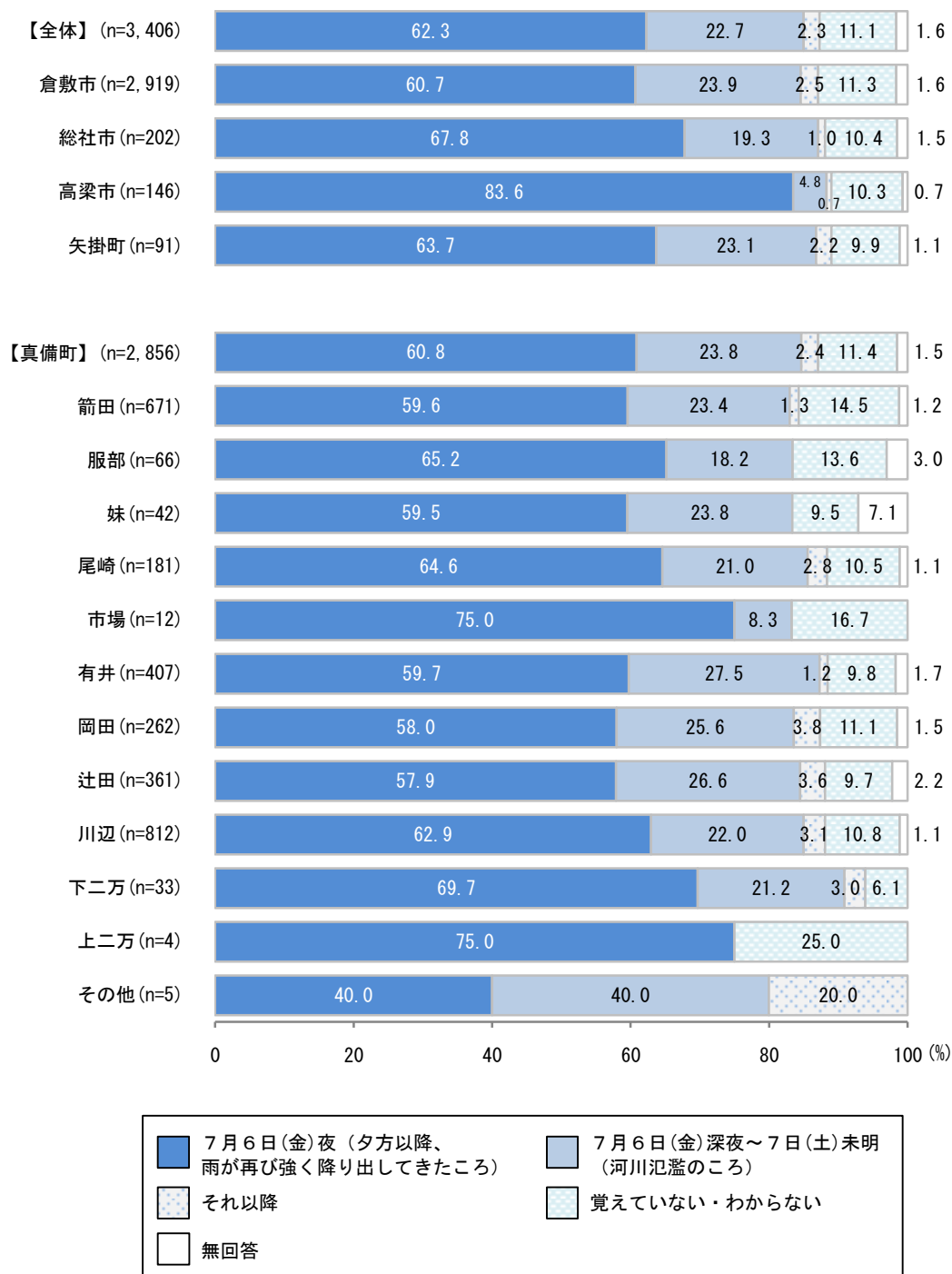


「大雨特別警報」認識後の水害に対する予見について、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回答が44.5%と最も高く、次いで「大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った」(25.5%)などの順となっている。市町別にみると、大きな差はみられない。

真備町では、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回答が44.3%と最も高く、次いで「大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った」(26.5%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回答は服部、岡田で5割台半ばと高くなっている。

問 23 「大雨特別警報」を、あなたはいつ聞いたように記憶していますか。だいたい
 でよいので、一番最初に聞いた時1つに○をつけてください。

【図表 「大雨特別警報」を初めて聞いた日時】



「大雨特別警報」を初めて聞いた日時について、「7月6日(金)夜(夕方以降、雨が再び強く降りだしてきたところ)」との回答が62.3%と最も高く、次いで「7月6日(金)深夜~7日(土)未明(河川氾濫のころ)」(22.7%)などの順となっている。市町別にみると、「7月6日(金)夜(夕方以降、雨が再び強く降りだしてきたところ)」との回答は高梁市で8割台半ばと高くなっている。

真備町では、「7月6日（金）夜（夕方以降、雨が再び強く降りだしてきたところ）」との回答が60.8%と最も高く、次いで「7月6日（金）深夜～7日（土）未明（河川氾濫のころ）」(23.8%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、大きな差はみられない。

問 24 「大雨特別警報」を、あなたはどこから入手しましたか。一番最初に聞いたと思われる情報源1つに○をつけてください。

【図表 「大雨特別警報」の最初の情報源】

		回答者数(人)	テレビ・ラジオ	新聞	警察・自衛隊等	行政職員(避難所職員・消防・)	同居している家族	別居している家族・親せき	近所の人・友人・知人	職場・仕事関係の人	インターネット	Facebook・Twitter・LINEなど	SNS	その他	無回答
全体		3,406	52.6	0.1	4.4	5.1	3.0	4.1	0.9	7.1	4.6	9.8	8.4		
市町	倉敷市	2,919	53.0	0.1	3.5	5.3	3.0	3.6	0.7	7.5	4.7	10.4	8.2		
	総社市	202	47.0	0.5	10.4	5.0	2.5	8.9	1.0	3.5	4.0	5.9	11.4		
	高梁市	146	51.4	-	9.6	0.7	2.7	5.5	4.1	6.2	4.1	6.8	8.9		
	矢掛町	91	53.8	-	8.8	5.5	1.1	6.6	-	5.5	3.3	7.7	7.7		
全体		2,856	53.2	0.0	3.5	5.4	2.9	3.6	0.7	7.6	4.7	10.3	8.2		
真備町	箭田	671	51.7	-	3.9	6.1	2.8	3.9	0.7	9.1	3.6	12.1	6.1		
	服部	66	48.5	-	12.1	6.1	3.0	6.1	3.0	6.1	3.0	4.5	7.6		
	妹	42	61.9	-	-	4.8	2.4	2.4	-	4.8	-	11.9	11.9		
	尾崎	181	55.2	-	4.4	6.1	2.2	4.4	0.6	3.9	5.5	8.8	8.8		
	市場	12	41.7	-	8.3	8.3	-	16.7	-	8.3	8.3	8.3	-		
	有井	407	53.3	0.2	2.7	6.1	2.5	2.9	-	8.8	5.4	10.6	7.4		
	岡田	262	56.5	-	3.8	4.6	3.4	3.1	0.4	6.5	4.6	8.4	8.8		
	辻田	361	54.0	-	3.9	4.4	3.0	2.8	0.8	4.2	5.5	11.6	9.7		
	川辺	812	52.5	-	2.6	4.8	3.2	3.4	0.7	9.0	4.9	9.7	9.1		
	下二万	33	60.6	-	-	9.1	3.0	12.1	-	-	-	6.1	9.1		
	上二万	4	25.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	50.0	-		
その他	5	40.0	-	-	20.0	20.0	-	-	-	-	-	20.0			

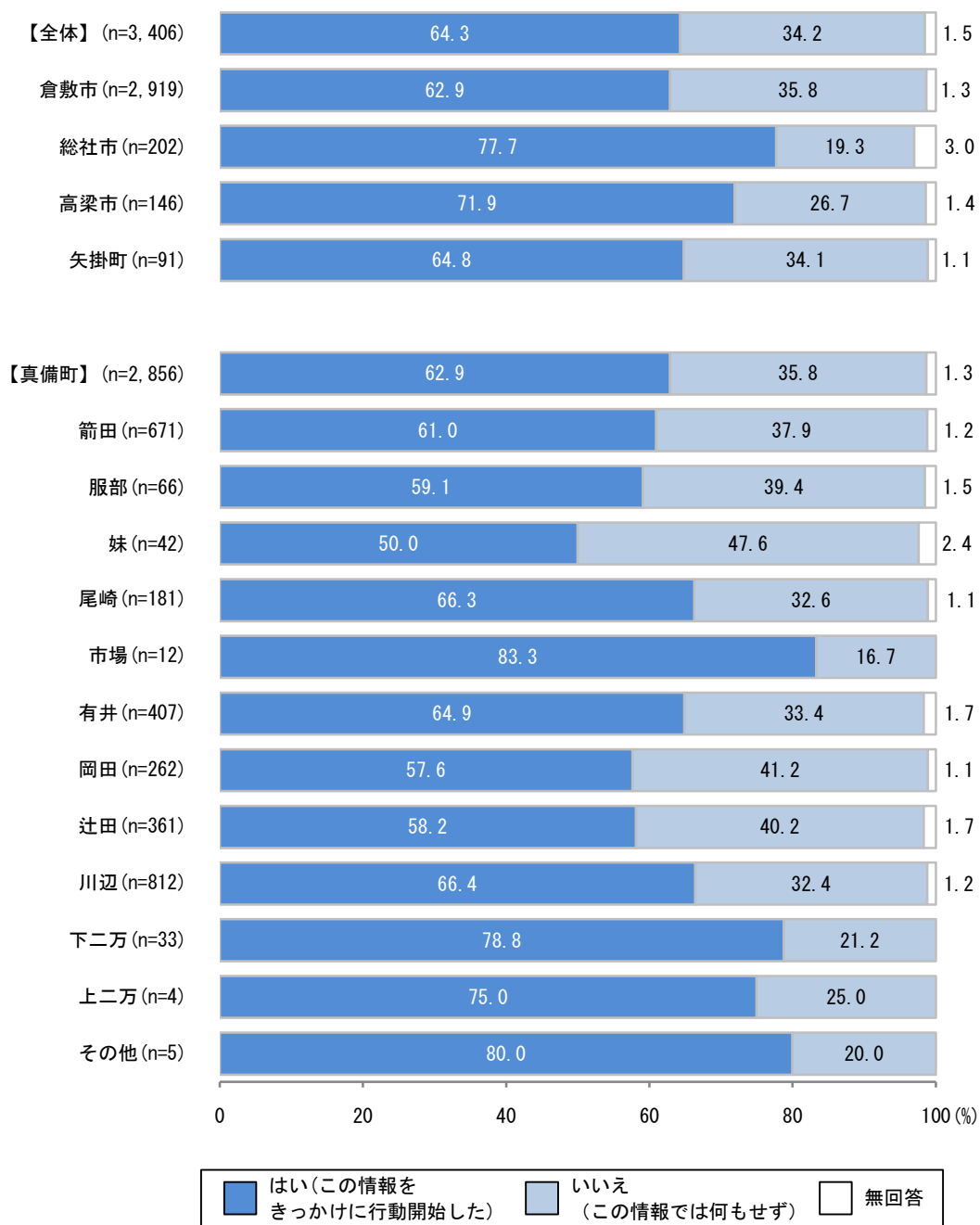
(複数回答)

「大雨特別警報」の最初の情報源について、「テレビ・ラジオ」との回答が52.6%と最も高く、次いで「インターネット」(7.1%)、「同居している家族」(5.1%)などの順となっている。市町別にみると、大きな差はみられない。

真備町では、「テレビ・ラジオ」との回答が53.2%と最も高く、次いで「インターネット」(7.6%)、「同居している家族」(5.4%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「テレビ・ラジオ」との回答は妹、下二万で6割台と高くなっている。

問 25 あなたは「大雨特別警報」を聞いたことをきっかけに、何らかの行動を開始しましたか。(1つに○)

【図表 「大雨特別警報」認識後の行動の有無】



「大雨特別警報」認識後の行動の有無について、「はい(この情報をきっかけに行動開始した)」が64.3%、「いいえ(この情報では何もせず)」が34.2%となっている。市町別にみると、「はい(この情報をきっかけに行動開始した)」との回答は総社市で約8割と高くなっている。

真備町では、「はい(この情報をきっかけに行動開始した)」が62.9%、「いいえ(この情報では何もせず)」が35.8%となっている。真備町の大字別にみると、「はい(この情報をきっかけに行動開始した)」との回答は下二万で約8割と高くなっている。

問 25 付問 「1. はい」に○をつけた方のみ) 具体的にどのような対応をしましたか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図表 「大雨特別警報」認識後の具体的な行動】

		回答者数(人)	テレビ等をつけっ放しにして情報収集した	家族・親せきに連絡した	友人・知人に連絡をした	懐中電灯など非常時の物品を出した	家具や大切なものを上階に上げた	高齢者など要援護者を上階に上げた	家が安全なので積極的に家に留まった	外に避難するための準備をはじめた	避難所に行った	避難所に留まった	外出して雨の様子や田畑等を見た	その他	無回答
全体		2,190	55.4	28.4	15.7	29.2	18.2	3.8	15.7	29.8	22.3	7.3	7.9	9.4	0.1
市町	倉敷市	1,837	55.6	28.2	15.6	28.4	18.3	3.5	16.0	29.6	22.4	7.1	8.3	8.3	0.1
	総社市	157	47.1	24.8	14.6	31.2	15.9	2.5	13.4	34.4	22.3	7.6	5.7	21.0	-
	高梁市	105	59.0	38.1	16.2	38.1	19.0	6.7	6.7	31.4	21.0	10.5	8.6	11.4	-
	矢掛町	59	59.3	32.2	22.0	39.0	20.3	11.9	30.5	18.6	10.2	5.1	5.1	10.2	-
全体		1,796	56.0	28.2	15.5	28.4	18.2	3.5	16.0	29.5	22.0	6.8	8.4	8.2	0.1
真備町	箭田	409	57.2	30.6	18.1	28.9	18.3	2.2	13.9	33.3	17.6	5.6	6.4	8.6	0.2
	服部	39	48.7	23.1	20.5	28.2	5.1	2.6	17.9	25.6	15.4	5.1	15.4	10.3	-
	妹	21	66.7	33.3	9.5	23.8	14.3	4.8	33.3	14.3	14.3	-	19.0	9.5	-
	尾崎	120	61.7	29.2	18.3	35.0	15.0	3.3	14.2	30.8	23.3	5.8	10.0	9.2	-
	市場	10	30.0	40.0	30.0	10.0	10.0	-	-	20.0	40.0	10.0	-	10.0	-
	有井	264	59.1	25.0	15.9	28.4	18.2	5.3	19.3	25.8	16.3	4.9	15.5	6.4	-
	岡田	151	54.3	29.1	16.6	28.5	21.9	2.0	17.9	23.2	27.8	7.9	6.0	6.0	0.7
	辻田	210	54.3	23.8	11.0	35.2	15.7	3.8	15.2	28.6	32.9	10.5	4.8	9.0	-
	川辺	539	55.1	29.1	14.5	24.3	19.3	4.1	15.6	31.0	23.0	7.6	7.6	8.7	-
	下二万	26	46.2	30.8	7.7	34.6	34.6	-	15.4	23.1	15.4	7.7	7.7	7.7	-
	上二万	3	-	-	-	-	-	-	33.3	66.7	33.3	-	-	-	-
	その他	4	25.0	25.0	-	25.0	25.0	-	25.0	75.0	-	-	-	-	-

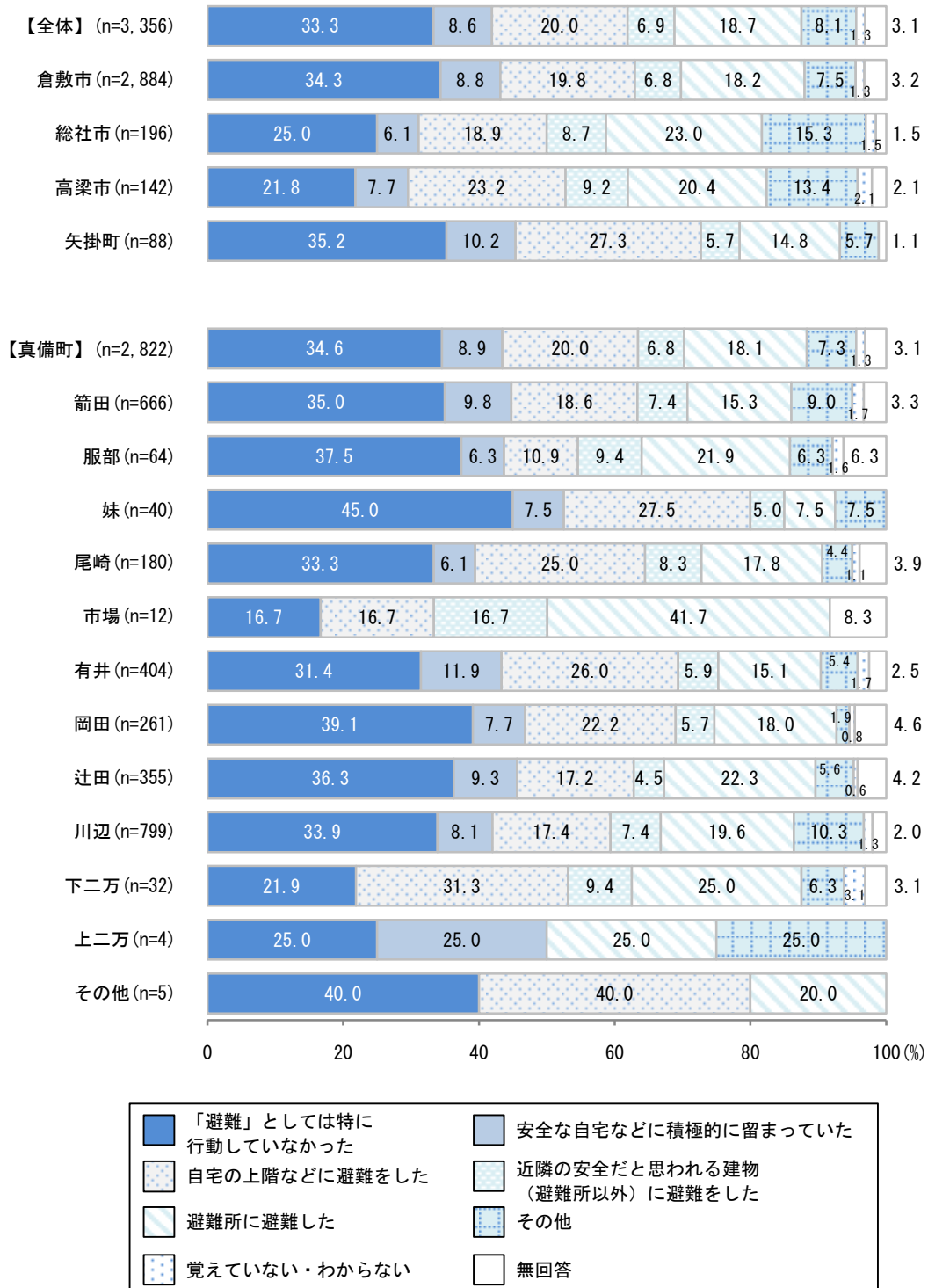
(複数回答)

「大雨特別警報」認識後の具体的な行動について、「テレビ等をつけっ放しにして情報収集した」との回答が 55.4%と最も高く、次いで「外に避難するための準備をはじめた」(29.8%)、「懐中電灯など非常時の物品を出した」(29.2%)などの順となっている。市町別にみると、「外に避難するための準備をはじめた」との回答は矢掛町で約2割と他の地域に比べ低くなっている。

真備町では、「テレビ等をつけっ放しにして情報収集した」との回答が 56.0%と最も高く、次いで「外に避難するための準備をはじめた」(29.5%)、「懐中電灯など非常時の物品を出した」(28.4%)、「家族・親戚に連絡した」(28.2%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「避難所に行った」との回答は辻田で3割超と他の地域に比べ高くなっている。

問 26 あなたは大雨特別警報が発表されていると認識した時点で「避難」(家の上階へ行く垂直避難も含む)をしていましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【図表 「大雨特別警報」認識後の避難の有無】



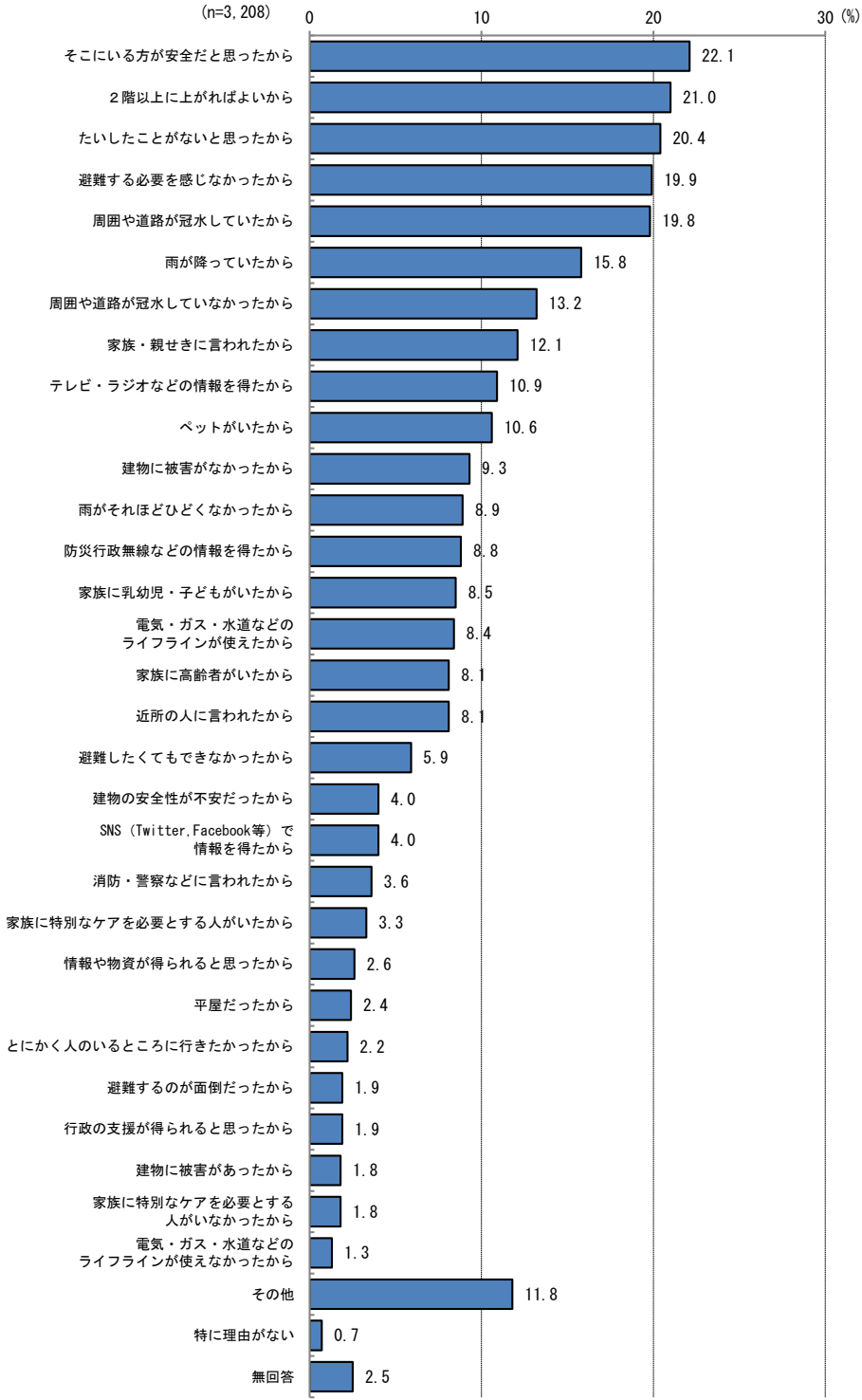
「大雨特別警報」発表認識後の避難の有無について、「「避難」としては特に行動していなかった」との回答が33.3%と最も高く、次いで「自宅の上階などに避難した」(20.0%)、「避難所に避難した」(18.7%)などの順となっている。市町別にみると、「「避難」とし

ては特に行動していなかった」との回答は高梁市で2割超と低くなっている。

真備町では、「避難」としては特に行動していなかった」との回答が34.6%と最も高く、次いで「自宅の上階などに避難した」(20.0%)、「避難所に避難した」(18.1%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「避難」としては特に行動していなかった」との回答は妹で4割台半ばと高くなっている。

問 27 問 26 で「避難をした人」「避難をしなかった人」ともに、その理由を教えてください。以下のあてはまるものすべてに○をつけてください。

【図表 「大雨特別警報」認識後に避難した理由・避難しなかった理由】



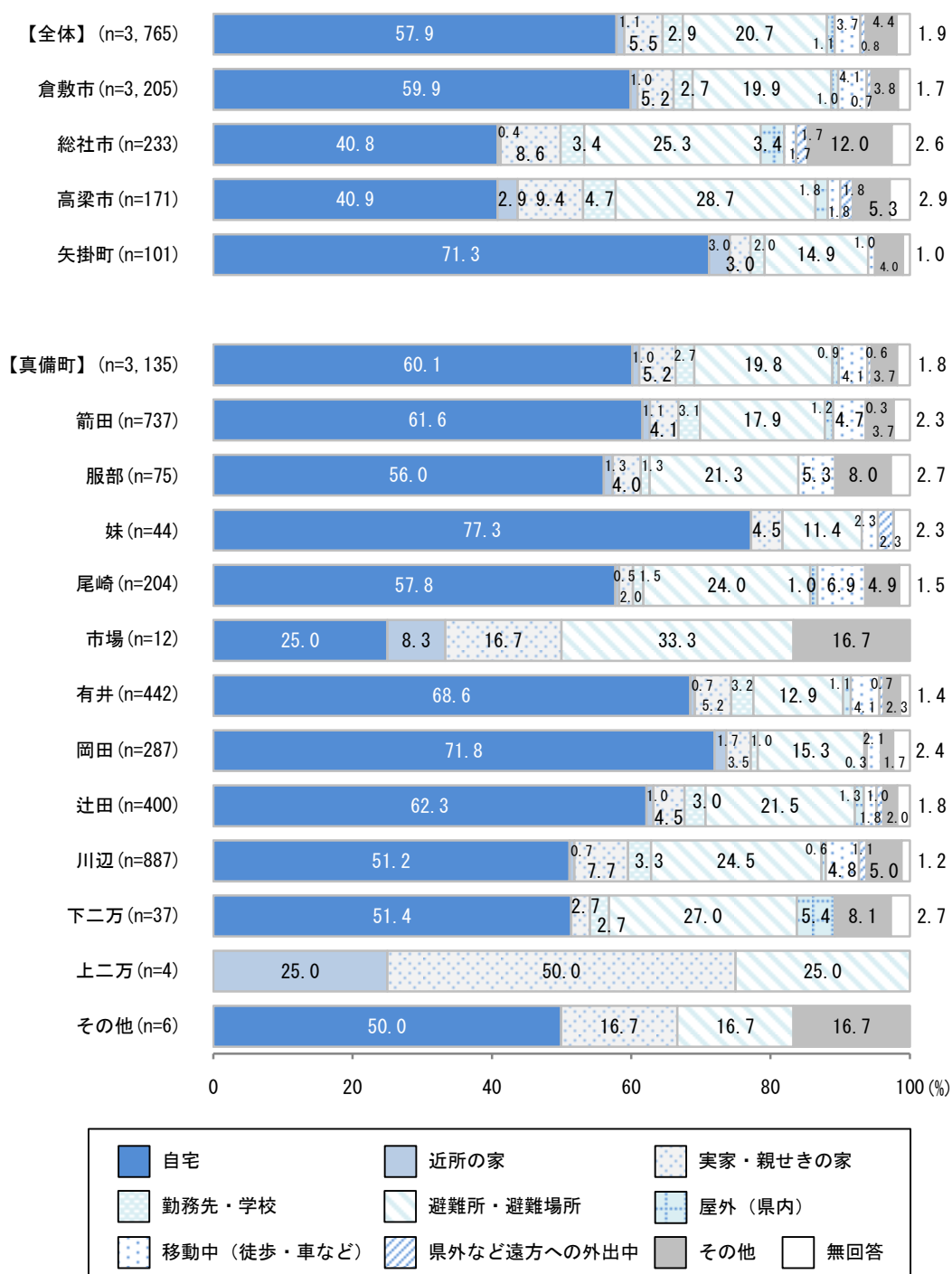
「大雨特別警報」発令を認識して「避難した理由」・「避難しなかった理由」について、「そこにいる方が安全だと思ったから」が 22.1%と最も高く、次いで「2階以上に上がればよいから」(21.0%)、「たいしたことがないと思ったから」(20.4%)などの順となっている。

4 「避難指示（緊急）」発表時の状況

問 28 避難指示（緊急）や河川氾濫前のこの時（7月6日（金）深夜）、あなたはどちらにおられましたか。

（1）あなたはどこにいましたか。（1つに○）

【「避難指示（緊急）」発表前の居場所】

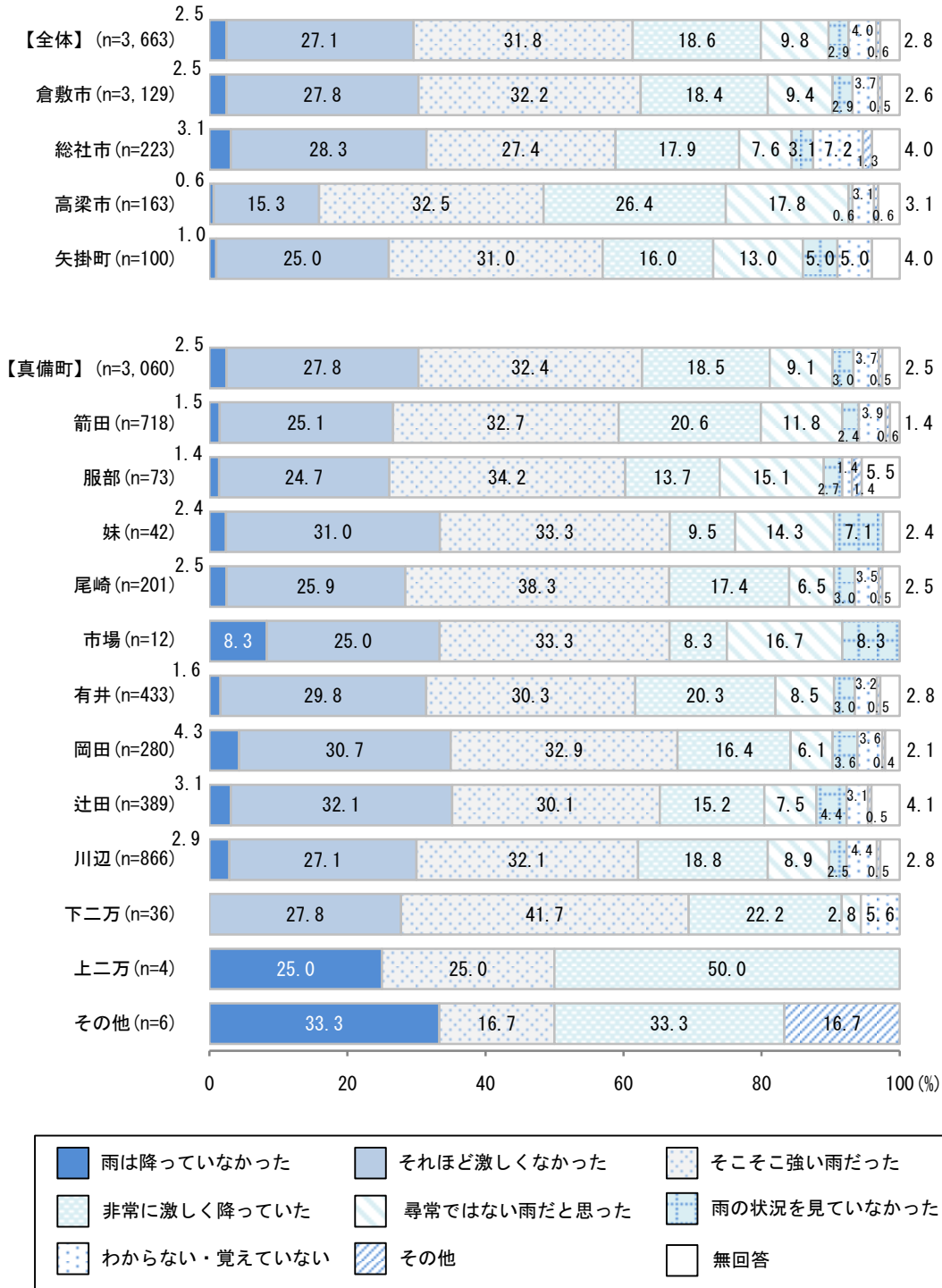


「避難指示（緊急）」や河川氾濫前の居場所について、「自宅」との回答が 57.9%と最も高く、次いで「避難所・避難場所」（20.7%）、「実家・親せきの家」（5.5%）などの順となっている。市町別にみると、「自宅」との回答は矢掛町で7割超、「避難所・避難場所」との回答は高梁市で約3割と高くなっている。

真備町では、「自宅」との回答が 60.1%と最も高く、次いで「避難所・避難場所」（19.8%）、「実家・親せきの家」（5.2%）などの順となっている。真備町の大字別にみると、「自宅」との回答は妹で約8割、「避難所・避難場所」との回答は下二万で約3割と高くなっている。

(2) 雨の状況はどのような感じでしたか。(1つに○)

【「避難指示(緊急)」発表前に感じた雨の状況】

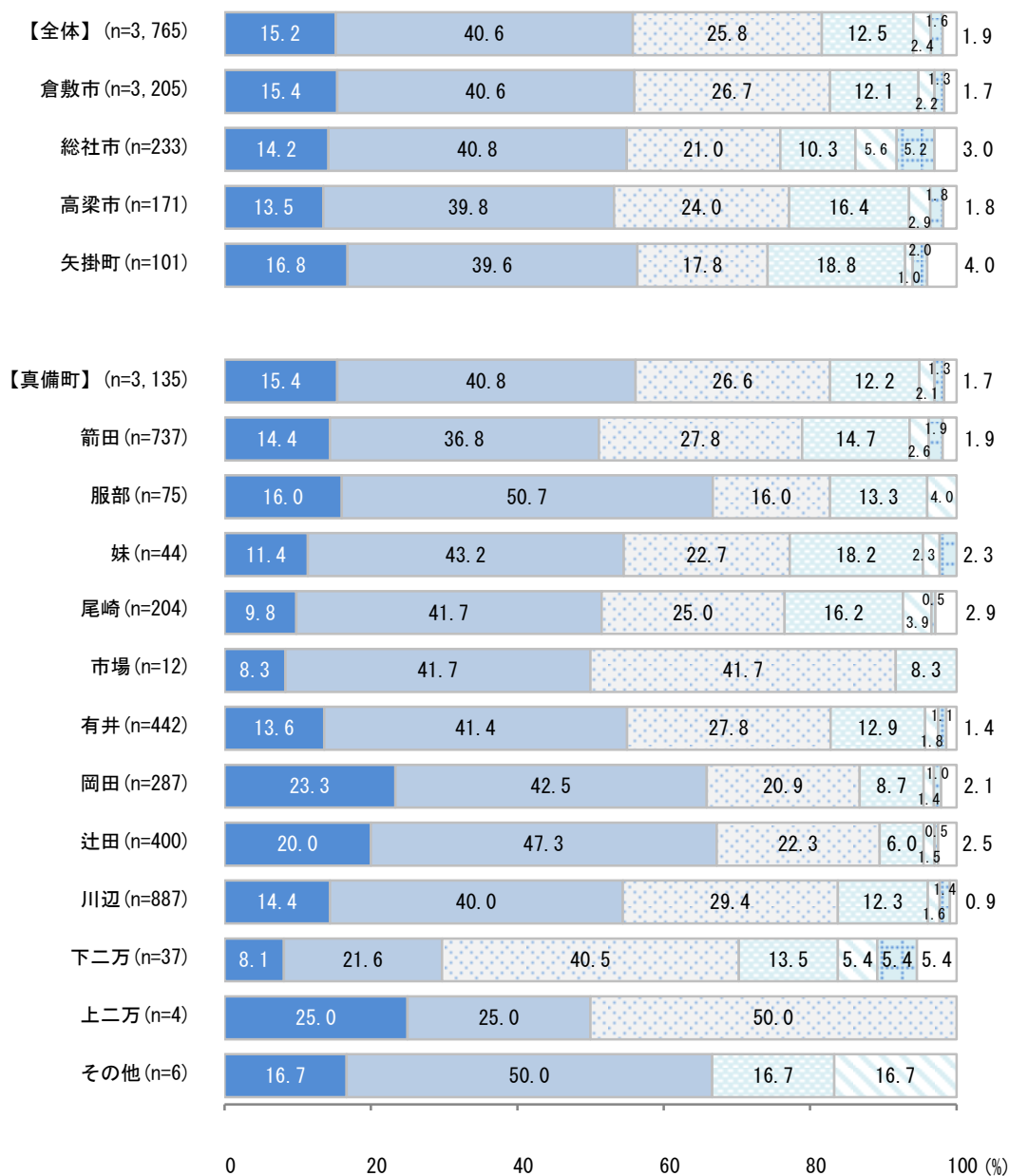


「避難指示(緊急)」発表前に感じた雨の状況について、「そこそこ強い雨だった」との回答が31.8%と最も高く、次いで「それほど激しくなかった」(27.1%)などの順となっている。市町別にみると、高梁市で「非常に激しく降っていた」との回答は2割台半ばと高くなっている。

真備町では、「そこそこ強い雨だった」との回答が32.4%と最も高く、次いで「それほど激しくなかった」(27.8%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「尋常ではない雨だと思った」との回答は服部、妹で1割台半ばと高くなっている。

問 29 避難指示（緊急）が発令される前の時点で、あなたは「水害が発生するかもしれない」と思いましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【「避難指示（緊急）」発表前の水害に対する予見】



特に何も思わなかった
 大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった
 大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った
 大雨から災害が発生することを想起し、床上浸水もありうると考えた
 覚えていない・わからない
 その他
 無回答

「避難指示（緊急）」発表前の水害に対する予見について、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回答が40.6%と最も高く、次いで「大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った」（25.8%）、「特に何も思わなかった」（15.2%）などの順となっている。市町別にみると、倉敷市と高梁市では「大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った」との回答は2割台半

ば、矢掛町では「大雨から災害が発生することを想起し、床上浸水もありうると考えた」との回答は約2割と高くなっている。

真備町では、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回答が40.8%と最も高く、次いで「大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った」(26.6%)、「特に何も思わなかった」(15.4%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「特に何も思わなかった」との回答は岡田で2割台半ば、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回答が服部と辻田で5割前後、「大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った」との回答は下二万で約4割、「大雨から災害が発生することを想起し、床上浸水もありうると考えた」との回答は妹で約2割と高くなっている。

問 30 避難指示（緊急）が発令される前の時点で、あなたは下記の行動をしていましたか。既にしていた行動について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図表 「避難指示（緊急）」発表前の行動】

		回答者数（人）	テレビ等をつけっ放しにして情報収集した	家族・親せきに連絡をした	友人・知人に連絡をした	懐中電灯など非常時の物品を出した	家具や大切なものを上階に上げた	高齢者など要援護者を上階に上げた	家が安全なので積極的に家に留まった	外に避難するための準備をはじめた	避難所に行った	避難所に留まった	外出して雨の様子や田畑等を見た	その他	特になにもしていない	無回答	
全体		3,765	50.0	21.6	12.7	23.3	14.0	3.4	16.8	18.6	15.5	7.8	6.6	7.2	11.8	2.2	
市町	倉敷市	3,205	50.0	21.7	13.0	22.1	13.7	3.1	17.2	18.4	15.3	7.6	6.5	6.8	12.3	1.9	
	総社市	233	48.9	19.7	11.2	27.9	12.0	3.9	12.9	23.6	18.0	7.7	5.2	9.4	8.2	3.9	
	高梁市	171	50.9	26.9	14.0	31.6	18.7	5.3	9.9	19.9	18.7	12.3	9.4	11.1	5.8	2.9	
	矢掛町	101	53.5	17.8	8.9	35.6	19.8	7.9	27.7	11.9	11.9	5.0	9.9	6.9	14.9	2.0	
全体		3,135	50.4	21.8	13.0	22.1	13.7	3.1	17.2	18.3	15.2	7.6	6.5	6.7	12.2	1.8	
真備町	箭田	737	48.7	22.8	13.0	21.2	14.1	2.0	14.8	22.3	15.5	5.8	6.5	7.3	12.9	1.6	
	服部	75	53.3	13.3	8.0	24.0	10.7	2.7	18.7	21.3	16.0	5.3	8.0	8.0	9.3	1.3	
	妹	44	65.9	22.7	13.6	34.1	22.7	4.5	29.5	15.9	4.5	2.3	4.5	9.1	6.8	-	
	尾崎	204	48.5	18.6	16.2	27.0	15.2	3.4	12.3	20.1	20.1	10.3	5.9	6.4	10.8	2.5	
	市場	12	66.7	33.3	16.7	25.0	8.3	-	-	41.7	50.0	-	-	8.3	16.7	8.3	
	有井	442	50.9	21.3	14.3	24.0	17.6	4.5	19.9	15.2	12.2	3.4	11.3	5.9	10.9	2.0	
	岡田	287	48.4	21.6	11.8	22.3	13.2	3.5	20.6	12.2	12.9	9.4	3.8	3.5	14.6	2.8	
	辻田	400	53.3	20.3	11.3	27.8	9.0	2.8	18.3	15.0	15.8	10.5	4.3	5.5	15.0	2.5	
	川辺	887	50.5	23.1	13.5	17.5	13.2	3.3	16.9	19.1	16.0	8.9	6.2	7.7	11.4	1.0	
	下二万	37	51.4	21.6	8.1	27.0	18.9	-	16.2	21.6	10.8	16.2	8.1	13.5	5.4	2.7	
	上二万	4	-	25.0	-	-	-	-	-	50.0	25.0	-	-	-	25.0	-	
	その他	6	16.7	16.7	-	16.7	16.7	-	16.7	16.7	-	-	-	-	-	16.7	-

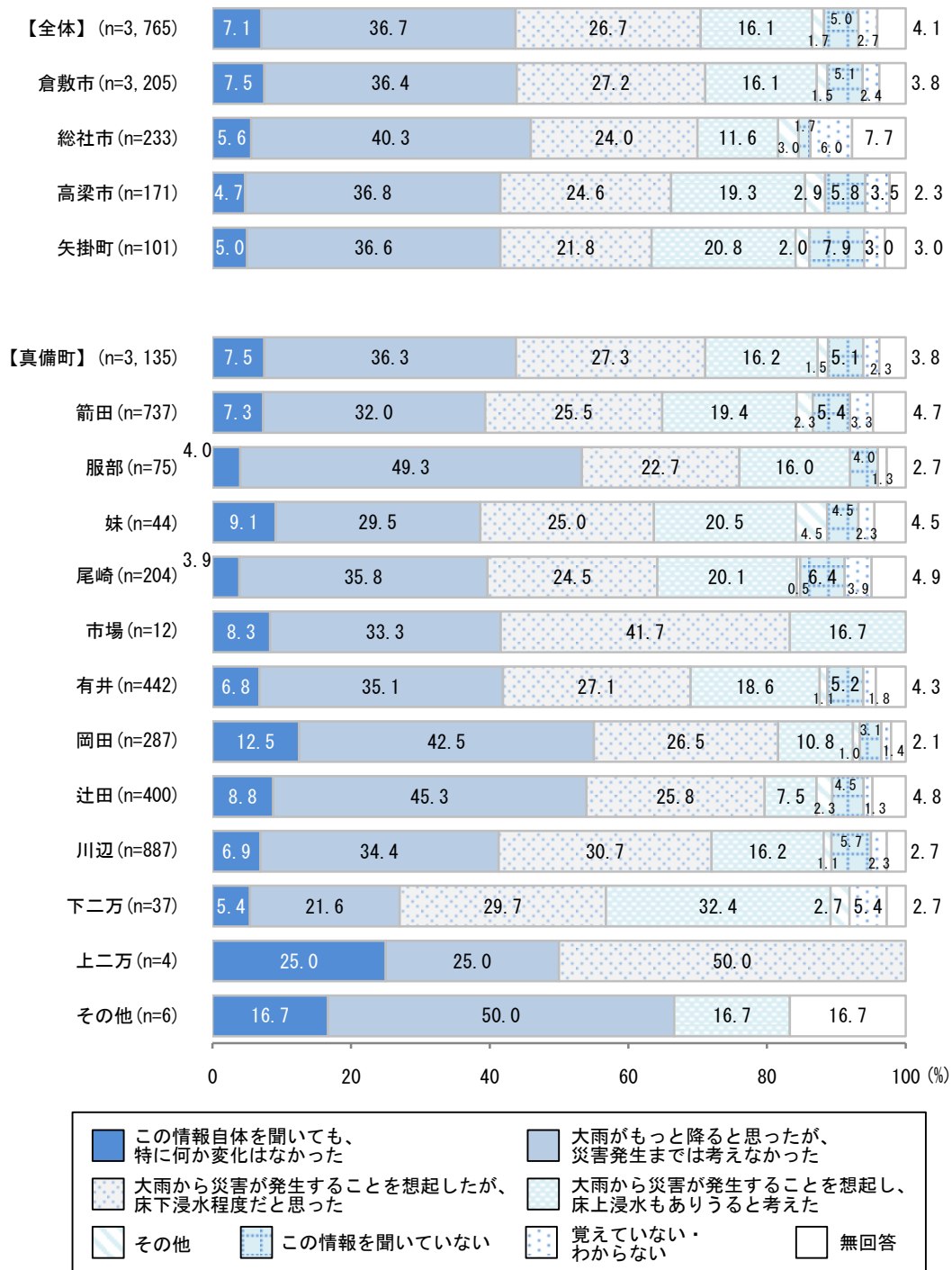
(複数回答)

「避難指示（緊急）」発令前の行動について、全体では「テレビ等をつけっ放しにして情報収集した」が50.0%と最も高く、次いで「懐中電灯など非常時の物品を出した」(23.3%)、「家族・親せきに連絡をした」(21.6%)などの順となっている。市町別にみると、「家が安全なので積極的に家に留まった」との回答は矢掛町で約3割、「外に避難するための準備をはじめた」回答は総社市で2割台半ばと高くなっている。

真備町では、「テレビ等をつけっ放しにして情報収集した」が50.4%と最も高く、次いで「懐中電灯など非常時の物品を出した」(22.1%)、「家族・親せきに連絡をした」(21.8%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「懐中電灯など非常時の物品を出した」の回答は妹で3割台半ばと高くなっている。

問 31 「避難指示(緊急)」の情報を聞いて、あなたは「水害が発生するかもしれない」と思いましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【図表 「避難指示(緊急)」認識後の水害に対する予見】



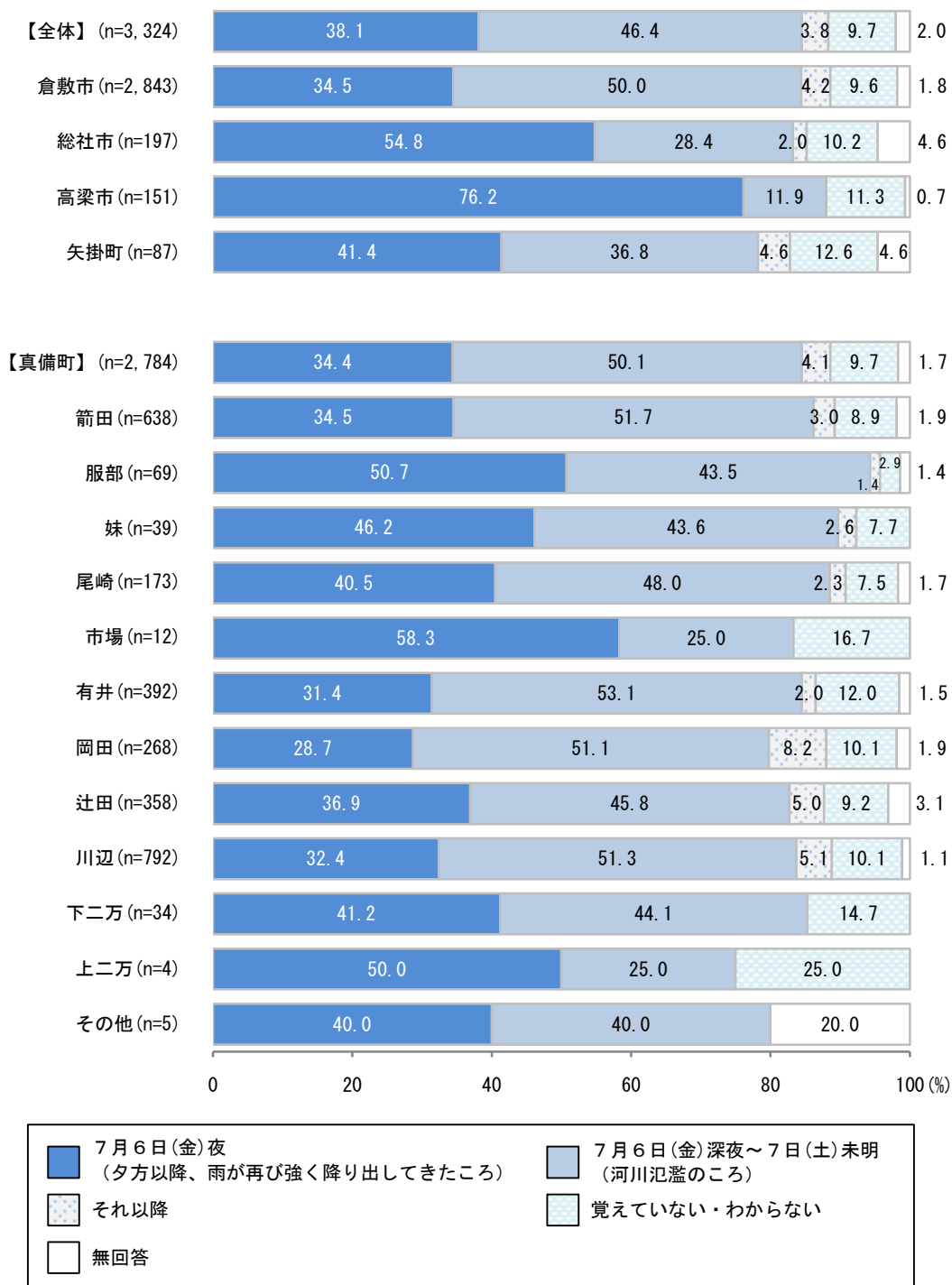
「避難指示(緊急)」認識後の水害に対する予見について、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回答が36.7%と最も高く、次いで「大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った」(26.7%)、「大雨から災害が発生することを想起し、床上浸水もありうると考えた」(16.1%)などの順となっている。市町別にみると、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回

答は総社市で約4割、「大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った」との回答は倉敷市で約3割、「大雨から災害が発生することを想起し、床上浸水もありうると思った」との回答は高梁市、矢掛町で2割前後と高くなっている。

真備町では、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回答が36.3%と最も高く、次いで「大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った」(27.3%)、「大雨から災害が発生することを想起し、床上浸水もありうると思った」(16.2%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「大雨がもっと降ると思ったが、災害発生までは考えなかった」との回答は服部で約5割、「大雨から災害が発生することを想起したが、床下浸水程度だと思った」との回答は有井、川辺、下二万で3割前後と高くなっている。

問 32 「避難指示(緊急)」を、あなたはいつ聞いたように記憶していますか。だいたいのでよいので、一番最初に聞いた時1つに○をつけてください。

【図表 「避難指示(緊急)」を初めて聞いた日時】



「避難指示(緊急)」を初めて聞いた日時について、「7月6日(金)深夜~7日(土)未明(河川氾濫のころ)」との回答が46.4%と最も高く、「7月6日(金)夜(夕方以降、雨が再び強く降り出してきたころ)」(38.1%)などの順となっている。市町別にみると、「7月6日(金)夜(夕方以降、雨が再び強く降り出してきたころ)」との回答は高梁市で7割台半ば、「7月6日(金)深夜~7日(土)未明(河川氾濫のころ)」との回答は倉

敷市で5割と高くなっている。

真備町では、「7月6日（金）深夜～7日（土）未明（河川氾濫のころ）」との回答が50.1%と最も高く、「7月6日（金）夜（夕方以降、雨が再び強く降り出してきたころ）」（34.4%）などの順となっている。真備町の大字別にみると、「7月6日（金）夜（夕方以降、雨が再び強く降り出してきたころ）」との回答は市場で約6割、「7月6日（金）深夜～7日（土）未明（河川氾濫のころ）」との回答は有井で5割台半ばと高くなっている。

問 33 「避難指示(緊急)」を、あなたはどこから入手しましたか。一番最初に聞いたと思われる情報源1つに○をつけてください。

【図表 「避難指示(緊急)」の最初の情報源】

		回答者数(人)	テレビ・ラジオ	新聞	行政職員(避難所職員・消防・警察・自衛隊等)	同居している家族	別居している家族・親せき	近所の人・友人・知人	職場・仕事関係の人	インターネット	SNS(Twitter、Facebook、LINEなど)	その他	無回答
全体		3,324	33.4	0.1	7.5	6.3	4.1	6.2	0.7	8.6	6.2	16.5	10.6
市町	倉敷市	2,843	32.9	0.1	6.3	6.3	4.0	5.6	0.5	9.3	6.4	17.9	10.7
	総社市	197	35.5	-	15.2	5.6	4.1	7.6	1.0	5.1	5.6	9.6	10.7
	高梁市	151	34.4	-	17.9	3.3	4.0	9.9	3.3	5.3	5.3	4.0	12.6
	矢掛町	87	42.5	-	8.0	10.3	5.7	10.3	-	3.4	1.1	11.5	6.9
	全体	2,784	33.1	0.1	6.2	6.3	4.0	5.7	0.5	9.3	6.4	17.8	10.6
真備町	箭田	638	32.8	-	5.3	7.1	3.6	5.5	0.3	10.8	6.0	19.6	9.1
	服部	69	33.3	-	15.9	2.9	2.9	11.6	1.4	5.8	4.3	10.1	11.6
	妹	39	48.7	-	5.1	-	2.6	2.6	-	10.3	5.1	17.9	7.7
	尾崎	173	32.4	-	8.7	4.6	4.0	8.7	0.6	4.6	7.5	17.3	11.6
	市場	12	50.0	-	8.3	8.3	-	16.7	-	-	-	8.3	8.3
	有井	392	32.9	0.3	5.4	5.4	3.1	4.6	0.3	11.0	5.4	19.4	12.5
	岡田	268	32.1	-	8.6	7.5	5.2	5.2	-	8.6	8.6	14.2	10.1
	辻田	358	41.1	-	6.7	6.4	4.5	6.4	0.6	5.0	6.4	14.8	8.1
	川辺	792	29.7	0.1	5.2	6.2	4.2	4.5	0.6	11.4	6.6	19.3	12.2
	下二万	34	26.5	-	2.9	14.7	8.8	11.8	-	2.9	8.8	14.7	8.8
	上二万	4	25.0	-	-	-	-	-	25.0	-	25.0	-	25.0
	その他	5	40.0	-	-	20.0	-	40.0	-	-	-	-	-

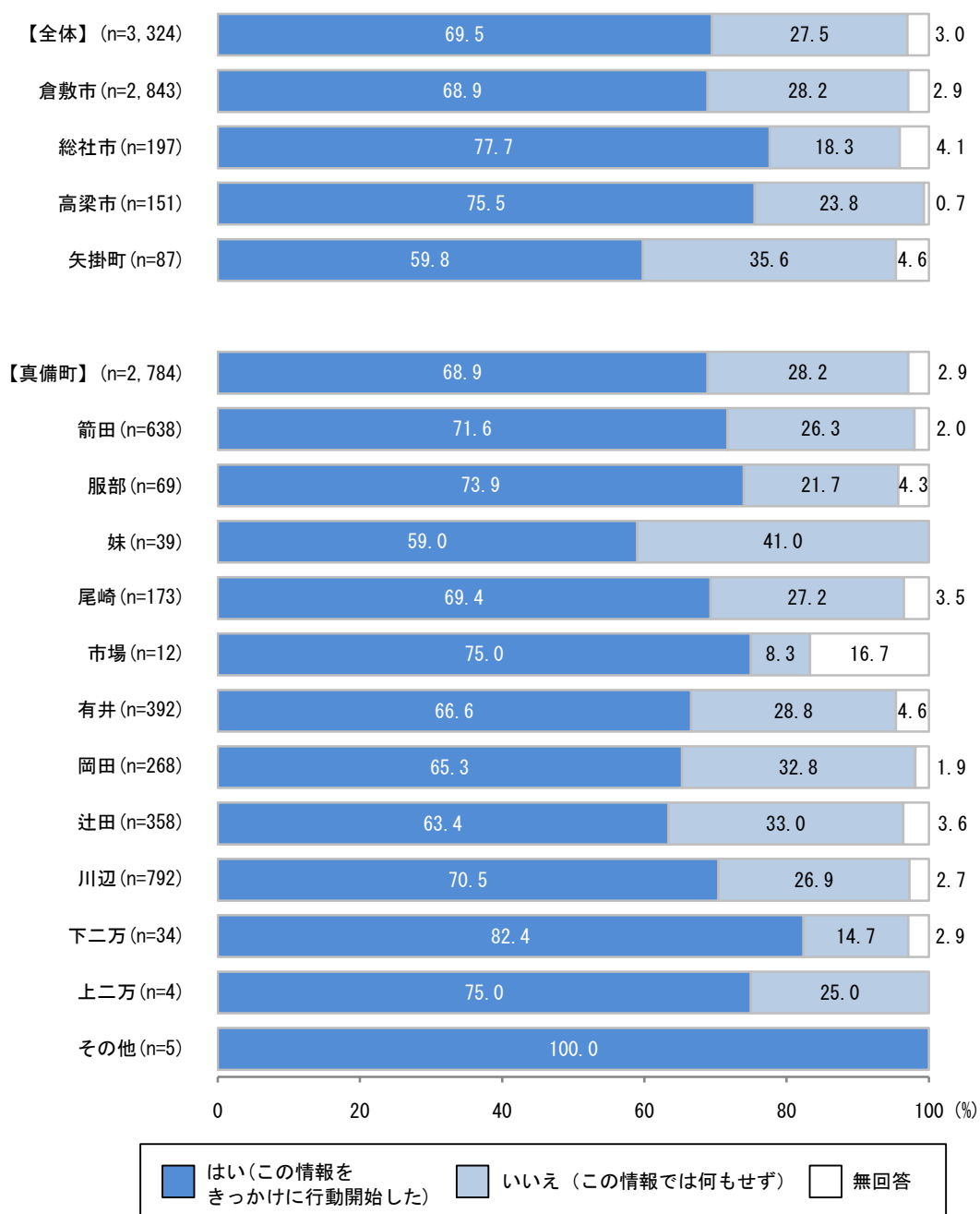
(複数回答)

「避難指示(緊急)」の最初の情報源について、「テレビ・ラジオ」との回答が33.4%と最も高く、次いで「インターネット」(8.6%)、「行政職員(避難所職員・消防・警察・自衛隊等)」(7.5%)などの順となっている。市町別にみると、「テレビ・ラジオ」との回答は矢掛町で4割超、「行政職員(避難所職員・消防・警察・自衛隊等)」との回答は高梁市で約2割と高くなっている。

真備町では、「テレビ・ラジオ」との回答が33.1%と最も高く、次いで「インターネット」(9.3%)、「SNS(Twitter、Facebook、LINEなど)」(6.4%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「テレビ・ラジオ」との回答は妹で約5割、「行政職員(避難所職員・消防・警察・自衛隊等)」との回答は服部で1割台半ば、「同居している家族」との回答は下二万で1割台半ばと高くなっている。

問 34 あなたは「避難指示(緊急)」を聞いたことをきっかけに、何らかの行動を開始しましたか。(1つに○)

【図表 「避難指示(緊急)」認識後の行動の有無】



「避難指示(緊急)」認識後の行動の有無について、「はい(この情報をきっかけに行動開始した)」との回答が69.5%、「いいえ(この情報では何もせず)」との回答が27.5%となっている。市町別にみると、「はい(この情報をきっかけに行動開始した)」との回答が総社市で約8割と高くなっている。

真備町では、「はい(この情報をきっかけに行動開始した)」との回答が68.9%、「いいえ(この情報では何もせず)」との回答が28.2%となっている。真備町の大字別にみると、「はい(この情報をきっかけに行動開始した)」との回答は下二万で8割超、「いいえ(この情報では何もせず)」との回答は妹で4割超と高くなっている。

問 34 付問 「1. はい」に○をつけた方のみ) 具体的にどのような対応をしましたか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図表 「避難指示(緊急)」認識後の具体的な行動】

	回答者数(人)	(%)													
		テレビ等をつけっ放しにして情報収集した	家族・親せきに連絡した	友人・知人に連絡をした	懐中電灯など非常時の物品を出した	家具や大切なものを上階に上げた	高齢者など要援護者を上階に上げた	家が安全なので積極的に家に留まった	外に避難するための準備をはじめた	避難所に行った	避難所に留まった	外出して雨の様子や田畑等を見に行った	その他	無回答	
全体	2,310	43.5	26.1	14.9	27.1	18.8	4.4	13.4	25.8	28.2	12.3	6.0	8.5	0.2	
市町	倉敷市	1,959	43.1	25.8	14.9	25.4	18.4	4.0	13.9	25.6	27.7	12.5	6.1	8.5	0.2
	総社市	153	45.1	25.5	13.1	37.9	16.3	3.3	7.8	28.1	30.1	11.1	4.6	10.5	-
	高梁市	114	49.1	34.2	18.4	38.6	25.4	6.1	7.0	28.9	31.6	13.2	7.9	7.0	-
	矢掛町	52	48.1	30.8	17.3	40.4	28.8	19.2	28.8	11.5	17.3	5.8	3.8	9.6	-
全体	1,917	43.2	25.9	14.8	25.3	18.4	4.0	14.0	25.8	27.6	12.4	6.2	8.4	0.2	
真備町	箭田	457	41.6	26.3	16.6	24.9	18.4	3.5	13.1	29.3	26.3	9.4	6.3	9.2	-
	服部	51	43.1	17.6	11.8	19.6	17.6	3.9	11.8	23.5	23.5	7.8	5.9	11.8	-
	妹	23	56.5	30.4	4.3	30.4	21.7	8.7	21.7	8.7	21.7	8.7	17.4	-	-
	尾崎	120	45.0	22.5	12.5	35.0	22.5	5.0	13.3	36.7	27.5	11.7	8.3	11.7	-
	市場	9	33.3	44.4	33.3	33.3	-	-	-	22.2	55.6	-	-	-	-
	有井	261	44.8	25.3	15.7	26.8	19.9	4.6	15.3	24.5	23.4	8.4	9.2	7.7	0.8
	岡田	175	42.3	26.3	14.3	25.1	23.4	5.1	16.0	15.4	26.9	13.7	4.0	6.3	1.1
	辻田	227	46.7	24.2	12.8	31.3	16.3	4.4	15.4	29.1	36.1	15.9	5.3	5.3	-
	川辺	558	42.5	27.8	15.4	21.3	16.5	3.6	13.4	24.0	27.8	15.4	5.7	9.0	-
	下二万	28	39.3	17.9	7.1	17.9	17.9	-	10.7	21.4	25.0	21.4	-	-	-
	上二万	3	-	33.3	-	-	-	-	-	100.0	33.3	33.3	-	-	-
	その他	5	20.0	20.0	-	-	-	-	-	20.0	-	40.0	-	40.0	-

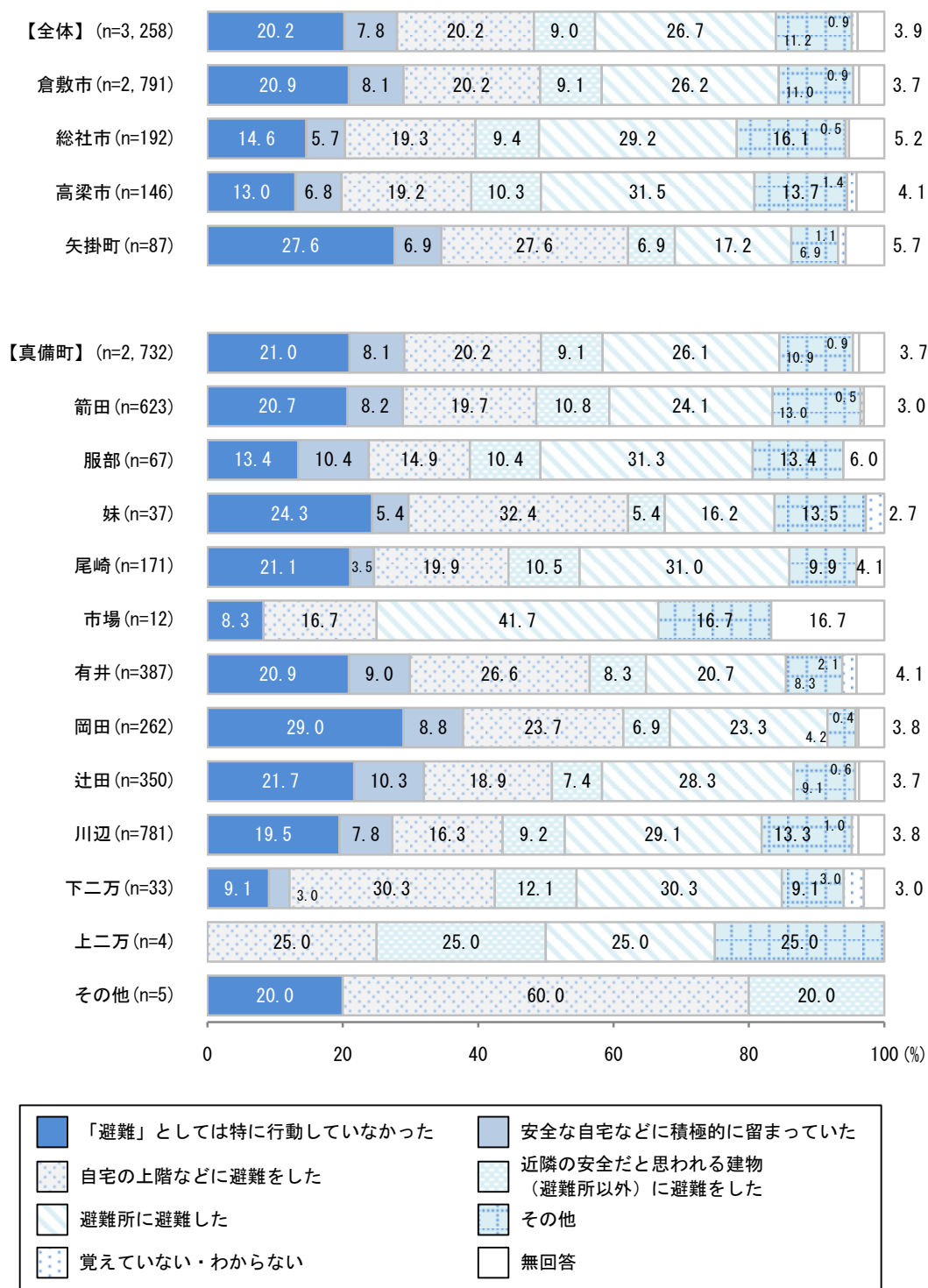
(複数回答)

「避難指示(緊急)」認識後の具体的な行動について、「テレビ等をつけっ放しにして情報収集した」が43.5%と最も高く、次いで「避難所に行った」(28.2%)、「懐中電灯など非常時の物品を出した」(27.1%)などの順となっている。市町別にみると、「家が安全なので積極的に家に留まった」回答は矢掛町で約3割と高くなっている。

真備町では、「テレビ等をつけっ放しにして情報収集した」が43.2%と最も高く、次いで「避難所に行った」(27.6%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「外に避難するための準備をはじめた」の回答は尾崎で3割台半ば、「避難所に行った」回答は辻田で3割台半ばと高くなっている。

問 35 あなたは避難指示（緊急）が発令されていると認識した時点で「避難」（家の上階へ行く垂直避難も含む）をしていましたか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【図表 「避難指示（緊急）」認識後の避難の有無】



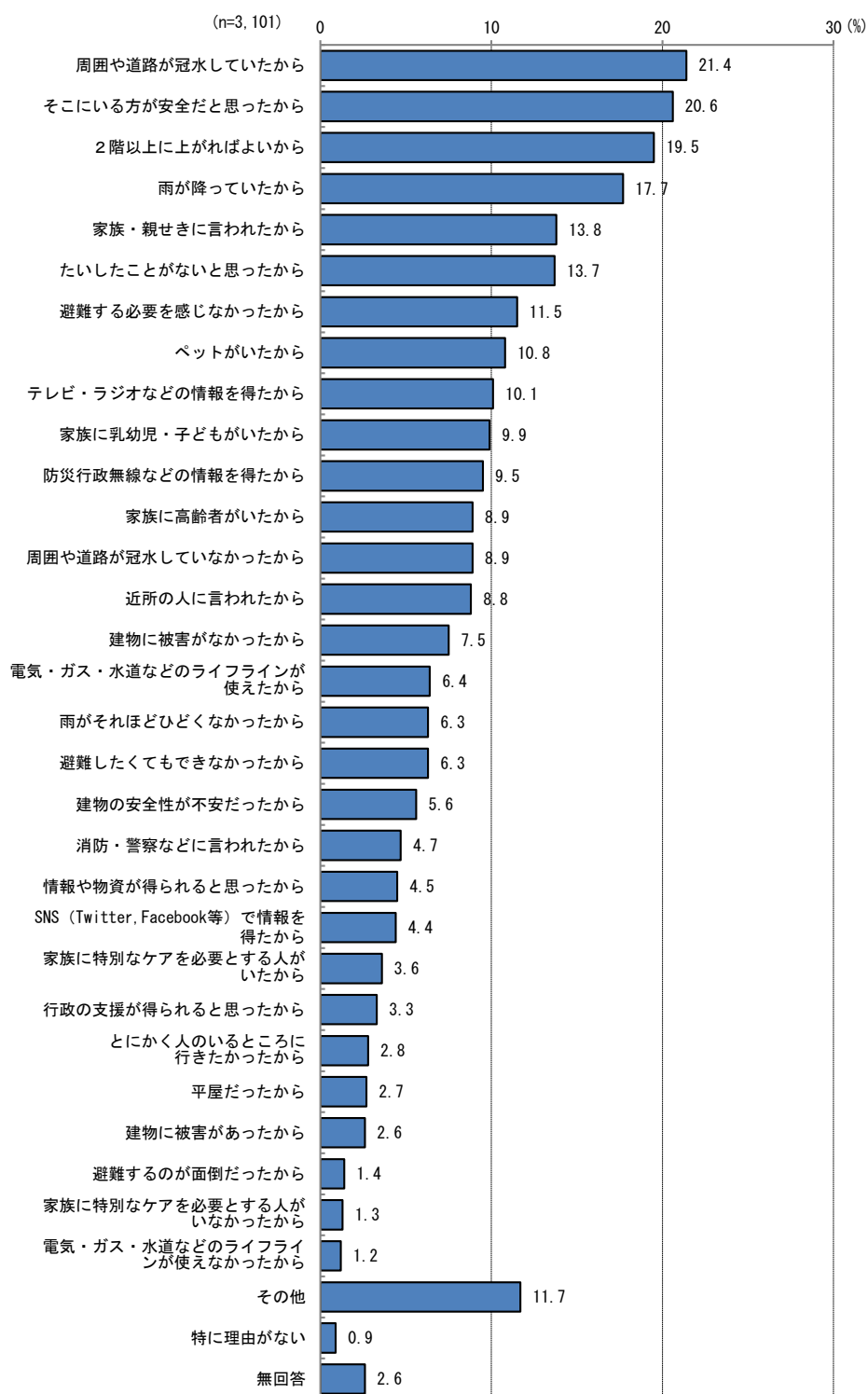
「避難指示（緊急）」認識後の避難の有無について、「避難所に避難した」との回答が26.7%と最も高く、次いで「「避難」としては特に行動していなかった」、「自宅の上階などに避難をした」（ともに20.2%）などの順となっている。市町別にみると、「「避難」と

しては特に行動していなかった」、「自宅の上階などに避難した」との回答は矢掛町で約3割と高くなっている。

真備町では、「避難所に避難した」との回答が26.1%と最も高く、次いで「「避難」としては特に行動していなかった」(21.0%)、「自宅の上階などに避難をした」(20.2%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「「避難」としては特に行動していなかった」との回答は岡田で約3割、「自宅の上階などに避難した」との回答は妹、下二万で3割台と高くなっている。

問 36 問 35 で「避難をした人」「避難をしなかった人」とともに、その理由を教えてください。以下のあてはまるものすべてに○をつけてください。

【図表 「避難指示（緊急）」認識後の避難した理由・避難しなかった理由】

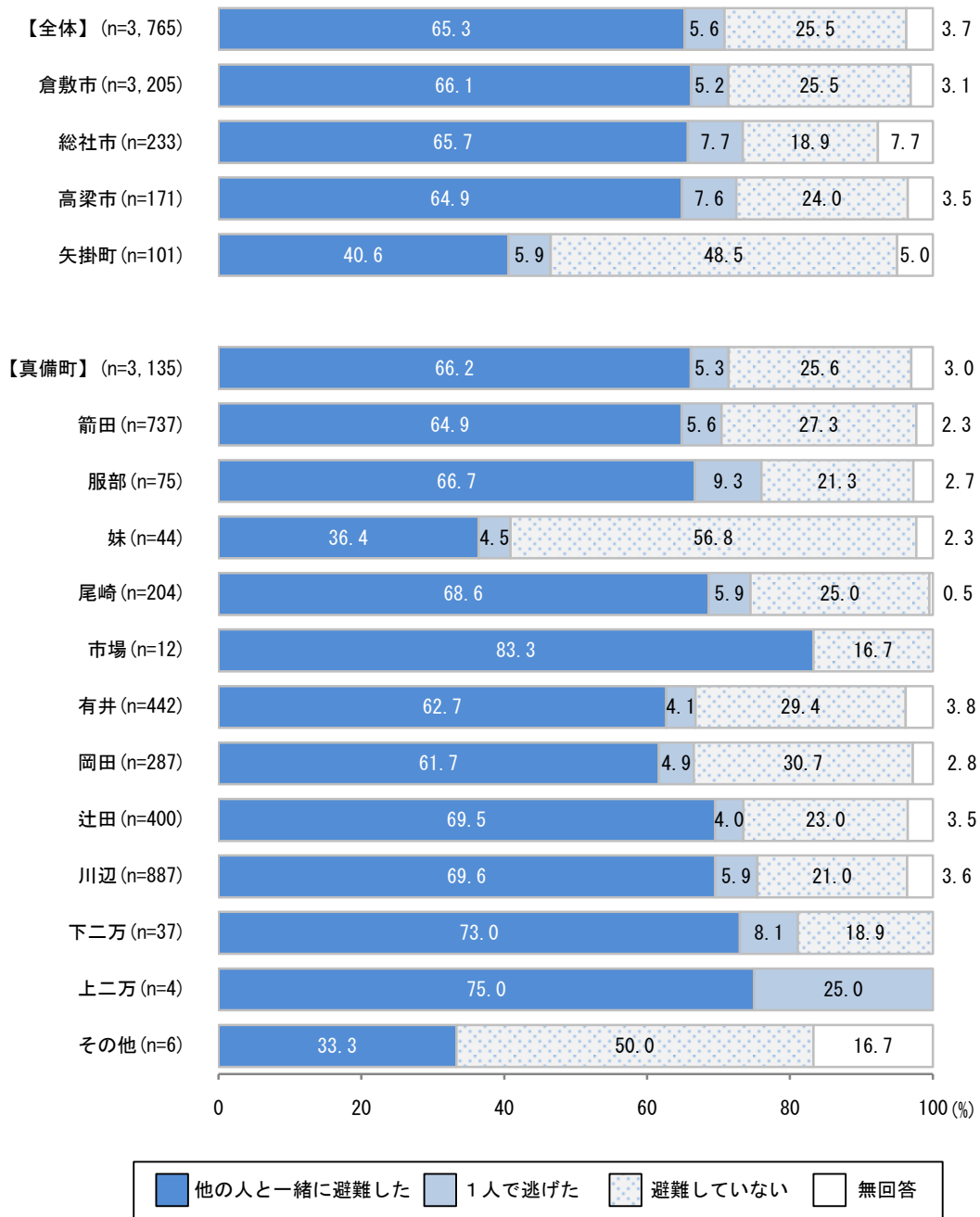


「避難指示（緊急）」認識後の避難した理由・避難しなかった理由について、「周囲や道路が冠水していたから」との回答が 21.4%と最も高く、次いで「そこにいる方が安全だと思ったから」(20.6%)、「2階以上に上がればよいから」(19.5%)などの順となっている。

5 災害発生時の避難行動

問 37 水害の時、家以外の建物へ避難しましたか。また、避難した場合は誰かと一緒に避難しましたか。(1つに○)

【図表 避難の有無】



避難の有無について、「他の人と一緒に避難した」との回答が65.3%、「1人で逃げた」との回答が5.6%、「避難していない」との回答が25.5%となっている。市町別にみると、「避難していない」との回答は矢掛町で約5割と高くなっている。

真備町では、「他の人と一緒に避難した」との回答が66.2%、「1人で逃げた」との回答が5.3%、「避難していない」との回答が25.6%となっている。真備町の大字別にみると、「避難していない」との回答は妹で5割台半ばと高くなっている。

問 37 付問 1 (「1.他の人と一緒に逃げた」方のみ) あなたは誰と一緒に逃げましたか。あてはまる方すべてに○をつけてください。

【図表 一緒に避難した人】

		回答者数(人)	自宅内の家族	自宅外の家族や親せき	近所の人	通りがかりの人	警察	消防	消防団	自主防災組織	行政(役場の人など)	町内会・婦人会	民生委員	ホームヘルパー	医療関係者	保健福祉関係者	その他	無回答
全体		2,459	78.4	18.7	21.7	0.5	0.8	1.7	1.6	1.2	0.6	1.2	0.2	0.3	0.4	0.4	3.6	0.2
市町	倉敷市	2,120	79.4	18.9	21.1	0.6	0.8	1.3	1.0	0.8	0.3	0.9	0.1	0.3	0.2	0.3	3.7	0.3
	総社市	153	75.2	20.3	19.6	-	1.3	3.9	3.9	7.2	3.3	3.3	1.3	-	1.3	1.3	5.2	-
	高梁市	111	66.7	18.0	36.9	-	-	4.5	5.4	0.9	-	1.8	0.9	0.9	0.9	2.7	0.9	-
	矢掛町	41	73.2	4.9	19.5	-	-	4.9	12.2	-	4.9	2.4	-	-	-	-	-	-
全体		2,075	79.5	18.7	21.0	0.6	0.8	1.3	1.0	0.8	0.3	1.0	0.1	0.2	0.2	0.3	3.7	0.3
真備町	箭田	478	79.3	17.4	18.8	1.0	0.4	3.1	0.4	0.4	0.2	1.0	-	0.4	-	0.8	3.6	-
	服部	50	80.0	20.0	26.0	-	-	2.0	2.0	-	-	2.0	-	-	-	-	-	-
	妹	16	87.5	43.8	-	6.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	尾崎	140	70.7	9.3	36.4	0.7	-	0.7	-	1.4	-	3.6	0.7	-	-	-	6.4	0.7
	市場	10	80.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	有井	277	78.7	18.1	27.8	0.7	1.1	1.4	1.4	0.7	0.4	2.2	0.4	0.4	-	-	6.9	1.1
	岡田	177	81.4	19.2	19.8	0.6	-	0.6	1.1	1.1	-	-	-	0.6	-	-	3.4	-
	辻田	278	84.5	19.4	21.6	0.4	0.7	-	1.1	1.4	0.4	0.7	-	-	0.4	-	2.2	-
	川辺	617	79.3	20.9	16.7	0.2	1.5	0.3	1.3	0.8	0.6	0.2	-	0.2	0.5	0.3	3.2	0.2
	下二万	27	74.1	25.9	11.1	-	-	11.1	3.7	-	-	-	-	-	-	-	-	3.7
	上二万	3	66.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(複数回答)

一緒に避難した人について、「自宅内の家族」が78.4%と最も高く、次いで「近所の人」(21.7%)、「自宅外の家族や親せき」(18.7%)などの順となっている。市町別にみると、「近所の人」回答は高梁市で3割台半ばと高くなっている。

真備町では、「自宅内の家族」が79.5%と最も高く、次いで「近所の人」(21.0%)、「自宅外の家族や親せき」(18.7%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「近所の人」回答は尾崎で3割台半ばと高くなっている。

問 37 付問 2 「1.他の人と一緒に逃げた」方のみ）あなたはなぜその人と一緒に逃げたのですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図表 その人と一緒に避難した理由】

		回答者数（人）	逃げるように促されたから	一緒に逃げようと誘われたから	一緒に逃げようと誘ったから	その人を避難所に連れて行く必要があったから	特に理由なく一緒に逃げることになった	その他	無回答
全体		2,459	22.8	18.0	25.1	12.0	7.8	10.9	18.7
市町	倉敷市	2,120	22.5	18.8	25.9	11.5	8.0	10.8	18.3
	総社市	153	24.8	12.4	19.0	10.5	9.2	13.1	24.2
	高梁市	111	28.8	14.4	22.5	20.7	5.4	6.3	17.1
	矢掛町	41	22.0	9.8	19.5	19.5	2.4	19.5	17.1
全体		2,075	22.5	18.6	25.9	11.5	8.0	10.9	18.4
真備町	筋田	478	20.1	18.6	25.9	12.1	7.1	11.7	18.8
	服部	50	22.0	28.0	30.0	8.0	6.0	-	20.0
	妹	16	18.8	6.3	43.8	12.5	-	12.5	18.8
	尾崎	140	21.4	20.0	26.4	12.1	6.4	10.7	17.1
	市場	10	30.0	20.0	30.0	10.0	10.0	20.0	-
	有井	277	23.5	16.2	24.2	8.3	11.6	13.7	18.8
	岡田	177	25.4	19.2	22.0	15.3	5.6	9.0	21.5
	辻田	278	25.9	14.7	24.1	10.8	10.4	10.4	19.8
	川辺	617	21.4	20.6	27.6	11.3	7.5	10.5	16.7
	下二万	27	25.9	14.8	25.9	18.5	7.4	11.1	18.5
	上二万	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	33.3
その他	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	50.0

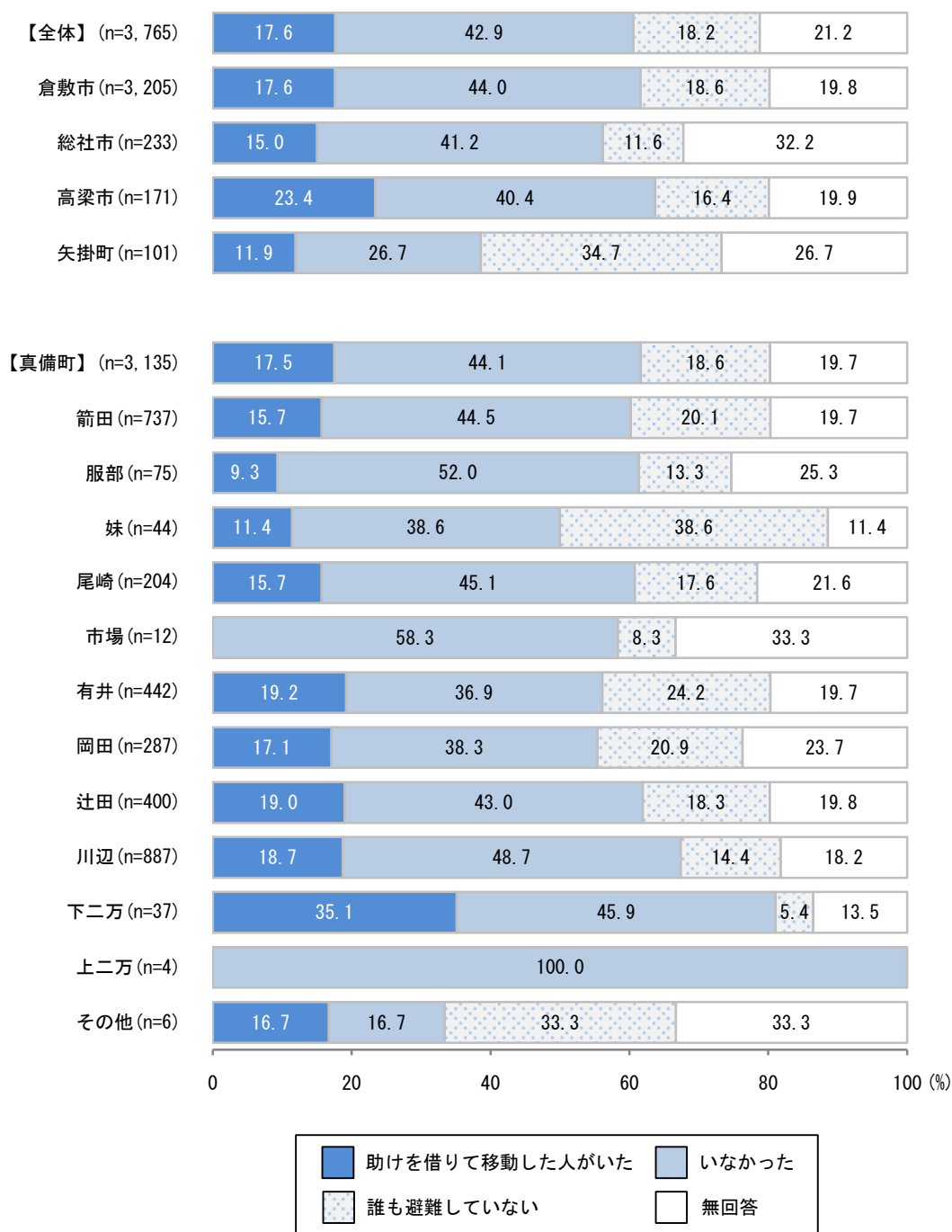
(複数回答)

その人と一緒に避難した理由について、「一緒に逃げようと誘ったから」との回答が25.1%と最も高く、次いで「逃げるように促されたから」(22.8%)、「一緒に逃げようと誘われたから」(18.0%)などの順となっている。市町別にみると、「逃げるように促されたから」との回答は高梁市で約3割、「一緒に逃げようと誘われたから」との回答は倉敷市で約2割、「その人を避難所に連れて行く必要があったから」との回答は高梁市、矢掛町で2割前後と高くなっている。

真備町では、「一緒に逃げようと誘ったから」との回答が25.9%と最も高く、次いで「逃げるように促されたから」(22.5%)、「一緒に逃げようと誘われたから」(18.6%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「一緒に逃げようと誘われたから」との回答は服部で約3割、「一緒に逃げようと誘ったから」との回答は服部、川辺で3割前後と高くなっている。

問 38 水害の時、あなたを含むご家族は、家以外の建物へ避難しましたか。また、誰かの助けを借りて移動した人はいますか。(1つに○)

【図表 避難時に助けを必要とした人の有無】



避難時に助けを必要とした人の有無について、「助けを借りて移動した人がいた」との回答が 17.6%、「いなかった」との回答が 42.9%、「誰も避難していない」との回答が 18.2%となっている。市町別にみると、「助けを借りて移動した人がいた」との回答は高梁市で2割台半ば、「誰も避難していない」との回答は矢掛町で3割台半ばと高くなっている。

真備町では、「助けを借りて移動した人がいた」との回答が 17.5%、「いなかった」と

の回答が 44.1%、「誰も避難していない」との回答が 18.6%となっている。真備町の大字別にみると、「助けを借りて移動した人がいた」との回答は下二万で3割台半ば、「いなかった」との回答は服部で5割超、「誰も避難していない」との回答は妹で約4割と高くなっている。

問 38 付問 1 それはどのような方ですか。あてはまるものすべてに○をしてください。

【図表 避難時に助けを必要とした人】

		回答者数 (人)	乳幼児	高齢者	体の不自由な方	妊娠されている方	けがをした方	その他	(%)
									無回答
全体		663	19.5	50.5	14.2	2.6	0.9	24.9	3.0
市町	倉敷市	564	20.7	49.1	12.8	2.3	0.5	26.4	3.4
	総社市	35	8.6	54.3	22.9	5.7	2.9	22.9	2.9
	高梁市	40	17.5	55.0	22.5	2.5	2.5	15.0	-
	矢掛町	12	8.3	83.3	16.7	8.3	-	8.3	-
全体		550	20.9	49.3	12.7	2.4	0.5	26.0	3.5
真備町	箭田	116	17.2	57.8	14.7	0.9	1.7	23.3	1.7
	服部	7	28.6	57.1	14.3	-	-	-	-
	妹	5	20.0	60.0	40.0	-	-	-	-
	尾崎	32	15.6	43.8	18.8	-	-	31.3	6.3
	市場	0	-	-	-	-	-	-	-
	有井	85	21.2	44.7	14.1	2.4	1.2	29.4	4.7
	岡田	49	16.3	55.1	6.1	2.0	-	26.5	4.1
	辻田	76	14.5	48.7	14.5	-	-	32.9	2.6
	川辺	166	29.5	44.6	9.6	5.4	-	24.1	3.6
	下二万	13	7.7	53.8	7.7	-	-	23.1	7.7
	上二万	0	-	-	-	-	-	-	-
その他	1	-	-	100.0	-	-	-	-	

(複数回答)

避難時に助けを必要とした人について、「けがをした方」が 48.6%と最も高く、次いで「高齢者」(35.1%)、「乳幼児」(25.2%)などの順となっている。市町別にみると、「体の不自由な方」回答は倉敷市で2割台半ば、「妊娠されている方」回答は高梁市で3割超と高くなっている。

真備町では、「体の不自由な方」が 28.2%と最も高く、次いで「妊娠されている方」(20.0%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「けがをした方」回答は箭田、有井、辻田で5割台と高くなっている。

問 39 水害の時、あなたは家以外の建物へ避難しましたか。また、避難した場合は、避難中または避難した場所でどのようなご苦労がありましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図表 避難時に感じた苦労】

		回答者数(人)	あたりが水没し、途途中で行く手をばまれた	避難した場所ので取り残された	命の危険があり救助を待っていた	連絡手段がなかった	必要な物を入手できなかった	必要な情報を入手できなかった	暑かった	食欲がなかった	眠れなかった	朝昼晩の時間感覚がなかった	強い恐怖を感じた	その他	避難していない	無回答
全体		3,765	13.3	4.6	7.2	7.3	17.1	26.1	18.2	13.1	41.5	8.0	20.7	10.6	20.7	10.4
市町	倉敷市	3,205	13.3	5.0	7.9	8.0	18.2	27.2	18.7	13.2	41.1	8.3	21.0	10.8	20.9	9.3
	総社市	233	13.3	2.6	1.3	3.0	9.9	19.3	18.9	11.6	48.9	6.4	16.7	9.0	15.5	18.5
	高梁市	171	13.5	2.3	4.7	2.3	10.5	25.1	10.5	15.8	45.0	7.0	22.2	11.7	20.5	10.5
	矢掛町	101	14.9	1.0	4.0	1.0	8.9	8.9	11.9	7.9	28.7	3.0	11.9	5.9	36.6	18.8
全体		3,135	13.3	5.0	7.9	8.1	18.2	27.3	18.8	13.2	41.1	8.2	21.0	10.8	21.0	9.2
真備町	箭田	737	12.3	4.6	8.7	10.4	18.9	27.0	18.0	12.6	43.1	6.0	22.3	12.5	22.7	6.9
	服部	75	5.3	5.3	5.3	6.7	13.3	30.7	18.7	18.7	48.0	18.7	21.3	6.7	16.0	10.7
	妹	44	9.1	6.8	-	9.1	15.9	15.9	6.8	13.6	27.3	6.8	18.2	4.5	47.7	4.5
	尾崎	204	16.2	6.9	4.9	9.3	26.5	35.8	25.0	17.6	48.0	10.8	23.0	12.3	19.6	8.8
	市場	12	16.7	-	-	8.3	25.0	50.0	16.7	16.7	41.7	16.7	16.7	8.3	8.3	16.7
	有井	442	14.0	5.0	11.8	8.6	16.5	26.7	17.4	11.8	38.2	7.0	20.6	9.5	26.0	10.2
	岡田	287	10.1	1.7	4.2	5.6	18.1	26.8	22.6	15.0	37.6	7.7	20.6	8.4	23.0	9.8
	辻田	400	11.8	4.5	7.0	6.3	16.8	24.3	18.5	12.3	41.0	11.3	18.8	10.3	20.0	10.5
	川辺	887	15.8	6.3	8.2	7.3	18.0	28.5	18.2	12.9	40.1	7.3	20.7	11.5	17.1	9.6
	下二万	37	16.2	2.7	16.2	5.4	10.8	8.1	16.2	8.1	51.4	13.5	29.7	10.8	5.4	8.1
	上二万	4	-	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	50.0	-	-	50.0
	その他	6	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	33.3	16.7	-	16.7	33.3

(複数回答)

避難時に感じた苦労について、「眠れなかった」との回答が 41.5%と最も高く、次いで「必要な情報を入手できなかった」(26.1%)、「強い恐怖を感じた」(20.7%)、「暑かった」(18.2%)などの順となっている。また、「避難していない」との回答が 20.7%となっている。市町別にみると、「必要な物を入手できなかった」との回答は倉敷市で約 2割、「必要な情報を入手できなかった」との回答は倉敷市、高梁市で 2割台、「暑かった」との回答は倉敷市、総社市で約 2割、「眠れなかった」との回答は総社市で約 5割と高くなっている。また、「避難していない」との回答が矢掛町で 3割台半ばと高くなっている。

真備町では、「眠れなかった」との回答が 41.1%、「必要な情報を入手できなかった」との回答が 27.3%、「強い恐怖を感じた」との回答が 21.0%などの順となっている。真備町の大字別にみると、「必要な物を入手できなかった」との回答は尾崎で 2割台半ば、「必要な情報を入手できなかった」との回答は尾崎で 3割台半ば、「眠れなかった」との回答は服部、尾崎で約 5割、「強い恐怖を感じた」との回答は下二万で約 3割と高くなっている。また、「避難していない」との回答は妹で約 5割と高くなっている。

6 豪雨災害による被害・影響

問 40 今回の災害が原因で、あなたや同居されていた方の中で、ケガや病気をされた方はいらっしゃいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

【図表 災害を原因とする家族のケガや病気】

		回答者数（人）	全員、ケガも病気もしなかった	ケガや病気をしたが、入院はしなかった	ケガや病気で、入院した	行方不明になった人がいる	亡くなった人がいる	(%) 無回答
全体		3,765	71.0	13.2	6.5	0.1	0.7	8.8
市町	倉敷市	3,205	71.7	13.3	6.8	0.1	0.7	7.8
	総社市	233	69.1	12.4	3.0	-	0.4	15.0
	高梁市	171	69.6	11.7	7.6	-	1.2	10.5
	矢掛町	101	65.3	13.9	4.0	-	-	16.8
全体		3,135	71.9	13.3	6.7	0.1	0.6	7.7
真備町	箭田	737	72.3	13.3	6.2	0.1	0.5	7.7
	服部	75	64.0	13.3	4.0	1.3	-	17.3
	妹	44	72.7	15.9	9.1	-	-	2.3
	尾崎	204	65.7	17.2	9.8	-	0.5	7.4
	市場	12	66.7	8.3	8.3	-	-	16.7
	有井	442	73.3	12.9	5.0	-	1.6	7.5
	岡田	287	72.8	11.5	9.1	-	0.7	7.0
	辻田	400	75.0	10.8	7.0	-	0.5	6.8
	川辺	887	71.4	14.3	6.3	0.1	0.5	7.9
	下二万	37	73.0	10.8	8.1	-	-	8.1
	上二万	4	100.0	-	-	-	-	-
その他	6	50.0	33.3	-	-	-	16.7	

(複数回答)

災害を原因とする家族のケガや病気について、「全員、ケガも病気もしなかった」との回答が71.0%と最も高く、次いで「ケガや病気をしたが、入院はしなかった」(13.2%)、「ケガや病気で入院した」(6.5%)などの順となっている。市町別にみると、大きな差はみられない。

真備町では、「全員、ケガも病気もしなかった」との回答が71.9%と最も高く、次いで「ケガや病気をしたが、入院はしなかった」(13.3%)、「ケガや病気で入院した」(6.7%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、大きな差はみられない。

問 41 災害後、役所から示された「自宅のり災証明書の判定内容」をお答えください。(1つに○)

【図表 自宅のり災証明書の判定内容】

		回答者数(人)	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	被害なし	役所から判定結果をもらっていない	(%) 無回答
全体		3,765	78.6	8.7	10.8	0.6	0.1	0.1	1.2
市町	倉敷市	3,205	88.8	6.5	3.6	0.2	-	-	0.9
	総社市	233	19.3	24.0	48.9	2.6	0.9	0.9	3.4
	高梁市	171	20.5	26.3	49.7	2.3	-	-	1.2
	矢掛町	101	5.9	11.9	74.3	4.0	-	1.0	3.0
	全体	3,135	88.9	6.4	3.5	0.2	-	-	1.0
真備町	箭田	737	88.2	7.3	3.9	0.1	-	-	0.4
	服部	75	76.0	12.0	12.0	-	-	-	-
	妹	44	4.5	47.7	43.2	2.3	-	-	2.3
	尾崎	204	87.7	6.9	3.9	1.0	-	-	0.5
	市場	12	100.0	-	-	-	-	-	-
	有井	442	87.8	6.6	4.1	0.5	-	-	1.1
	岡田	287	81.5	13.2	4.2	0.3	-	-	0.7
	辻田	400	91.0	6.0	2.0	-	-	-	1.0
	川辺	887	96.5	1.2	0.7	-	-	-	1.6
	下二万	37	97.3	-	2.7	-	-	-	-
	上二万	4	100.0	-	-	-	-	-	-
	その他	6	66.7	16.7	16.7	-	-	-	-

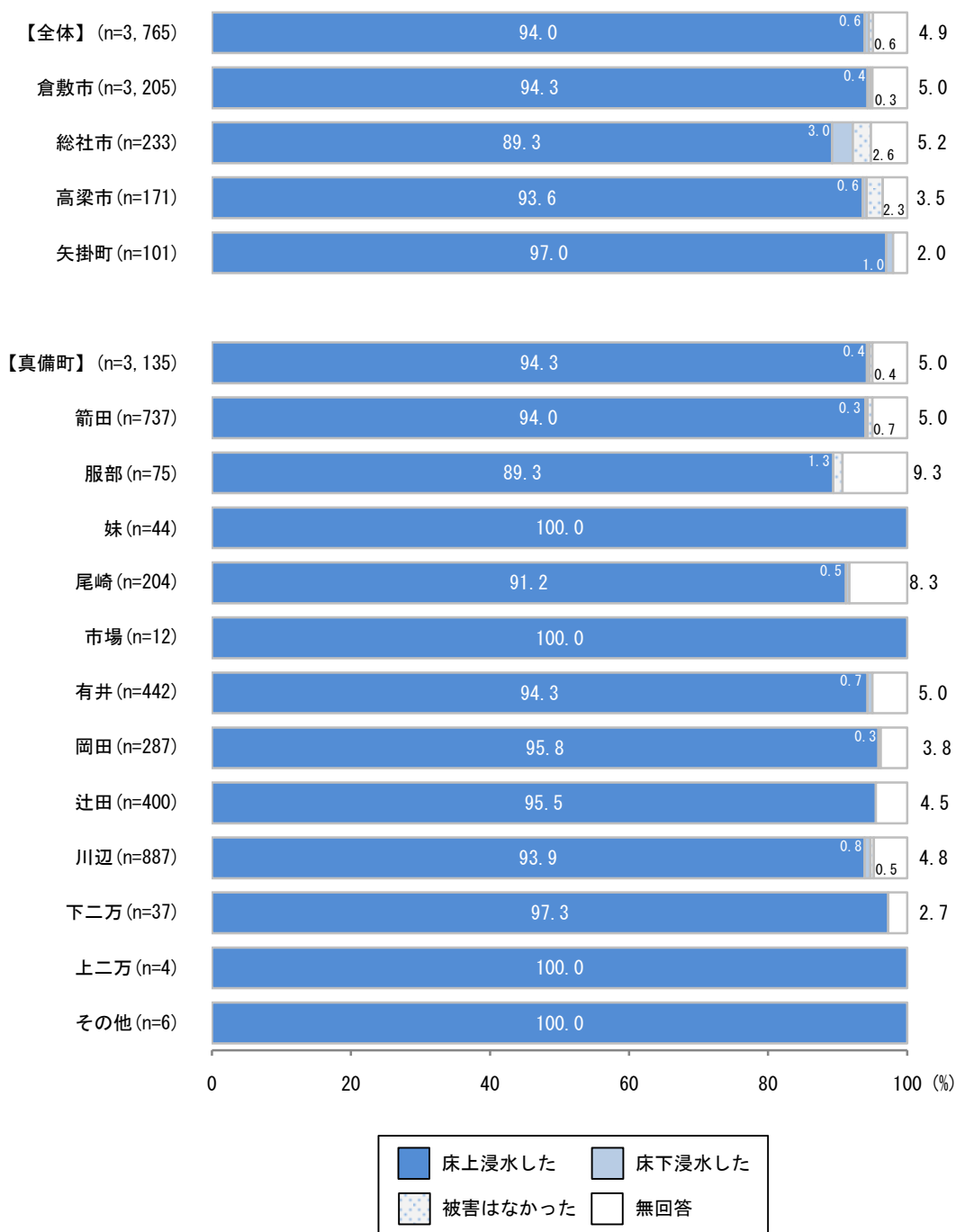
(複数回答)

自宅のり災証明の判定内容について、「全壊」との回答が78.6%と最も高く、次いで「半壊」(10.8%)、「大規模半壊」(8.7%)などの順となっている。市町別にみると、「全壊」との回答は倉敷市で約9割、「大規模半壊」との回答は総社市、高梁市で2割台半ば、「半壊」との回答は矢掛町で7割台半ばと高くなっている。

真備町では、「全壊」との回答が88.9%と最も高く、次いで「大規模半壊」(6.4%)、「半壊」(3.5%)などの順となっている。真備町の大字別にみると「全壊」との回答は辻田、川辺、下二万で9割台、「大規模半壊」との回答は妹で約5割、「半壊」との回答は妹で4割台半ばと高くなっている。

問 42 あなたの自宅について浸水による被害はありましたか。(1つに○)

【図表 浸水被害の有無】

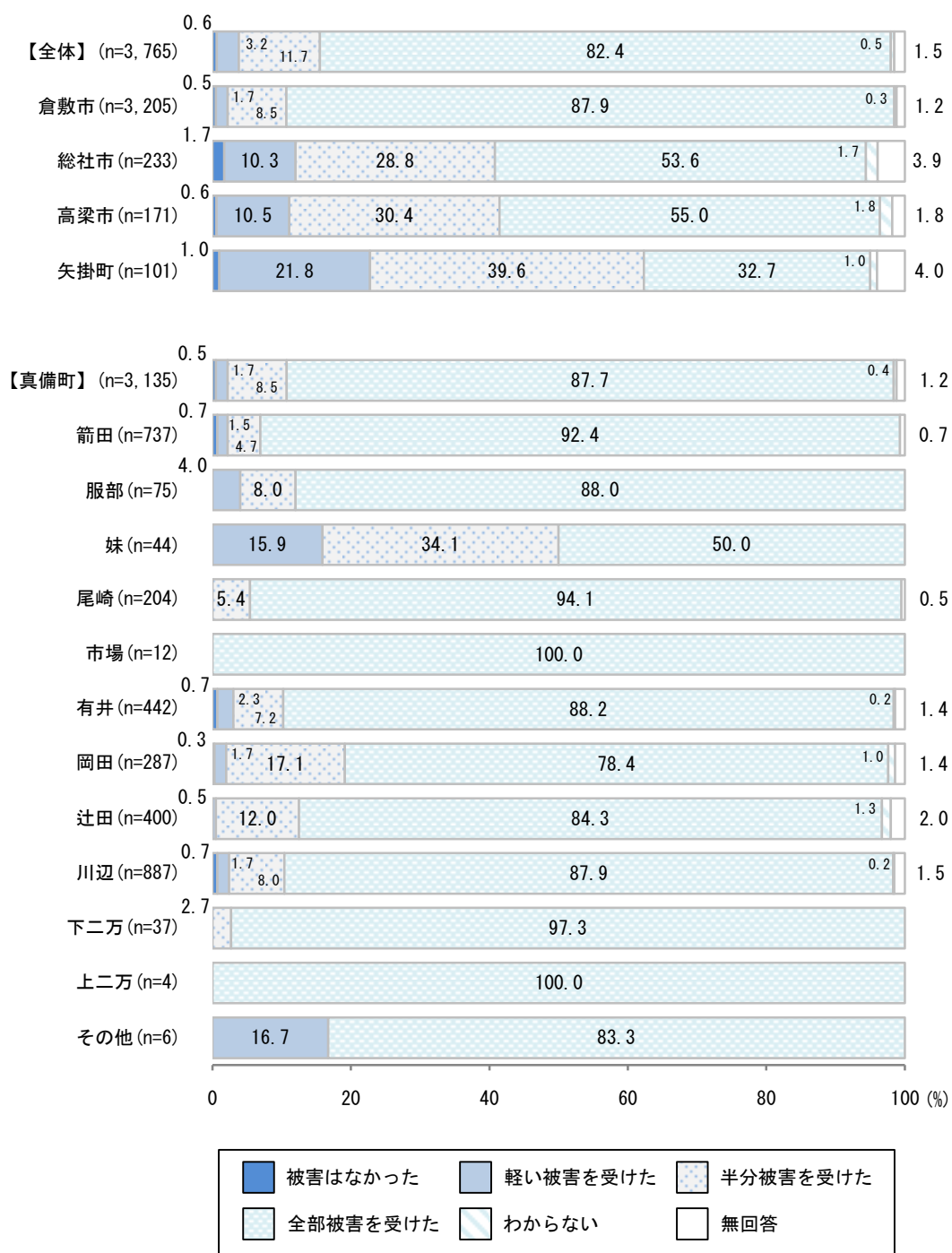


浸水被害の有無について、「床上浸水した」との回答が 94.0%、「床下浸水した」、「被害はなかった」との回答がともに 0.6%となっている。市町別にみると、「床上浸水した」との回答はほぼすべての地域で 9 割台と高くなっている。

真備町では、「床上浸水した」との回答が 94.3%、「床下浸水した」、「被害はなかった」との回答がともに 0.4%となっている。真備町の大字別にみると、「床上浸水した」との回答はほぼすべての地域で 9 割以上と高くなっている。

問 43 あなたのご自宅の家財（家具、電気器具、食器など）の被害はどれくらいでしたか。（1つに○）

【図表 家財被害の有無】



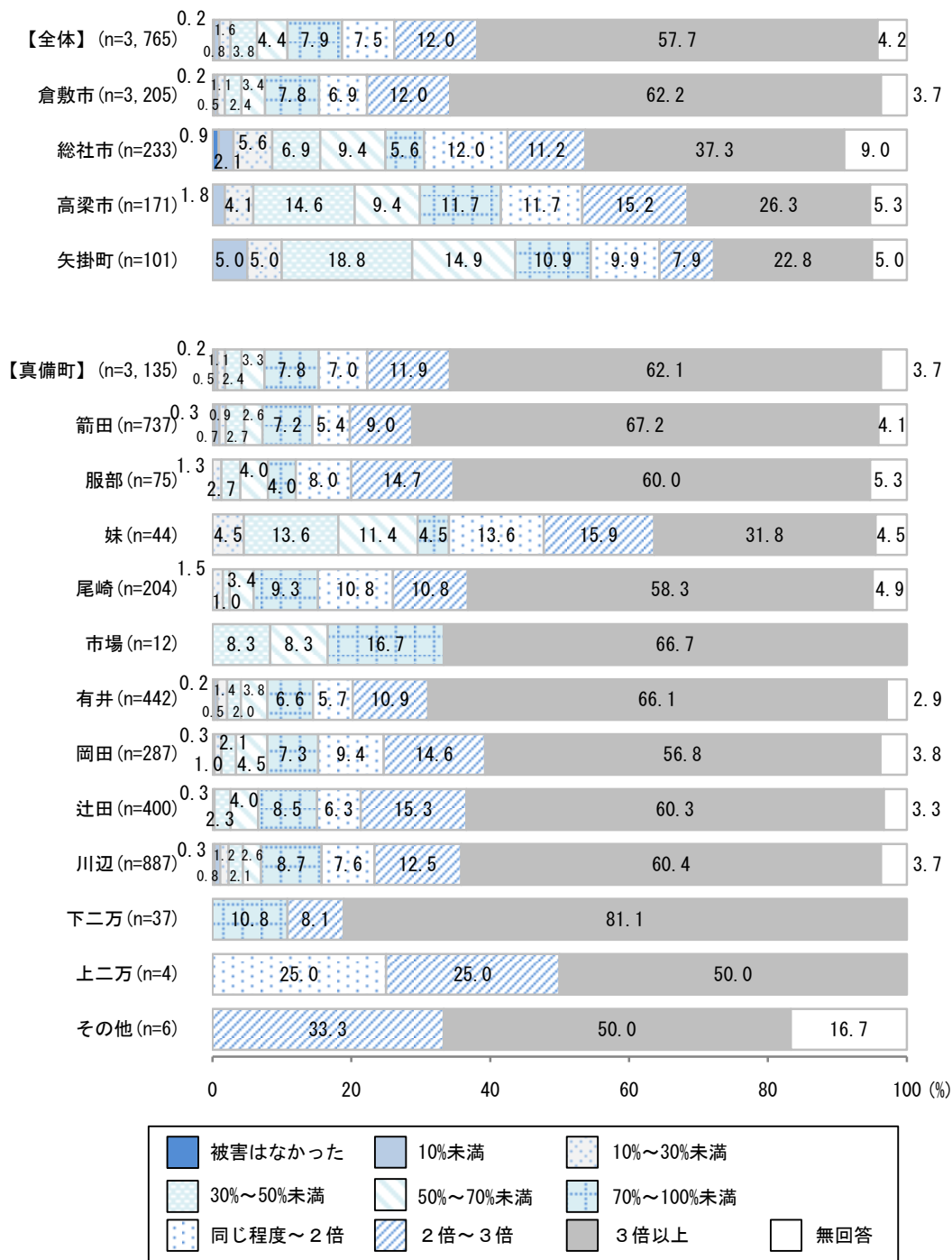
家財被害の有無について、「全部被害を受けた」との回答が 82.4%と最も高く、次いで「半分被害を受けた」（11.7%）、「軽い被害を受けた」（3.2%）などの順となっている。市町別にみると、「軽い被害を受けた」との回答は矢掛町で2割超、「半分被害を受けた」との回答は矢掛町で約4割、「全部被害を受けた」との回答は倉敷市で約9割と高くなっている。

真備町では、「全部被害を受けた」との回答が 87.7%と最も高く、次いで「半分被害を

受けた」(8.5%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「軽い被害を受けた」との回答は妹で1割台半ば、「半分被害を受けた」との回答は妹で3割台半ば、「全部被害を受けた」との回答は下二万で約10割と高くなっている。

問 44 あなたの住宅・家財等をすべて含んだ被害総額は、災害当時のあなたの世帯年収の、どの程度にあたると思われますか。感覚的に、最もあてはまるものに○をつけてください。

【図表 被害総額と年収の比較】



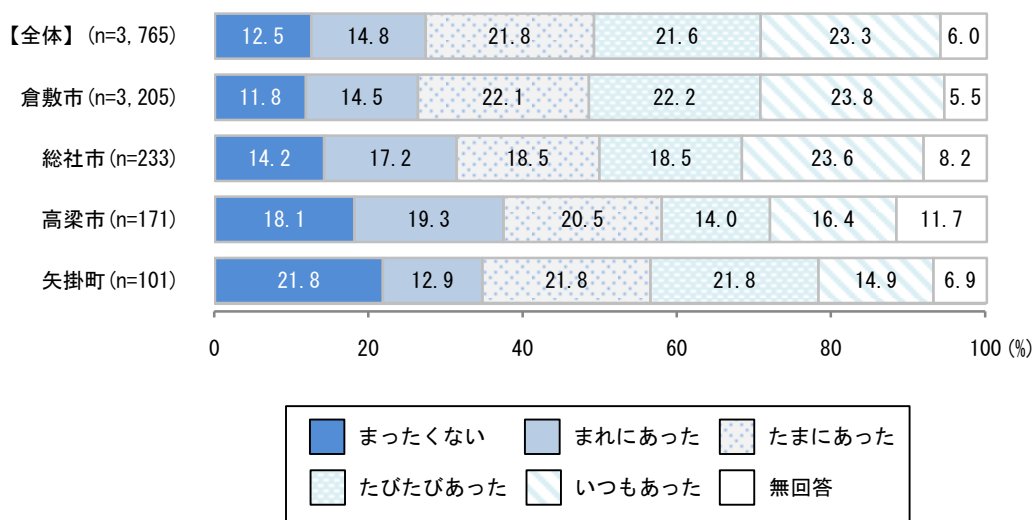
被害総額と年収の比較について、「3倍以上」との回答が57.7%と最も高く、次いで「2倍~3倍」(12.0%)、「70%~100%未満」(7.9%)、「同じ程度~2倍」(7.5%)などの順となっている。市町別にみると、「3倍以上」との回答は倉敷市で6割超と高くなっている。

真備町では「3倍以上」との回答が62.1%と最も高く、次いで「2倍~3倍」(11.9%)、

「70%～100%未満」(7.8%)、「同じ程度～2倍」(7.0%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「3倍以上」との回答は下二万で8割超と高くなっている。

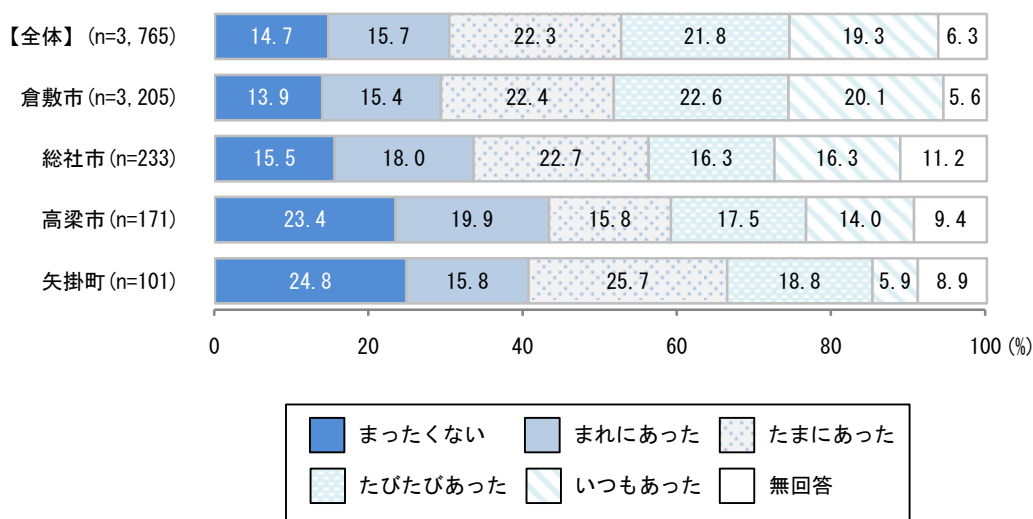
問 45 あなたは、最近1ヶ月の間（2018年11月1日～11月30日）に、つぎにあげた「ころやからだの状態」を、どのくらい体験しましたか。以下のそれぞれの質問を読み、あてはまる番号に○をつけてください。

【図表 ①気持ちが落ち着かない状態】



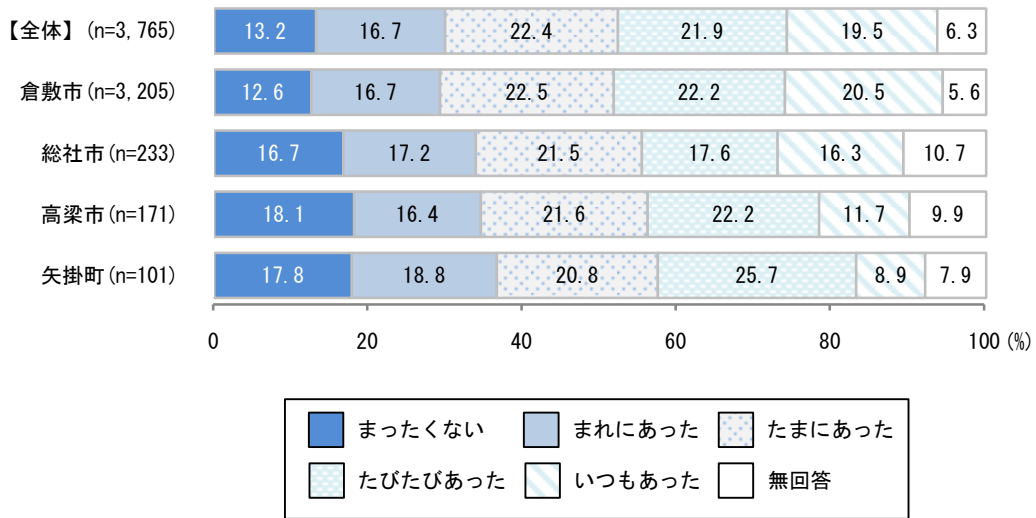
気持ちが落ち着かない状態について、「いつもあった」との回答が23.3%と最も高く、次いで「たまにあった」(21.8%)、「たびたびあった」(21.6%)などの順となっている。

【図表 ②寂しい気持ちになる状態】



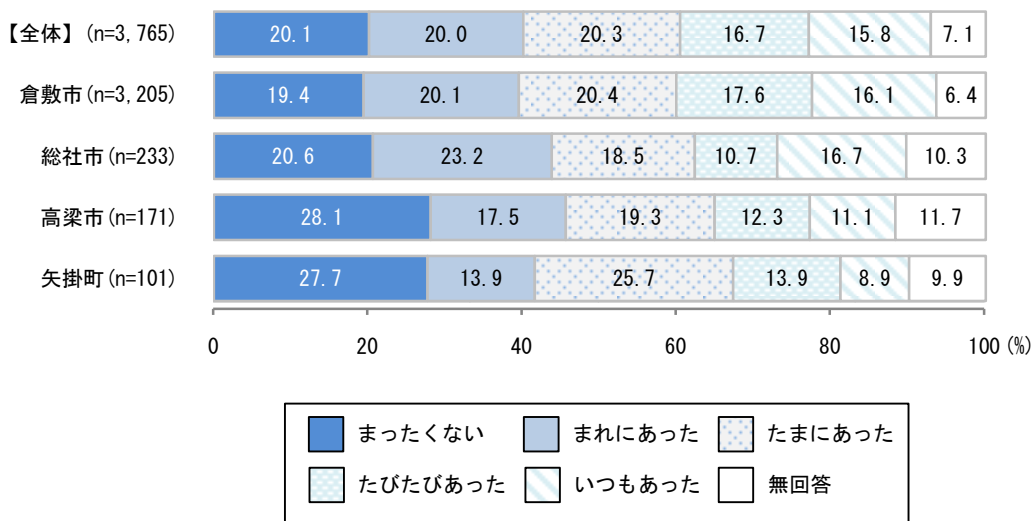
寂しい気持ちになる状態について、「たまにあった」との回答が22.3%と最も高く、次いで「たびたびあった」(21.8%)、「いつもあった」(19.3%)などの順となっている。

【図表 ③ 気分が沈む状態】



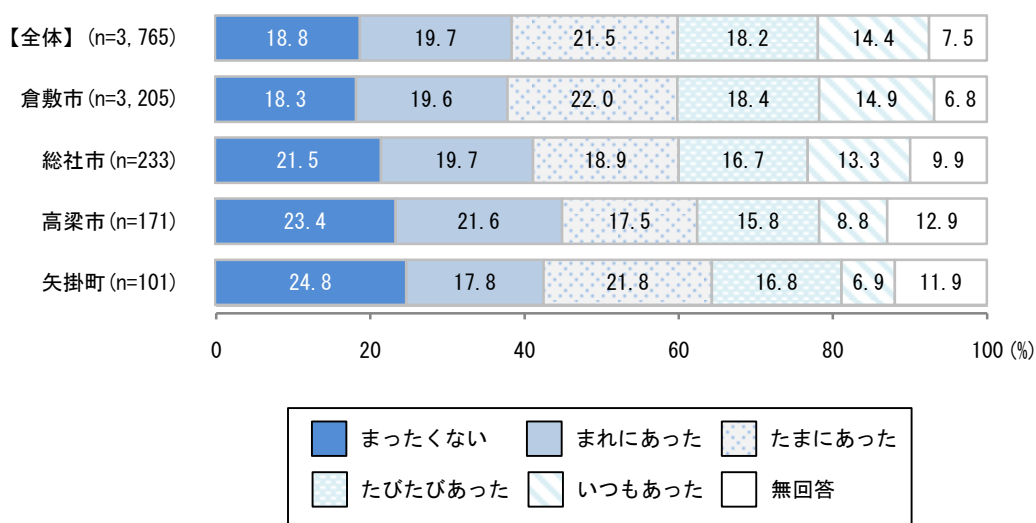
気分が沈む状態について、「たまにあった」との回答が 22.4%と最も高く、次いで「たびたびあった」(21.9%)、「いつもあった」(19.5%)などの順となっている。

【図表 ④ 次々とよくないことを考える状態】



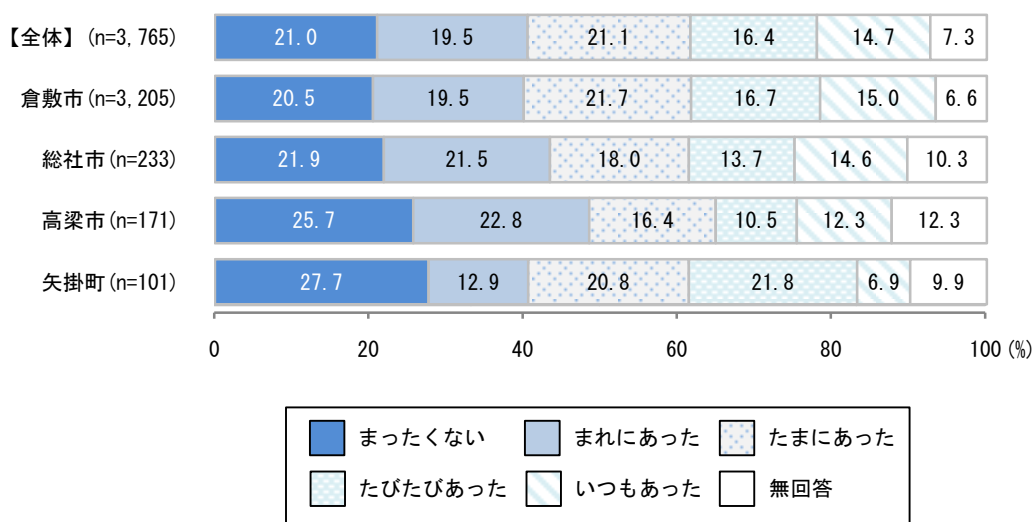
次々とよくないことを考える状態について、「たまにあった」との回答が 20.3%と最も高く、次いで「まったく」(20.1%)、「まれにあった」(20.0%)などの順となっている。

【図表 ⑤集中できない状態】



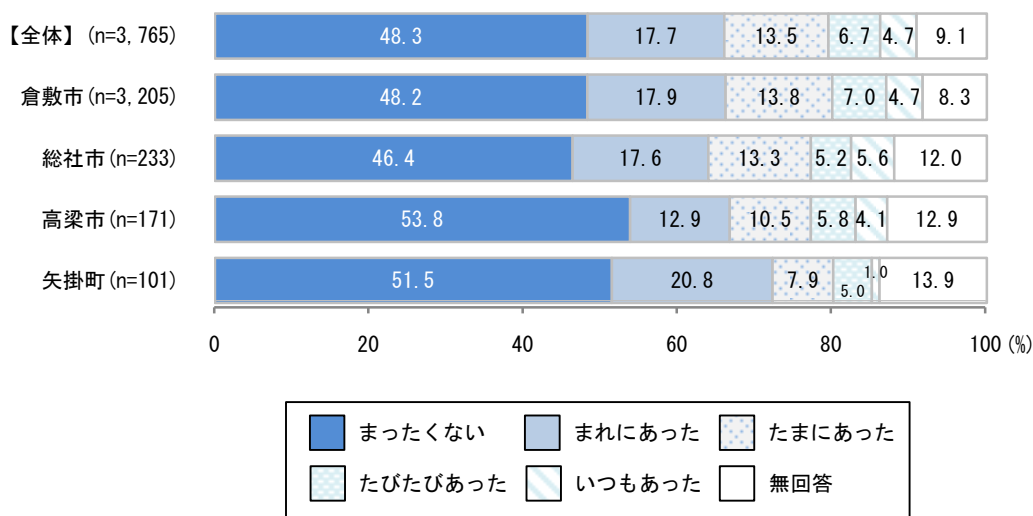
集中できない状態について、「たまにあった」との回答が21.5%と最も高く、次いで「まれにあった」(19.7%)、「まったくなかった」(18.8%)などの順となっている。

【図表 ⑥何をするのもおっくうな状態】



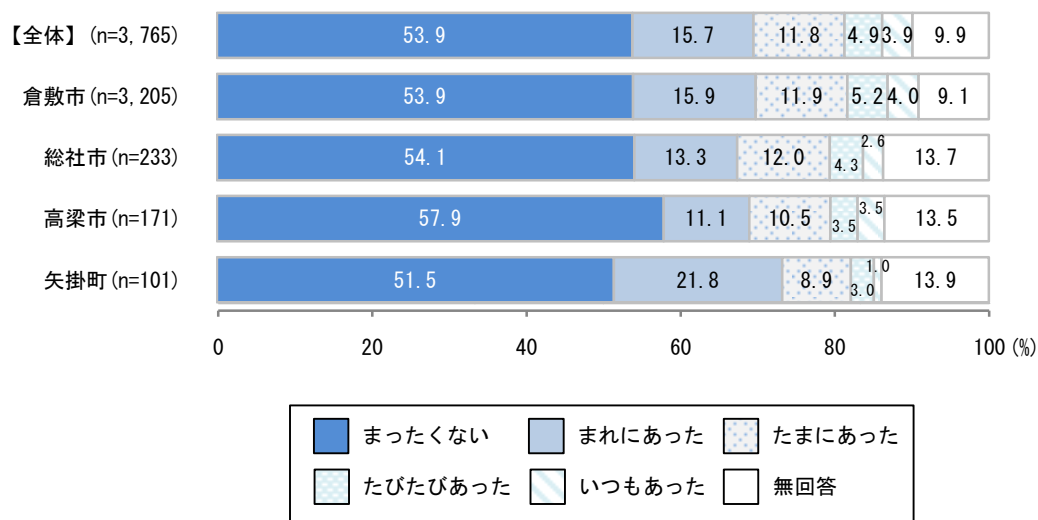
何をするのもおっくうな状態について、「たまにあった」との回答が21.1%と最も高く、次いで「まったくなかった」(21.0%)、「まれにあった」(19.5%)などの順となっている。

【図表 ⑦ 動悸がする状態】



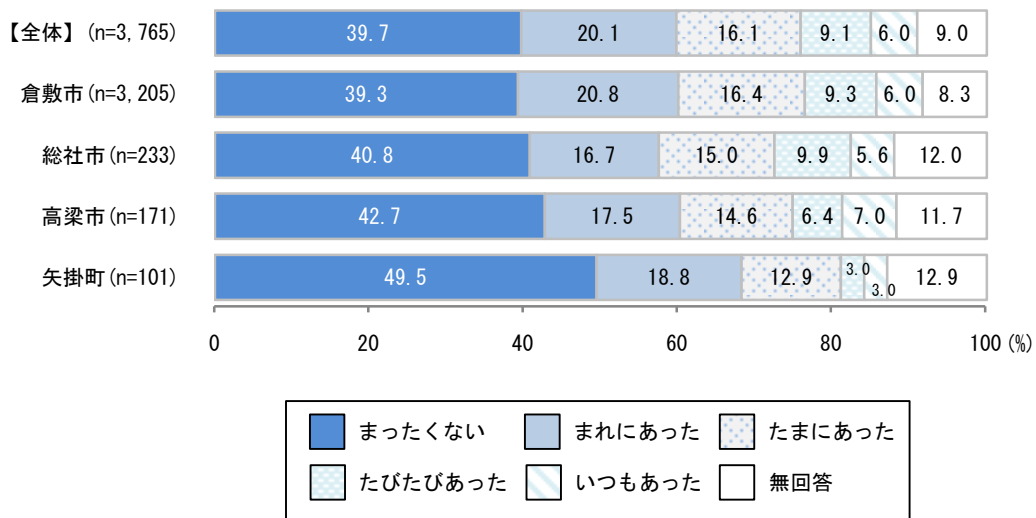
動悸がする状態について、「まったくない」との回答が48.3%と最も高く、次いで「まれにあった」(17.7%)、「たまにあった」(13.5%)などの順となっている。

【図表 ⑧ 息切れがする状態】



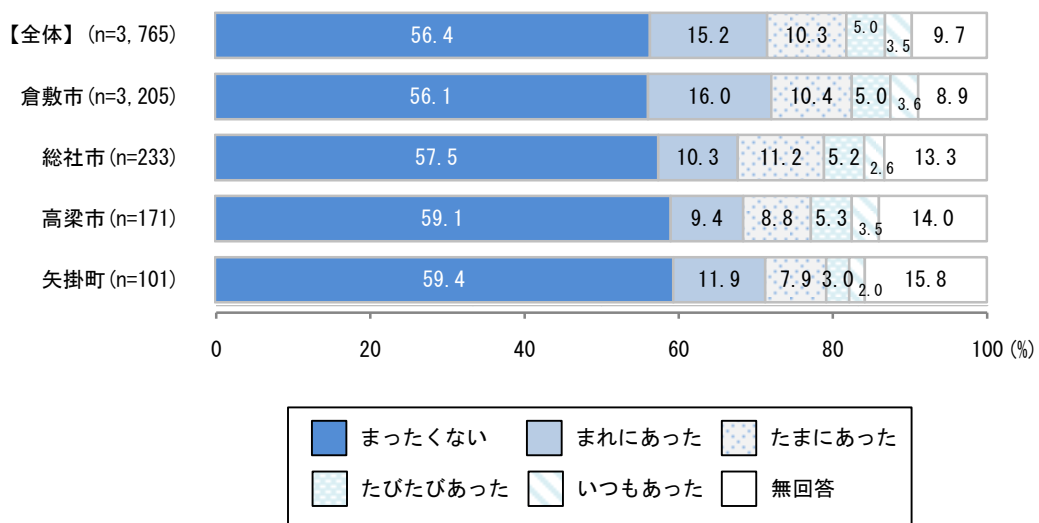
息切れがする状態について、「まったくない」との回答が53.9%と最も高く、次いで「まれにあった」(15.7%)、「たまにあった」(11.8%)などの順となっている。

【図表 ⑨頭痛、頭が重い状態】



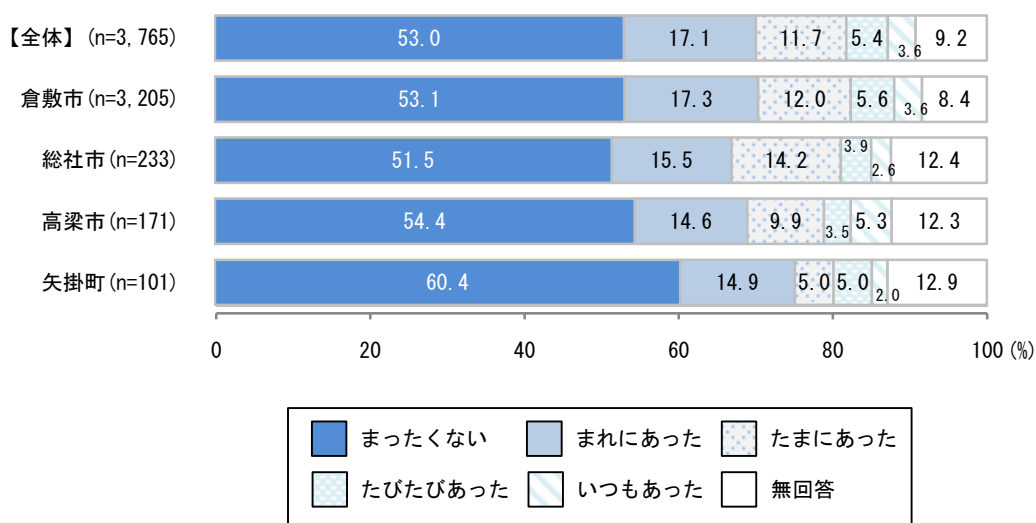
頭痛、頭が重い状態について、「まったくない」との回答が39.7%と最も高く、次いで「まれにあった」(20.1%)、「たまにあった」(16.1%)などの順となっている。

【図表 ⑩胸がしめつけられるような痛みがある状態】



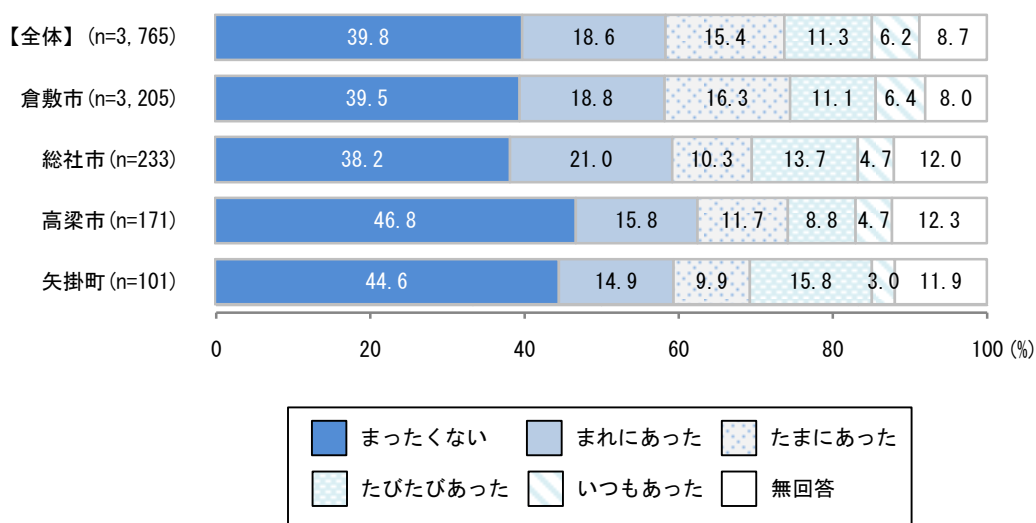
胸がしめつけられるような痛みがある状態について、「まったくない」との回答が56.4%と最も高く、次いで「まれにあった」(15.2%)、「たまにあった」(10.3%)などの順となっている。

【図表 ⑪めまいがする状態】



めまいがする状態について、「まったくない」との回答が 53.0%と最も高く、次いで「まれにあった」(17.1%)、「たまにあった」(11.7%)などの順となっている。

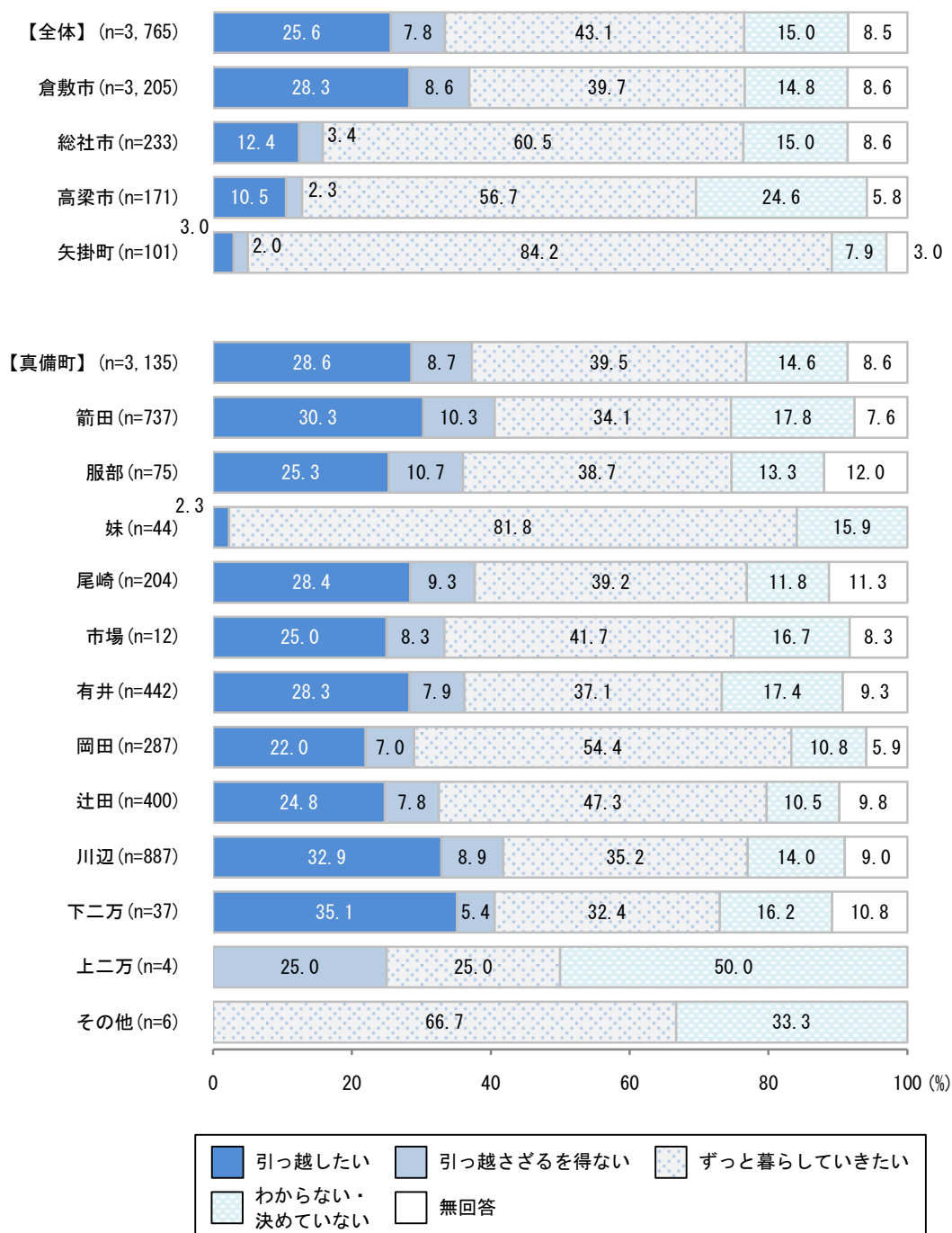
【図表 ⑫のどがかわく状態】



のどがかわく状態について、「まったくない」との回答が 39.8%と最も高く、次いで「まれにあった」(18.6%)、「たまにあった」(15.4%)などの順となっている。

問 46 あなたはこれからも現在お住まいの地域で、ずっと暮らしていきたいと思えますか、それとも引っ越したいと思えますか。(1つに○)

【図表 現居住地での今後の居留意向】

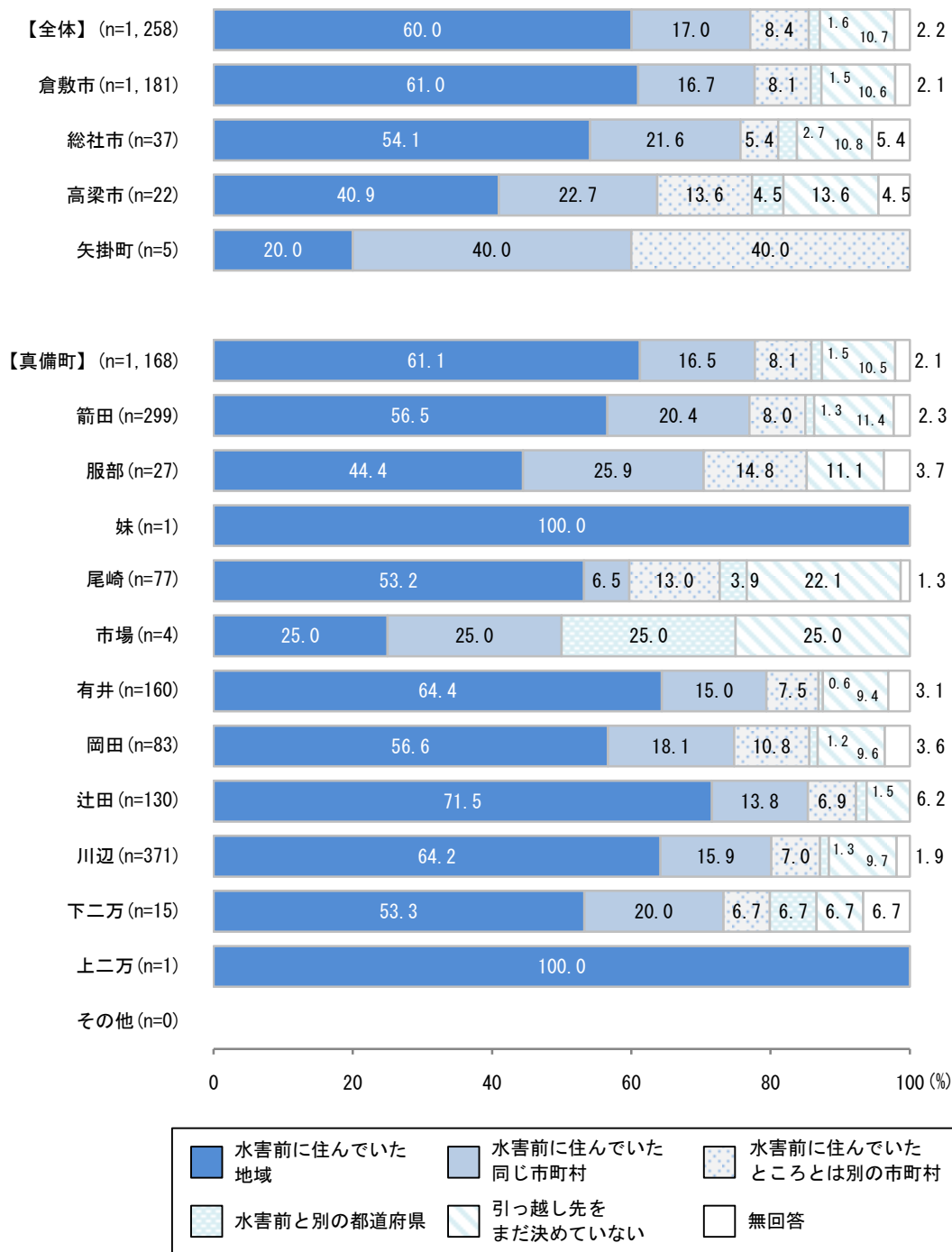


現居住地での今後の居留意向について、「ずっと暮らしていきたい」との回答が43.1%と最も高く、次いで「引っ越したい」(25.6%)などの順となっている。市町別にみると、「引っ越ししたい」との回答は倉敷市で約3割、「ずっと暮らしていきたい」との回答は矢掛町で8割台半ばと高くなっている。

真備町では、「ずっと暮らしていきたい」との回答が39.5%と最も高く、次いで「引っ越したい」(28.6%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「ずっと暮らしていきたい」との回答は妹で8割超と高くなっている。

問 46 付問 どこに引っ越す予定ですか。(1つに○)

【図表 引っ越し予定地】



引っ越し予定地について、「水害前に住んでいた地域」との回答が60.0%と最も高く、次いで「水害前に住んでいた同じ市町村」(17.0%)、「水害前に住んでいたところとは別の市町村」(8.4%)などの順となっている。市町別にみると、「水害前に住んでいたところとは別の市町村」との回答は高梁市で1割台半ばと高くなっている。

真備町では「水害前に住んでいた地域」との回答が61.1%と最も高く、次いで「水害前に住んでいた同じ市町村」(16.5%)、「水害前に住んでいたところとは別の市町村」(8.1%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「水害前に住んでいた地域」との回答は服部で4割台半ばと他の地域に比べ低くなっている。

問 46 付問 あてはまる理由全てに○をしてください。

【図表 今後の居留意向がわからない理由】

		(%)							
	回答者数 (人)	国や地方 の方針が定ま っていないか ら	土地や家 が見つかって いないか ら	安定した 仕事を確保 できないか ら	住宅再 建の資金が 足りないか ら	今後を考 える精神的 余裕がない から	その他	無 回 答	
全体	566	27.9	20.0	3.5	44.3	34.6	20.0	4.2	
市町	倉敷市	475	30.3	21.3	3.8	46.7	34.9	3.2	
	総社市	35	14.3	11.4	2.9	42.9	34.3	14.3	
	高梁市	42	16.7	16.7	2.4	19.0	28.6	7.1	
	矢掛町	8	25.0	12.5	-	37.5	37.5	12.5	
	全体	458	30.3	21.8	3.9	46.5	34.7	19.9	3.1
真備町	箭田	131	32.1	19.8	1.5	42.0	29.0	20.6	1.5
	服部	10	20.0	40.0	-	80.0	20.0	-	10.0
	妹	7	14.3	14.3	-	42.9	28.6	42.9	14.3
	尾崎	24	41.7	33.3	-	37.5	37.5	4.2	-
	市場	2	50.0	50.0	-	50.0	100.0	-	-
	有井	77	36.4	22.1	5.2	51.9	37.7	19.5	3.9
	岡田	31	41.9	19.4	9.7	61.3	45.2	9.7	6.5
	辻田	42	19.0	7.1	4.8	52.4	26.2	26.2	7.1
	川辺	124	25.0	24.2	5.6	40.3	37.1	24.2	1.6
	下二万	6	50.0	33.3	-	66.7	66.7	16.7	-
	上二万	2	-	50.0	-	100.0	50.0	-	-
	その他	2	-	50.0	-	-	50.0	-	-

(複数回答)

今後の居留意向がわからない理由について、「住宅再建の資金が足りないから」との回答が 44.3%と最も高く、次いで「今後を考える精神的余裕がないから」(34.6%)、「国や地方の方針が定まっていないから」(27.9%)などの順となっている。市町別にみると、大きな差はみられない。

真備町では、「住宅再建の資金が足りないから」との回答が 46.5%と最も高く、次いで「今後を考える精神的余裕がないから」(34.7%)、「国や地方の方針が定まっていないから」(30.3%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「国や地方の方針が定まっていないから」との回答は尾崎、岡田で4割超、「土地や家が見つかっていないから」との回答は尾崎で3割台半ば、「住宅再建の資金が足りないから」との回答は岡田で6割超、「今後を考える精神的余裕がないから」との回答は岡田で4割台半ばと高くなっている。

問 47 水害発生後から現在までのお住まいについて教えてください。以下の①～⑨の時期、あなたはどこに一番長く仮住まい（「自宅」だと思ふ以外のところで寝泊まり）をしていましたか。
 ①～⑨のそれぞれの時期において、1～11 の中で最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

【図表 ①水害当日（7月6～7日）の住まい】

		回答者数（人）	この時期仮住まいをしていない	親・子ども・親せきの家	友人・近所の家	避難場所や避難所等	屋外・テント・車の中等	病院・福祉施設	職場・会社が用意した施設	等 自分で借りたホテル・アパート	みなし仮設住宅	建設型の仮設住宅	その他	無回答
全体		3,765	22.3	20.1	3.6	33.8	4.5	2.2	1.0	0.9	0.2	-	4.0	7.5
市町	倉敷市	3,205	20.9	21.3	3.7	34.0	5.0	2.1	1.0	0.9	0.2	-	4.1	6.7
	総社市	233	20.6	15.0	3.4	36.1	2.1	3.4	1.7	0.4	-	-	3.9	13.3
	高梁市	171	32.2	11.7	4.1	33.3	1.8	2.3	0.6	1.8	-	-	3.5	8.8
	矢掛町	101	56.4	8.9	2.0	17.8	-	2.0	-	-	-	-	1.0	11.9
	全体	3,135	21.1	21.1	3.6	34.2	5.0	2.1	1.0	0.9	0.2	-	4.2	6.6
真備町	箭田	737	19.8	23.3	3.9	32.0	5.3	2.4	1.4	1.6	0.1	-	5.3	4.7
	服部	75	25.3	16.0	10.7	30.7	1.3	1.3	-	-	-	-	4.0	10.7
	妹	44	45.5	15.9	-	18.2	4.5	-	-	-	-	-	9.1	6.8
	尾崎	204	24.0	11.8	4.9	36.8	2.9	0.5	-	0.5	1.0	-	6.9	10.8
	市場	12	-	33.3	16.7	33.3	16.7	-	-	-	-	-	-	-
	有井	442	20.6	21.0	3.6	36.2	5.2	3.4	0.5	0.2	0.2	-	2.7	6.3
	岡田	287	31.7	17.4	3.5	31.0	2.8	1.0	0.3	1.0	-	-	3.8	7.3
	辻田	400	24.5	18.0	3.8	33.5	5.8	1.3	0.5	0.8	0.5	-	3.8	7.8
	川辺	887	16.1	24.4	2.3	36.5	6.0	2.5	1.7	0.9	0.1	-	3.3	6.3
	下二万	37	10.8	24.3	2.7	43.2	2.7	-	-	2.7	-	-	8.1	5.4
	上二万	4	-	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	6	-	16.7	-	33.3	-	16.7	-	-	-	-	16.7	16.7	

(複数回答)

水害当日（7月6～7日）の住まいについて、「避難場所や避難所等」との回答が33.8%と最も高く、次いで「この時期仮住まいをしていない」（22.3%）、「親・子ども・親せきの家」（20.1%）などの順となっている。市町別にみると、「この時期仮住まいをしていない」との回答は矢掛町で5割台半ばと高くなっている。

真備町では、「避難場所や避難所等」との回答が34.2%と最も高く、次いで「この時期仮住まいをしていない」、「親・子ども・親せきの家」（ともに21.1%）などの順となっている。真備町の大字別にみると、「避難場所や避難所等」との回答は下二万で4割台半ばと高くなっている。

【図表 ②水害後・2～4日（7月10日頃）の住まい】

		(%)													
		回答者数(人)	この時期仮住まいをしていない	親・子ども・親せきの家	友人・近所の家	避難場所や避難所等	屋外・テント・車中等	病院・福祉施設	職場・会社が用意した施設	等 自分で借りたホテル・アパート	みなし仮設住宅	建設型の仮設住宅	その他	無回答	
全体		3,765	9.8	46.0	4.5	23.1	1.3	2.0	1.1	2.5	0.5	0.0	2.3	6.7	
市町	倉敷市	3,205	5.7	49.4	4.9	24.2	1.5	1.8	1.1	2.8	0.4	0.0	2.3	5.8	
	総社市	233	25.8	29.6	2.6	18.5	0.9	4.3	2.6	0.9	0.9	-	2.1	12.0	
	高梁市	171	36.8	26.9	2.3	15.8	0.6	2.3	-	2.3	1.8	-	1.8	9.4	
	矢掛町	101	52.5	15.8	-	13.9	-	2.0	-	-	1.0	-	2.0	12.9	
	全体	3,135	5.8	49.3	4.9	24.4	1.5	1.8	1.1	2.9	0.4	0.0	2.3	5.7	
真備町	箭田	737	4.2	54.8	4.9	18.9	1.5	2.7	0.9	4.2	0.4	-	2.7	4.7	
	服部	75	17.3	41.3	9.3	18.7	-	-	1.3	4.0	1.3	-	1.3	5.3	
	妹	44	43.2	27.3	2.3	13.6	-	4.5	-	2.3	-	-	2.3	4.5	
	尾崎	204	6.9	36.3	8.3	27.5	1.0	1.5	1.5	3.4	1.0	-	4.9	7.8	
	市場	12	-	58.3	16.7	8.3	-	8.3	-	-	-	-	-	8.3	
	有井	442	3.8	50.2	5.0	26.9	1.6	1.6	0.9	2.0	0.7	-	1.8	5.4	
	岡田	287	16.4	39.4	4.2	26.1	1.0	1.4	0.3	1.0	0.3	-	1.4	8.4	
	辻田	400	5.3	48.0	4.5	28.0	2.8	1.3	1.0	2.3	-	0.3	1.5	5.3	
	川辺	887	2.3	52.6	4.1	25.6	1.4	1.5	1.6	2.8	0.3	-	2.5	5.4	
	下二万	37	-	51.4	2.7	32.4	-	2.7	-	5.4	-	-	-	5.4	
	上二万	4	-	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	6	-	16.7	-	33.3	-	16.7	-	-	-	-	-	16.7	16.7

(複数回答)

水害後・2～4日（7月10日頃）の住まいについて、「親・子ども・親せきの家」との回答が46.0%と最も高く、次いで「避難場所や避難所等」（23.1%）などの順となっている。市町別にみると、「この時期仮住まいをしていない」との回答は倉敷市で1割未満と低くなっている。

真備町では、「親・子ども・親せきの家」との回答が49.3%と最も高く、次いで「避難場所や避難所等」（24.4%）などの順となっている。真備町の大字別にみると、「親・子ども・親せきの家」との回答は箭田で5割台半ば、「避難場所や避難所等」との回答は下二万で約3割超と高くなっている。

【図表 ③水害後・1週間（7月14日頃）の住まい】

		(%)												
		回答者数(人)	この時期仮住まいをしていない	親・子ども・親せきの家	友人・近所の家	避難場所や避難所等	屋外・テント・車の中	病院・福祉施設	職場・会社が用意した施設	等 自分で借りたホテル・アパート	みなし仮設住宅	建設型の仮設住宅	その他	無回答
全体		3,765	12.1	47.4	3.8	16.6	0.6	2.2	2.3	4.1	1.5	0.0	2.9	6.5
市町	倉敷市	3,205	7.4	51.2	4.2	17.8	0.7	2.1	2.4	4.4	1.5	0.0	2.8	5.6
	総社市	233	29.6	27.5	1.7	13.7	0.4	4.3	3.4	3.4	0.9	-	3.0	12.0
	高梁市	171	40.9	26.9	0.6	7.0	0.6	2.3	0.6	2.9	3.5	-	5.3	9.4
	矢掛町	101	64.4	12.9	-	4.0	-	1.0	1.0	-	2.0	-	2.0	12.9
	全体	3,135	7.5	51.1	4.2	17.9	0.7	2.1	2.4	4.4	1.5	0.0	2.8	5.5
真備町	箭田	737	4.9	57.7	3.8	14.1	0.4	3.5	2.0	5.3	1.4	-	2.4	4.5
	服部	75	18.7	36.0	9.3	6.7	-	1.3	1.3	9.3	2.7	-	2.7	12.0
	妹	44	47.7	34.1	2.3	6.8	-	4.5	-	-	2.3	-	-	2.3
	尾崎	204	7.8	43.1	5.9	19.1	0.5	1.5	3.4	4.9	2.0	-	4.4	7.4
	市場	12	-	58.3	16.7	16.7	-	8.3	-	-	-	-	-	-
	有井	442	4.5	52.9	5.9	20.1	0.7	1.1	1.6	3.2	1.4	-	3.2	5.4
	岡田	287	21.3	39.4	2.8	18.8	1.0	1.4	2.1	2.1	1.7	-	2.1	7.3
	辻田	400	9.3	46.8	4.8	22.3	1.0	0.8	2.8	4.0	0.5	0.3	2.0	5.8
	川辺	887	3.3	54.3	3.0	18.6	0.8	2.0	2.9	5.0	1.9	-	3.4	4.7
	下二万	37	-	51.4	2.7	24.3	-	2.7	2.7	5.4	-	-	2.7	8.1
	上二万	4	-	75.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	6	-	16.7	-	33.3	-	16.7	-	16.7	-	-	-	16.7

(複数回答)

水害後・1週間（7月14日頃）の住まいについて、「親・子ども・親せきの家」との回答が47.4%と最も高く、次いで「避難場所や避難所等」（16.6%）、「この時期仮住まいをしていない」（12.1%）などの順となっている。市町別にみると、「この時期仮住まいをしていない」との回答は倉敷市で1割未満と低くなっている。

真備町では、「親・子ども・親せきの家」との回答が51.1%と最も高く、次いで「避難場所や避難所等」（17.9%）などの順となっている。真備町の大字別にみると、「親・子ども・親せきの家」との回答は箭田で約6割と高くなっている。

【図表 ④水害後2週間（7月下旬）の住まい】

		(%)												
	回答者数(人)	この時期仮住まいをしていない	親・子ども・親せきの家	友人・近所の家	避難場所や避難所等	屋外・テント・車中等	病院・福祉施設	職場・会社が用意した施設	等	自分で借りたホテル・アパート	みなし仮設住宅	建設型の仮設住宅	その他	無回答
全体	3,765	13.6	41.5	3.3	15.0	0.4	2.2	3.7	5.8	4.1	0.1	3.9	6.5	
市町	倉敷市	3,205	8.9	45.1	3.6	16.0	0.4	2.1	3.9	6.2	4.3	0.1	3.9	5.6
	総社市	233	33.5	20.6	2.1	13.7	0.4	4.7	3.4	4.7	1.7	-	3.4	11.6
	高梁市	171	40.4	26.3	0.6	4.7	-	2.3	2.3	3.5	5.3	-	5.8	8.8
	矢掛町	101	67.3	8.9	-	3.0	-	1.0	1.0	-	2.0	-	3.0	13.9
	全体	3,135	9.0	45.0	3.5	16.1	0.4	2.1	3.9	6.3	4.4	0.1	3.8	5.4
真備町	箭田	737	5.2	51.3	3.8	14.0	0.3	3.3	3.4	6.4	4.7	0.1	3.5	4.1
	服部	75	18.7	33.3	9.3	6.7	-	2.7	1.3	6.7	12.0	-	1.3	8.0
	妹	44	54.5	27.3	-	9.1	-	-	-	4.5	-	-	-	4.5
	尾崎	204	9.3	40.2	4.4	14.2	0.5	1.5	4.9	5.9	4.4	-	5.9	8.8
	市場	12	-	58.3	16.7	8.3	-	8.3	-	8.3	-	-	-	-
	有井	442	6.1	49.1	4.1	19.0	0.2	0.7	2.7	5.2	2.9	-	4.5	5.4
	岡田	287	24.0	31.7	1.7	17.4	0.3	0.7	2.8	4.5	4.9	-	2.8	9.1
	辻田	400	12.5	41.5	4.8	19.3	0.8	1.0	5.3	4.0	2.3	0.3	2.5	6.0
	川辺	887	4.4	46.7	2.4	16.0	0.6	2.7	5.0	8.6	5.0	-	4.5	4.3
	下二万	37	2.7	40.5	2.7	24.3	-	2.7	2.7	8.1	8.1	-	5.4	2.7
	上二万	4	-	75.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	6	-	16.7	-	33.3	-	16.7	-	16.7	-	-	-	16.7

(複数回答)

水害後2週間（7月下旬）の住まいについて、「親・子ども・親せきの家」との回答が41.5%と最も高く、次いで「避難場所や避難所等」（15.0%）、「この時期仮住まいをしていない」（13.6%）などの順となっている。市町別にみると、「この時期仮住まいをしていない」との回答は倉敷市で1割未満と低くなっている。

真備町では、「親・子ども・親せきの家」との回答が45.0%と最も高く、次いで「避難場所や避難所等」（16.1%）などの順となっている。真備町の大字別にみると、「避難場所や避難所等」との回答は下二万で2割台半ばと高くなっている。

【図表 ⑤水害後・1ヶ月（8月上旬）の住まい】

		(%)												
	回答者数(人)	この時期仮住まいをしていない	親・子ども・親せきの家	友人・近所の家	避難場所や避難所等	屋外・テント・車中等	病院・福祉施設	職場・会社が用意した施設	等	自分で借りたホテル・アパート	みなし仮設住宅	建設型の仮設住宅	その他	無回答
全体		3,765	15.5	29.5	2.2	11.6	0.1	2.0	4.2	6.4	17.6	0.2	4.6	6.1
市町	倉敷市	3,205	10.7	32.0	2.4	12.6	0.2	1.7	4.5	6.9	19.1	0.2	4.5	5.1
	総社市	233	37.3	14.2	1.3	9.4	-	5.2	3.4	4.3	7.7	-	5.2	12.0
	高梁市	171	39.8	19.9	0.6	2.3	-	2.9	2.9	3.5	10.5	-	7.0	10.5
	矢掛町	101	70.3	5.9	-	2.0	-	1.0	1.0	1.0	3.0	-	2.0	13.9
全体		3,135	10.8	32.0	2.4	12.6	0.2	1.8	4.5	7.0	19.3	0.2	4.4	5.0
真備町	箭田	737	7.1	38.0	2.3	11.0	-	2.4	3.8	7.2	20.9	0.1	3.8	3.4
	服部	75	18.7	25.3	5.3	5.3	-	1.3	2.7	6.7	24.0	-	1.3	9.3
	妹	44	56.8	20.5	-	11.4	-	-	-	2.3	4.5	-	-	4.5
	尾崎	204	9.8	29.9	2.9	9.3	0.5	1.5	4.4	5.9	20.1	-	6.9	8.8
	市場	12	8.3	41.7	8.3	8.3	-	8.3	-	8.3	8.3	-	-	8.3
	有井	442	9.7	33.9	3.4	14.0	0.2	0.9	2.9	6.3	18.6	-	5.4	4.5
	岡田	287	25.4	22.3	1.0	15.3	-	1.7	3.1	5.6	14.6	-	4.2	6.6
	辻田	400	15.3	28.3	3.3	15.5	0.3	1.3	5.5	4.5	18.3	0.5	3.0	4.5
	川辺	887	5.2	32.8	1.7	11.8	0.2	1.8	6.3	9.1	20.7	0.2	5.1	5.0
	下二万	37	5.4	24.3	2.7	24.3	-	2.7	2.7	8.1	21.6	-	5.4	2.7
	上二万	4	25.0	50.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	6	-	-	-	33.3	-	16.7	-	16.7	16.7	-	-	16.7

(複数回答)

水害後・1ヶ月（8月上旬）の住まいについて、「親・子ども・親せきの家」との回答が29.5%と最も高く、次いで「みなし仮設住宅」（17.6%）、「この時期仮住まいをしていない」（15.5%）などの順となっている。市町別にみると、「みなし仮設住宅」との回答は倉敷市で約2割と他の地域に比べ高くなっている。

真備町では、「親・子ども・親せきの家」との回答が32.0%と最も高く、次いで「みなし仮設住宅」（19.3%）、「避難場所や避難所等」（12.6%）などの順となっている。真備町の大字別にみると、「避難場所や避難所等」との回答は下二万で2割台半ば、「みなし仮設住宅」との回答は服部で2割台半ばと高くなっている。

【図表 ⑥水害後・2ヶ月（9月上旬）の住まい】

		(%)												
		回答者数（人）	この時期仮住まいをしていない	親・子ども・親せきの家	友人・近所の家	避難場所や避難所等	屋外・テント・車中等	病院・福祉施設	職場・会社が用意した施設	等 自分で借りたホテル・アパート	みなし仮設住宅	建設型の仮設住宅	その他	無回答
全体		3,765	17.8	16.9	1.2	4.5	0.1	1.7	3.2	6.1	36.8	0.4	5.1	6.1
市町	倉敷市	3,205	13.0	17.9	1.3	4.8	0.2	1.5	3.4	6.6	40.8	0.5	5.0	5.1
	総社市	233	39.1	10.3	1.3	4.7	-	5.6	2.6	5.2	15.0	-	5.2	11.2
	高梁市	171	42.7	17.0	-	-	-	2.3	2.9	2.9	14.0	-	8.2	9.9
	矢掛町	101	74.3	3.0	-	1.0	-	-	1.0	1.0	4.0	-	2.0	13.9
全体		3,135	13.1	17.8	1.3	4.8	0.2	1.5	3.4	6.6	41.0	0.5	4.9	5.0
真備町	箭田	737	9.2	21.0	1.2	4.3	-	2.2	3.1	7.3	43.0	0.4	4.2	3.9
	服部	75	26.7	12.0	1.3	2.7	-	-	1.3	6.7	36.0	1.3	2.7	9.3
	妹	44	63.6	9.1	-	9.1	-	-	-	2.3	11.4	-	-	4.5
	尾崎	204	12.7	16.2	2.5	2.9	-	1.0	2.9	5.4	39.7	-	8.8	7.8
	市場	12	-	33.3	-	8.3	-	8.3	-	-	41.7	-	-	8.3
	有井	442	12.9	18.3	2.0	3.8	-	0.2	2.9	5.2	45.0	0.2	6.1	3.2
	岡田	287	26.5	14.6	0.7	4.9	-	2.1	2.1	5.2	29.6	-	4.5	9.8
	辻田	400	16.3	17.3	2.3	6.0	0.3	1.0	3.3	5.3	38.8	1.3	3.3	5.3
	川辺	887	7.6	17.1	0.6	5.0	0.5	1.6	4.8	7.9	45.1	0.5	5.3	4.2
	下二万	37	5.4	16.2	2.7	16.2	-	2.7	2.7	10.8	29.7	2.7	5.4	5.4
	上二万	4	25.0	50.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	6	-	-	-	16.7	-	-	16.7	-	33.3	16.7	-	-	16.7

(複数回答)

水害後・2ヶ月（9月上旬）の住まいについて、「みなし仮設住宅」との回答が36.8%と最も高く、次いで「この時期仮住まいをしていない」（17.8%）、「親・子ども・親せきの家」（16.9%）などの順となっている。市町別にみると、「みなし仮設住宅」との回答は倉敷市で約4割と他の地域に比べ高くなっている。

真備町では、「みなし仮設住宅」との回答が41.0%と最も高く、次いで「親・子ども・親せきの家」（17.8%）、「この時期仮住まいをしていない」（13.1%）などの順となっている。真備町の大字別にみると、「避難場所や避難所等」との回答は下二万で1割台半ば、「みなし仮設住宅」との回答は箭田、有井、川辺で4割台半ばと高くなっている。

【図表 ⑦水害後・3ヶ月（10月上旬）の住まい】

		(%)												
		回答者数（人）	この時期仮住まいをしていない	親・子ども・親せきの家	友人・近所の家	避難場所や避難所等	屋外・テント・車中等	病院・福祉施設	職場・会社が用意した施設	等 自分で借りたホテル・アパート	みなし仮設住宅	建設型の仮設住宅	その他	無回答
全体		3,765	18.9	12.2	0.8	1.8	0.1	1.4	2.7	5.6	42.8	2.4	5.2	6.3
市町	倉敷市	3,205	13.9	12.7	0.9	1.8	0.1	1.2	2.8	6.1	47.7	2.5	5.1	5.2
	総社市	233	39.5	8.6	0.9	2.1	-	4.7	2.1	5.2	15.9	3.0	4.7	13.3
	高梁市	171	46.2	15.2	-	-	-	2.3	2.3	2.3	13.5	-	8.2	9.9
	矢掛町	101	75.2	-	-	1.0	-	-	1.0	1.0	5.0	-	3.0	13.9
全体		3,135	14.0	12.7	0.9	1.8	0.1	1.2	2.8	6.0	47.9	2.5	5.0	5.1
真備町	箭田	737	10.2	14.2	0.4	1.8	-	1.8	3.0	6.6	49.9	3.8	4.6	3.7
	服部	75	26.7	8.0	2.7	1.3	-	-	1.3	5.3	41.3	1.3	1.3	10.7
	妹	44	72.7	4.5	-	-	-	-	-	-	11.4	4.5	-	6.8
	尾崎	204	13.7	10.3	2.5	0.5	-	0.5	1.5	4.4	48.5	1.0	8.3	8.8
	市場	12	8.3	25.0	-	8.3	-	8.3	-	-	41.7	8.3	-	-
	有井	442	13.8	11.3	1.6	0.9	-	0.2	2.0	5.0	53.4	1.8	6.1	3.8
	岡田	287	27.5	12.5	0.3	2.4	-	1.4	1.7	5.6	34.1	1.7	5.9	6.6
	辻田	400	17.0	12.8	1.8	3.3	-	0.3	3.0	5.3	44.5	2.8	4.0	5.5
	川辺	887	8.2	13.0	0.3	1.6	0.2	1.7	3.9	7.1	52.3	1.9	4.8	4.8
	下二万	37	5.4	18.9	-	5.4	-	2.7	-	8.1	43.2	8.1	5.4	2.7
	上二万	4	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	25.0	-	-
その他	6	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-	16.7	16.7

(複数回答)

水害後・3ヶ月（10月上旬）の住まいについて、「みなし仮設住宅」との回答が42.8%と最も高く、次いで「この時期仮住まいをしていない」（18.9%）、「親・子ども・親せきの家」（12.2%）などの順となっている。市町別にみると、「みなし仮設住宅」との回答は倉敷市で約5割と他の地域に比べ高くなっている。

真備町では、「みなし仮設住宅」との回答が47.9%と最も高く、次いで「この時期仮住まいをしていない」（14.0%）、「親・子ども・親せきの家」（12.7%）などの順となっている。真備町の大字別にみると、「みなし仮設住宅」との回答は有井、川辺で5割台と高くなっている。

【図表 ⑧水害後・4ヶ月（11月上旬）の住まい】

		(%)												
		回答者数（人）	この時期仮住まいをしていない	親・子ども・親せきの家	友人・近所の家	避難場所や避難所等	屋外・テント・車中等	病院・福祉施設	職場・会社が用意した施設	等 自分で借りたホテル・アパート	みなし仮設住宅	建設型の仮設住宅	その他	無回答
全体		3,765	20.3	10.3	0.6	0.6	0.1	1.2	2.4	5.2	44.2	3.2	5.6	6.4
市町	倉敷市	3,205	15.6	10.5	0.7	0.6	0.1	0.9	2.5	5.5	49.2	3.4	5.6	5.5
	総社市	233	39.1	7.3	0.4	0.9	-	4.7	2.1	5.6	18.5	4.3	5.2	12.0
	高梁市	171	47.4	15.8	-	-	-	1.8	1.8	2.9	13.5	-	7.0	9.9
	矢掛町	101	75.2	1.0	-	1.0	-	-	1.0	-	5.9	-	3.0	12.9
全体		3,135	15.7	10.5	0.7	0.6	0.1	0.9	2.5	5.5	49.3	3.4	5.5	5.4
真備町	箭田	737	11.4	12.2	0.3	0.4	-	1.2	2.7	5.7	51.8	4.6	5.3	4.3
	服部	75	25.3	9.3	1.3	1.3	-	-	1.3	5.3	38.7	1.3	1.3	14.7
	妹	44	72.7	2.3	-	-	-	-	-	-	11.4	6.8	-	6.8
	尾崎	204	13.2	8.8	2.5	0.5	-	0.5	1.5	3.9	49.0	1.5	9.3	9.3
	市場	12	16.7	8.3	-	-	-	8.3	-	-	50.0	16.7	-	-
	有井	442	14.0	9.3	1.6	0.2	-	0.2	2.0	4.8	55.4	2.3	6.1	4.1
	岡田	287	30.3	10.5	0.3	-	-	0.7	1.7	4.9	35.5	1.7	6.3	8.0
	辻田	400	18.5	10.5	1.0	1.3	-	0.3	2.8	4.8	47.0	4.3	4.8	5.0
	川辺	887	11.3	10.6	0.1	0.9	0.2	1.4	3.4	6.7	53.2	2.6	5.1	4.6
	下二万	37	8.1	10.8	-	-	-	5.4	-	10.8	40.5	16.2	5.4	2.7
	上二万	4	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-
その他	6	-	-	-	-	-	-	-	16.7	33.3	-	33.3	16.7	

(複数回答)

水害後・4ヶ月（11月上旬）の住まいについて、「みなし仮設住宅」との回答が44.2%と最も高く、次いで「この時期仮住まいをしていない」（20.3%）、「親・子ども・親せきの家」（10.3%）などの順となっている。市町別にみると、市町別にみると、「みなし仮設住宅」との回答は倉敷市で約5割と他の地域に比べ高くなっている。

真備町では、「みなし仮設住宅」との回答が49.3%と最も高く、次いで「この時期仮住まいをしていない」（15.7%）、「親・子ども・親せきの家」（10.5%）などの順となっている。真備町の大字別にみると、「みなし仮設住宅」との回答は有井、川辺で5割台半ばと高くなっている。

【図表 ⑨現在の住まい】

		(%)												
		回答者数(人)	この時期仮住まいをしていない	親・子ども・親せきの家	友人・近所の家	避難場所や避難所等	屋外・テント・車中等	病院・福祉施設	職場・会社が用意した施設	等 自分で借りたホテル・アパート	みなし仮設住宅	建設型の仮設住宅	その他	無回答
全体		3,765	22.5	8.9	0.6	0.1	0.0	1.0	2.3	5.2	44.3	3.3	6.2	5.7
市町	倉敷市	3,205	17.8	9.1	0.7	0.1	0.0	0.7	2.4	5.6	49.3	3.5	6.2	4.6
	総社市	233	39.9	7.3	0.4	-	-	4.3	2.1	5.2	18.0	4.3	5.6	12.9
	高梁市	171	49.7	11.1	-	-	-	1.8	1.8	2.9	14.0	-	7.6	11.1
	矢掛町	101	78.2	1.0	-	-	-	-	1.0	-	5.9	-	3.0	10.9
全体		3,135	17.9	9.2	0.6	0.1	0.0	0.7	2.4	5.6	49.4	3.5	6.1	4.6
真備町	箭田	737	13.4	10.3	0.3	-	-	0.7	2.6	6.4	52.5	5.0	5.4	3.4
	服部	75	29.3	8.0	2.7	-	-	-	1.3	4.0	40.0	1.3	1.3	12.0
	妹	44	75.0	-	-	-	-	-	-	-	11.4	6.8	-	6.8
	尾崎	204	15.2	8.3	2.0	-	-	0.5	1.5	3.9	49.0	2.0	9.8	7.8
	市場	12	8.3	8.3	-	-	-	8.3	-	-	50.0	16.7	-	8.3
	有井	442	15.8	8.8	1.4	-	-	0.2	1.8	5.0	55.2	2.3	6.8	2.7
	岡田	287	32.4	9.1	0.3	-	-	0.7	1.7	5.2	35.5	2.1	6.3	6.6
	辻田	400	22.0	9.5	1.0	0.3	-	0.3	2.3	3.8	46.3	4.5	5.3	5.0
	川辺	887	13.5	8.9	-	0.1	0.1	1.2	3.3	6.7	53.1	2.4	6.5	4.2
	下二万	37	10.8	10.8	-	-	-	2.7	-	10.8	43.2	16.2	5.4	-
	上二万	4	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-
その他	6	-	-	-	-	-	-	-	16.7	33.3	-	33.3	16.7	

(複数回答)

現在の住まいについて、「みなし仮設住宅」との回答が44.3%と最も高く、次いで「この時期仮住まいをしていない」(22.5%)などの順となっている。市町別にみると、「みなし仮設住宅」との回答は倉敷市で約5割と他の地域に比べ高くなっている。

真備町では、「みなし仮設住宅」との回答が49.4%と最も高く、次いで「この時期仮住まいをしていない」(17.9%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「みなし仮設住宅」との回答は有井、川辺で5割台半ばと高くなっている。

7 豪雨災害からの復旧・復興や備え

問 48 今回の経験をふまえて、もし次に災害が起こったとして、あなたが精神面で頼りにできるのは以下の人・組織のどれですか。頼りになるものにすべて○をつけてください。

【図表 今後災害時に精神面で頼りにできる人・組織】

(96)

	回答者数(人)	所あなたが住んでいる市町村の役	県	国の行政機関	保険会社	建設会社	会社・職場	農協・漁協	同業者組合	学識者	マスコミ	医療機関	自衛隊	警察	消防	地域の消防団	自治会・町内会		
全体	3,765	38.1	18.3	15.8	26.1	8.2	15.7	2.9	1.6	0.6	3.7	18.2	24.4	12.2	15.9	10.7	14.7		
市町	倉敷市	3,205	35.7	18.7	16.0	26.4	8.0	16.4	2.2	1.6	0.6	3.8	18.4	26.7	12.9	15.6	8.3	12.2	
	総社市	233	59.7	17.6	16.7	26.6	11.2	12.0	4.3	1.3	0.9	2.1	16.3	10.3	11.6	20.2	24.0	33.5	
	高梁市	171	42.1	17.0	15.8	24.6	11.1	12.9	9.9	3.5	-	1.8	18.7	11.7	4.7	17.5	28.7	19.9	
	矢掛町	101	51.5	13.9	7.9	18.8	6.9	9.9	9.9	-	1.0	3.0	16.8	8.9	5.9	19.8	28.7	43.6	
	全体	3,135	35.7	18.8	16.0	26.4	7.9	16.6	2.2	1.6	0.5	3.9	18.4	27.0	13.1	15.8	8.4	12.1	
真備町	箭田	737	34.9	17.0	13.7	24.7	6.8	17.5	2.7	1.6	0.7	2.8	19.7	23.7	13.6	18.3	7.7	11.3	
	服部	75	45.3	17.3	12.0	20.0	8.0	8.0	5.3	1.3	1.3	2.7	21.3	17.3	10.7	14.7	20.0	29.3	
	妹	44	29.5	13.6	9.1	18.2	11.4	9.1	4.5	4.5	2.3	6.8	13.6	25.0	11.4	22.7	13.6	13.6	
	尾崎	204	38.7	19.6	15.2	28.4	8.8	14.2	3.4	2.5	-	4.4	18.6	22.5	11.8	15.7	10.3	20.1	
	市場	12	16.7	8.3	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-	-	16.7	25.0	8.3	16.7	-	16.7	
	有井	442	33.7	18.8	17.0	26.0	7.5	17.4	2.3	1.1	0.9	3.4	16.1	28.1	13.8	14.5	7.9	12.2	
	岡田	287	38.3	23.7	21.6	29.3	8.7	15.7	1.7	1.7	0.3	3.1	19.9	31.4	15.0	16.7	9.4	14.3	
	辻田	400	39.5	22.5	21.0	28.5	8.0	15.5	2.0	1.0	0.3	4.8	20.0	31.5	12.3	13.0	8.0	11.3	
	川辺	887	33.6	17.7	14.5	27.4	8.6	18.3	1.2	1.8	0.5	4.7	17.5	28.0	13.1	15.2	7.8	9.2	
	下二万	37	40.5	13.5	5.4	10.8	5.4	5.4	8.1	2.7	-	2.7	16.2	16.2	8.1	16.2	2.7	8.1	
	上二万	4	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	
	その他	6	33.3	-	16.7	16.7	-	33.3	-	-	-	-	-	16.7	-	16.7	-	-	16.7
	全体	3,765	2.6	0.8	9.9	1.1	0.8	21.5	63.6	47.4	52.8	55.2	50.9	35.1	28.7	1.2	1.7		
市町	倉敷市	3,205	2.7	0.8	9.7	1.0	0.9	22.4	64.7	48.0	53.3	57.0	52.4	34.1	28.5	1.2	1.4		
	総社市	233	3.0	1.7	12.4	1.7	0.4	13.3	55.8	43.8	45.1	45.5	39.5	39.5	31.8	2.1	4.3		
	高梁市	171	1.2	0.6	9.9	1.8	1.2	25.1	57.9	45.6	54.4	50.3	48.5	48.0	28.1	0.6	1.8		
	矢掛町	101	3.0	1.0	10.9	1.0	-	10.9	58.4	42.6	58.4	43.6	48.5	43.6	27.7	1.0	3.0		
	全体	3,135	2.7	0.8	9.7	1.0	0.9	22.4	64.5	48.3	53.3	57.1	52.6	34.2	28.6	1.2	1.4		
真備町	箭田	737	2.4	0.8	8.0	1.4	0.7	22.7	64.9	47.4	52.5	58.2	53.6	33.2	28.8	0.9	1.5		
	服部	75	1.3	-	12.0	-	-	13.3	65.3	50.7	58.7	54.7	48.0	53.3	32.0	-	2.7		
	妹	44	2.3	-	4.5	2.3	2.3	20.5	77.3	54.5	65.9	54.5	50.0	40.9	27.3	4.5	-		
	尾崎	204	2.9	-	9.3	-	0.5	23.0	67.2	50.0	54.9	55.9	52.5	39.7	27.5	1.5	0.5		
	市場	12	-	-	-	-	-	8.3	75.0	41.7	50.0	50.0	58.3	33.3	33.3	-	16.7		
	有井	442	2.0	0.7	8.8	1.1	1.1	25.6	61.1	49.1	53.8	55.4	52.7	33.0	31.7	1.8	0.2		
	岡田	287	2.4	1.0	14.3	1.7	1.0	17.8	66.6	48.1	55.1	55.7	47.0	36.6	27.2	0.7	1.4		
	辻田	400	2.5	1.5	13.3	1.0	0.3	17.0	69.0	47.3	51.8	60.0	53.8	35.8	27.8	1.5	2.5		
	川辺	887	3.5	0.8	9.1	0.7	1.2	26.2	61.6	48.8	53.1	56.9	54.7	31.2	27.2	1.1	1.6		
	下二万	37	2.7	-	-	-	-	8.1	73.0	37.8	40.5	51.4	29.7	21.6	35.1	-	-		
	上二万	4	25.0	-	25.0	-	-	50.0	25.0	50.0	75.0	75.0	100.0	50.0	50.0	-	-		
	その他	6	-	-	-	-	-	-	83.3	33.3	33.3	83.3	-	33.3	66.7	-	-		

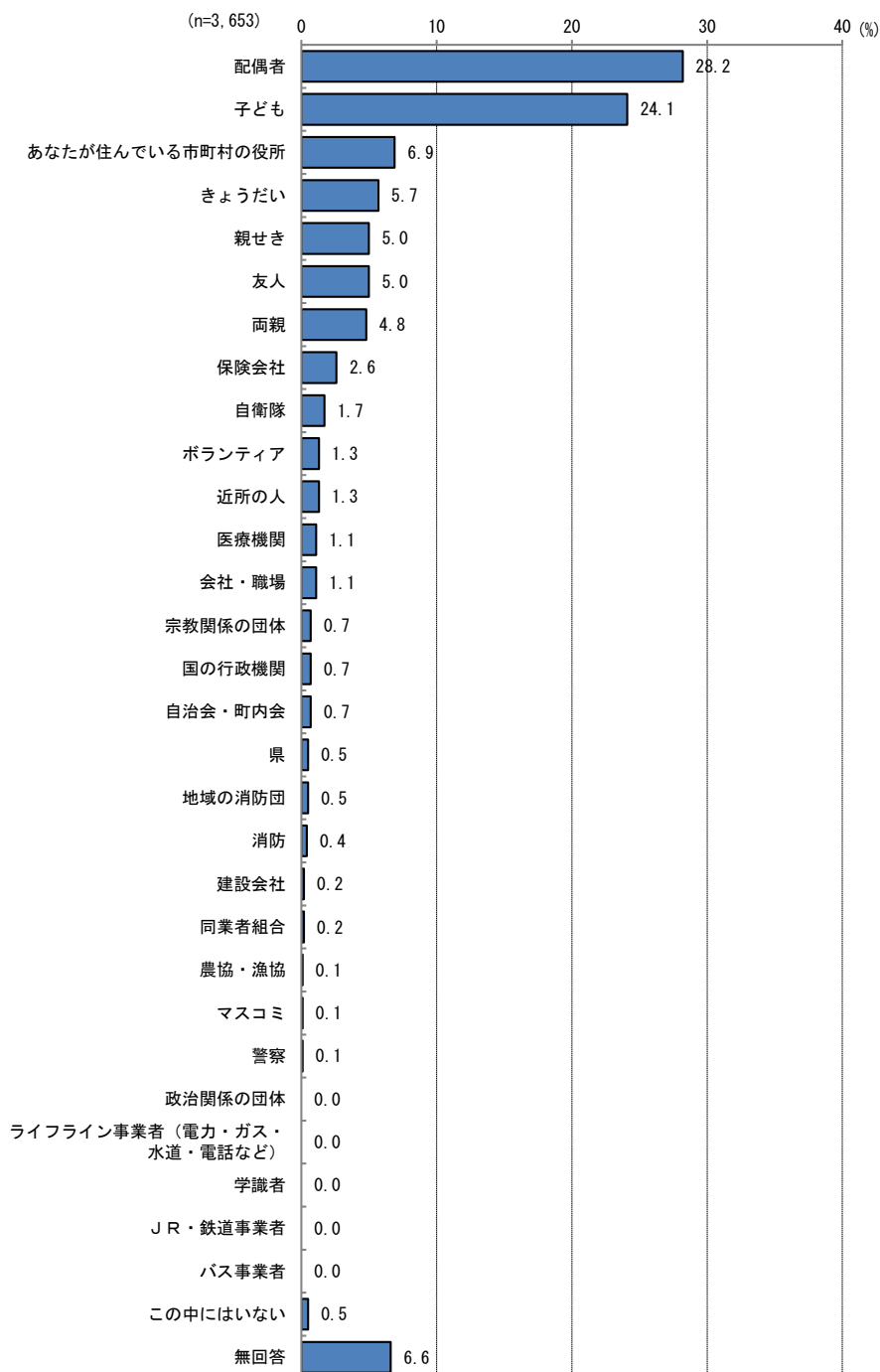
(複数回答)

今後災害時に精神面で頼りにできる人・組織について、「子ども」との回答が63.6%と最も高く、次いで「配偶者」(55.2%)、「親せき」(52.8%)などの順となっている。市町別にみると、「あなたが住んでいる市町村の役所」との回答は総社市で約6割と高くなっている。一方「地域の消防団」との回答は倉敷市で1割未満と他の地域に比べ低くなっている。

真備町では、「子ども」との回答が64.5%と最も高く、次いで「配偶者」(57.1%)、「親せき」(53.3%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「あなたが住んでいる市町村の役所」との回答は服部で4割台半ば、「自治会・町内会」との回答は服部で約3割、「子ども」との回答は妹で約8割、「近所の人」との回答は服部で5割台半ばと高くなっている。

問 48 付問 上記の中で精神面において一番頼りになる人・組織はどれですか。
最もあてはまる番号を1つ書いてください。

【図表 今後災害時に精神面で最も頼りにできる人・組織】



今後災害時に精神面で最も頼りにできる人・組織について、「配偶者」との回答が 28.2%と最も高く、次いで「子ども」（24.1%）などの順となっている。

問 49 今回の経験をふまえて、もし次に災害が起こったとして、あなたが物質面で頼りにできるのは以下の人・組織のどれですか。頼りになるものにすべて○をつけてください。

【図表 今後災害時に物質面で頼りにできる人・組織】

(%)

	回答者数(人)	あなたが住んでいる市町村の役所	県	国の行政機関	保険会社	建設会社	会社・職場	農協・漁協	同業者組合	学識者	マスコミ	医療機関	自衛隊	警察	消防	地域の消防団	自治会・町内会		
全体	3,765	55.5	28.7	24.2	29.2	7.3	14.6	2.5	1.8	0.2	1.9	10.9	16.5	6.3	7.4	4.9	9.9		
市町	倉敷市	3,205	53.9	30.2	25.6	30.1	7.2	15.4	2.0	1.8	0.2	2.0	11.4	18.3	6.9	7.5	3.8	8.3	
	総社市	233	70.8	18.5	17.2	24.0	9.0	9.0	4.7	1.7	-	1.7	10.7	5.6	5.6	9.9	10.3	20.6	
	高梁市	171	57.9	20.5	14.0	22.8	7.0	13.5	8.2	1.8	-	1.2	6.4	8.2	1.2	5.3	9.9	11.7	
	矢掛町	101	67.3	18.8	11.9	22.8	8.9	7.9	5.9	1.0	-	1.0	7.9	5.0	1.0	5.9	17.8	33.7	
全体	3,135	54.2	30.3	25.7	30.2	7.3	15.7	2.1	1.8	0.2	2.0	11.4	18.4	6.9	7.6	3.7	8.4		
真備町	箭田	737	51.6	29.7	23.1	30.9	6.6	17.1	2.8	2.4	0.1	2.7	12.2	17.0	8.5	11.1	4.5	6.9	
	服部	75	54.7	30.7	24.0	22.7	5.3	5.3	2.7	-	-	5.3	9.3	4.0	6.7	5.3	26.7		
	妹	44	50.0	18.2	13.6	13.6	4.5	6.8	4.5	2.3	-	2.3	2.3	15.9	-	-	-	6.8	
	尾崎	204	56.4	27.9	27.9	31.4	6.9	14.7	2.5	2.5	-	9.8	17.2	6.4	6.9	3.9	15.7		
	市場	12	58.3	41.7	33.3	25.0	-	25.0	-	-	-	-	16.7	-	8.3	-	-		
	有井	442	53.4	31.0	27.8	27.6	6.6	15.4	2.5	1.8	0.5	2.3	11.1	17.4	6.3	7.0	2.5	8.8	
	岡田	287	54.4	33.4	28.9	28.9	7.7	13.9	1.0	1.7	0.3	1.7	12.9	25.1	6.3	6.3	4.2	8.4	
	辻田	400	57.8	31.3	30.0	30.3	8.0	15.0	2.0	1.0	0.3	2.3	12.8	20.3	7.5	6.3	4.0	7.3	
	川辺	887	54.2	29.9	24.2	33.4	8.3	17.2	1.4	1.7	0.1	1.9	11.3	18.7	6.4	6.4	3.4	6.9	
	下二万	37	64.9	40.5	18.9	13.5	2.7	2.7	2.7	2.7	-	-	10.8	13.5	10.8	16.2	2.7	8.1	
	上二万	4	100.0	25.0	75.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	
	その他	6	16.7	-	16.7	16.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-
		回答者数(人)	宗教関係の団体	政治関係の団体	ス・ライフライン事業者(電力・ガス・水道・電話など)	JR・鉄道事業者	バス事業者	両親	子ども	きょうだい	親せき	配偶者	友人	近所の人	ボランティア	この中にはいない	無回答		
全体	3,765	1.9	0.9	9.9	1.0	0.8	15.4	42.3	39.1	47.3	28.8	39.5	16.9	29.2	1.3	2.7			
市町	倉敷市	3,205	2.0	0.9	9.9	0.9	0.9	16.2	42.0	39.8	47.9	29.5	40.6	15.9	30.6	1.3	2.4		
	総社市	233	1.7	2.1	9.9	1.7	0.9	7.3	41.6	34.8	41.2	24.9	27.9	20.6	23.2	1.7	4.7		
	高梁市	171	-	0.6	10.5	1.2	0.6	19.3	42.1	38.6	48.0	27.5	39.8	27.5	20.5	0.6	2.3		
	矢掛町	101	2.0	1.0	11.9	-	-	8.9	47.5	30.7	52.5	26.7	39.6	28.7	17.8	1.0	4.0		
全体	3,135	2.0	0.9	9.8	1.0	0.9	16.2	42.0	40.0	47.9	29.6	40.7	15.8	30.7	1.3	2.4			
真備町	箭田	737	1.8	0.9	9.6	1.4	0.9	16.8	42.2	40.4	47.8	29.4	44.6	17.0	29.7	1.2	1.9		
	服部	75	-	-	10.7	-	-	9.3	53.3	44.0	58.7	28.0	42.7	36.0	32.0	-	4.0		
	妹	44	2.3	-	6.8	2.3	2.3	13.6	54.5	47.7	65.9	29.5	38.6	25.0	36.4	4.5	-		
	尾崎	204	1.5	0.5	9.8	-	-	16.7	47.1	40.7	46.6	29.9	44.6	19.6	27.9	1.0	1.5		
	市場	12	-	-	8.3	-	-	8.3	50.0	33.3	50.0	8.3	41.7	8.3	33.3	-	16.7		
	有井	442	2.3	0.9	8.8	0.9	1.1	20.6	37.8	39.1	48.2	29.4	43.2	14.9	33.5	1.6	1.4		
	岡田	287	1.7	0.3	13.6	1.4	1.0	10.5	45.3	41.1	49.5	30.3	34.5	16.0	31.0	1.7	1.7		
	辻田	400	2.5	0.8	9.8	1.0	0.8	11.3	43.5	43.5	46.5	33.0	38.0	14.5	28.8	1.8	3.5		
	川辺	887	2.4	1.4	9.5	0.8	1.0	19.1	38.8	38.1	46.9	28.5	39.1	13.0	30.7	1.1	2.8		
	下二万	37	-	-	2.7	-	-	-	59.5	24.3	40.5	27.0	24.3	13.5	37.8	-	2.7		
	上二万	4	25.0	-	25.0	-	-	50.0	-	25.0	75.0	50.0	100.0	25.0	50.0	-	-		
	その他	6	-	-	-	-	-	-	33.3	16.7	16.7	16.7	-	-	16.7	-	16.7		

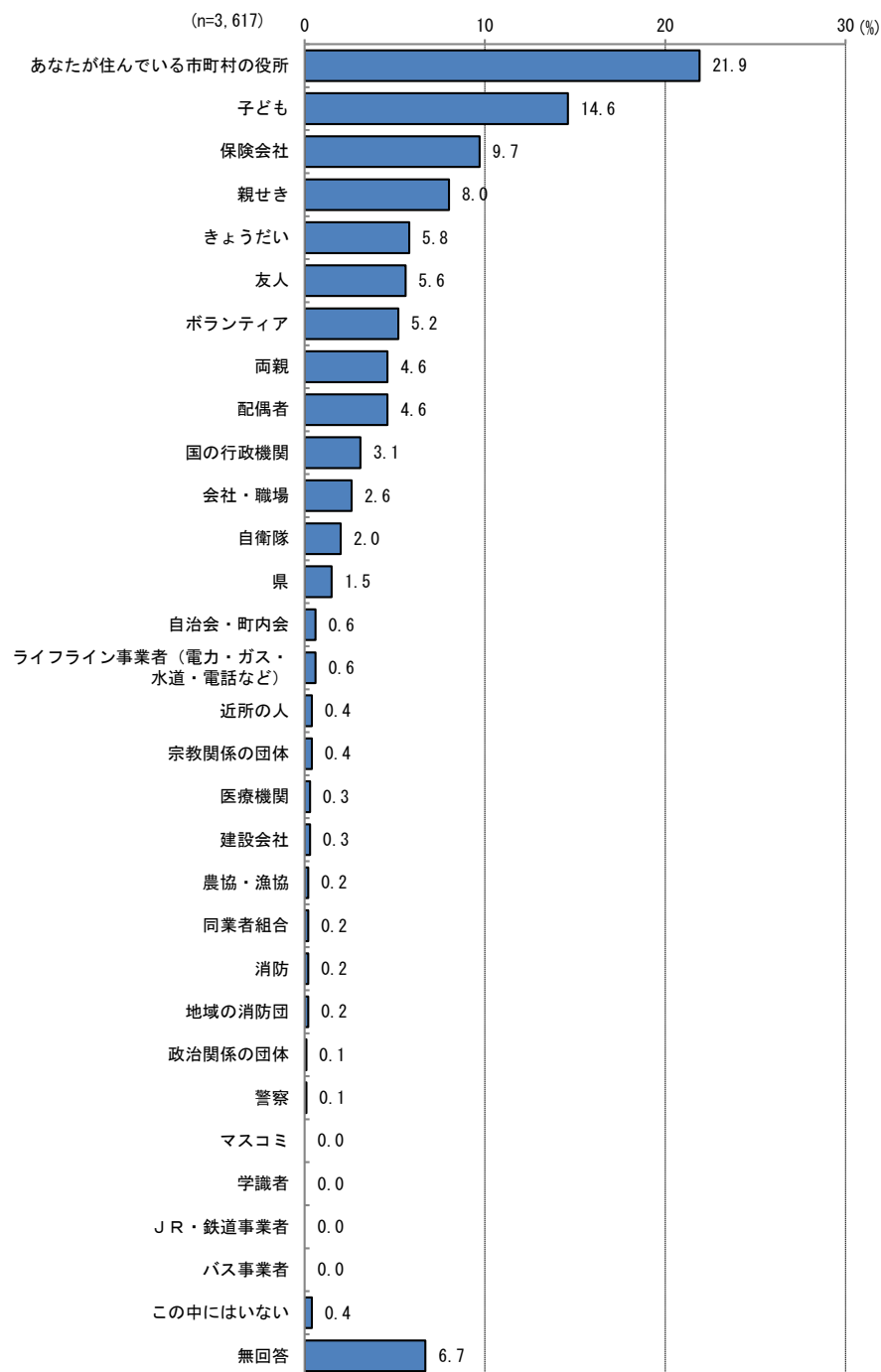
(複数回答)

今後災害時に物質面で頼りにできる人・組織について、「あなたが住んでいる市町村の役所」との回答が55.5%と最も高く、次いで「親せき」(47.3%)、「子ども」(42.3%)などの順となっている。市町別にみると、「あなたが住んでいる市町村の役所」との回答は総社市、矢掛町で約7割、「自治会・町内会」との回答は矢掛町で3割台半ばと高くなっている。

真備町では、「あなたが住んでいる市町村の役所」との回答が54.2%と最も高く、次いで「親せき」(47.9%)、「子ども」(42.0%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「自治会・町内会」との回答は服部で2割台半ば、「子ども」との回答は下二万で約6割、「親せき」との回答は妹で6割台半ばと高くなっている。

問 49 付問 上記の中で物質面において一番頼りになる人・組織はどれですか。
最もあてはまる番号を1つ書いてください。

【図表 今後災害時に物質面で最も頼りにできる人・組織】



今後災害時に物質面で最も頼りにできる人・組織について、「あなたが生きている市町村の役所」との回答が21.9%と最も高く、次いで「子ども」(14.6%)、「保険会社」(9.7%)「親せき」(8.0%)などの順となっている。

問 50 今回の経験をふまえて、もし次に災害が起こったとして、あなたが情報面で頼りにできるのは以下の人・組織のどれですか。頼りになるものにすべて○をつけてください。

【図表 今後災害時に情報面で頼りにできる人・組織】

		(%)																
	回答者数(人)	あなたが住んでいる市町村の役所	県	国の行政機関	保険会社	建設会社	会社・職場	農協・漁協	同業者組合	学識者	マスコミ	医療機関	自衛隊	警察	消防	地域の消防団	自治会・町内会	
全体	3,765	60.7	24.9	18.3	5.5	2.9	5.3	1.2	0.7	0.8	32.9	4.9	5.8	6.5	9.6	7.6	14.1	
市町	倉敷市	3,205	59.8	26.4	19.0	5.6	2.9	5.6	0.9	0.7	34.1	5.2	6.2	6.6	8.9	5.2	11.6	
	総社市	233	72.5	18.0	15.9	4.3	2.6	3.4	2.1	0.9	24.9	3.9	4.7	10.3	18.5	19.3	30.0	
	高梁市	171	57.9	17.0	14.6	4.7	2.3	4.7	2.9	0.6	28.7	5.3	3.5	4.1	11.7	22.8	18.1	
	矢掛町	101	68.3	12.9	9.9	2.0	3.0	4.0	4.0	1.0	26.7	-	2.0	3.0	9.9	31.7	44.6	
全体	3,135	59.8	26.6	19.0	5.5	2.9	5.6	0.9	0.6	0.7	34.5	4.9	6.1	6.7	8.9	5.2	11.6	
真備町	箭田	737	58.9	27.5	19.0	5.7	2.7	5.0	1.4	0.4	33.2	4.7	5.2	7.2	10.6	5.4	11.1	
	服部	75	64.0	16.0	10.7	4.0	1.3	1.3	1.3	1.3	40.0	1.3	2.7	4.0	9.3	20.0	25.3	
	妹	44	56.8	11.4	4.5	2.3	-	-	2.3	2.3	38.6	2.3	2.3	4.5	4.5	9.1	13.6	
	尾崎	204	64.2	27.0	20.1	5.4	2.9	4.4	2.0	1.0	31.4	4.9	4.4	6.4	6.9	7.4	19.1	
	市場	12	66.7	50.0	25.0	8.3	-	-	-	-	8.3	16.7	-	8.3	8.3	-	16.7	
	有井	442	59.0	29.4	20.8	6.6	4.3	6.8	1.4	1.1	0.9	34.2	5.4	7.5	8.6	9.7	4.3	12.0
	岡田	287	64.5	27.5	19.2	6.6	3.1	7.0	0.3	0.7	0.3	32.1	6.6	5.6	6.3	7.7	5.2	11.5
	辻田	400	63.0	29.5	23.0	5.0	3.0	4.3	0.3	0.3	0.3	34.3	4.0	7.8	6.3	8.5	4.8	9.0
	川辺	887	56.0	24.4	17.8	5.2	2.5	6.5	0.3	0.6	1.0	37.3	5.2	6.7	6.1	8.1	3.9	10.0
	下二万	37	75.7	21.6	10.8	-	-	5.4	2.7	-	-	27.0	2.7	-	5.4	13.5	-	10.8
	上二万	4	75.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-
	その他	6	50.0	-	-	-	-	16.7	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	16.7
全体	3,765	1.1	0.6	6.0	0.4	0.3	5.6	36.2	21.9	23.5	21.3	31.5	26.5	9.7	3.6	3.4		
市町	倉敷市	3,205	1.3	0.6	5.9	0.4	0.3	5.8	37.0	22.3	23.5	22.4	33.0	25.6	10.0	3.8	3.0	
	総社市	233	0.9	2.1	7.7	1.3	0.4	3.9	29.6	21.0	22.7	18.0	19.7	30.5	9.4	2.1	5.6	
	高梁市	171	-	0.6	4.7	0.6	0.6	6.4	30.4	21.1	28.1	14.6	28.1	37.4	5.8	3.5	4.7	
	矢掛町	101	-	-	7.9	-	-	3.0	33.7	14.9	22.8	12.9	22.8	27.7	5.9	-	5.9	
全体	3,135	1.3	0.6	5.9	0.4	0.4	5.7	36.9	22.3	23.3	22.4	33.1	25.7	10.0	3.8	2.9		
真備町	箭田	737	1.1	0.7	6.0	0.3	0.3	6.1	36.1	20.2	21.7	20.8	34.2	25.2	8.4	3.7	3.4	
	服部	75	-	-	2.7	-	-	4.0	38.7	32.0	32.0	24.0	34.7	34.7	14.7	-	5.3	
	妹	44	2.3	-	-	-	-	6.8	43.2	27.3	25.0	13.6	34.1	27.3	9.1	6.8	2.3	
	尾崎	204	2.5	0.5	7.8	-	-	3.4	38.2	23.0	23.5	25.0	33.8	30.4	9.3	1.5	1.5	
	市場	12	-	-	-	-	-	-	33.3	16.7	25.0	8.3	41.7	25.0	8.3	-	8.3	
	有井	442	0.7	0.2	5.4	0.9	1.1	6.8	32.8	21.5	22.2	20.4	35.5	26.7	12.2	3.8	1.4	
	岡田	287	0.7	-	7.0	0.7	0.3	3.5	41.8	28.2	25.4	24.0	30.7	26.1	10.5	3.8	2.1	
	辻田	400	1.3	0.8	7.8	0.5	0.3	3.0	41.3	21.3	23.3	26.5	30.8	25.3	8.8	4.0	3.3	
	川辺	887	1.7	0.9	5.2	0.2	0.2	7.7	35.5	21.8	23.6	22.4	32.7	23.9	10.7	4.8	3.5	
	下二万	37	-	-	2.7	-	-	-	40.5	21.6	27.0	16.2	24.3	24.3	2.7	-	-	
	上二万	4	25.0	-	25.0	-	-	25.0	25.0	25.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	
	その他	6	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	-	16.7	-	-	-	-	33.3

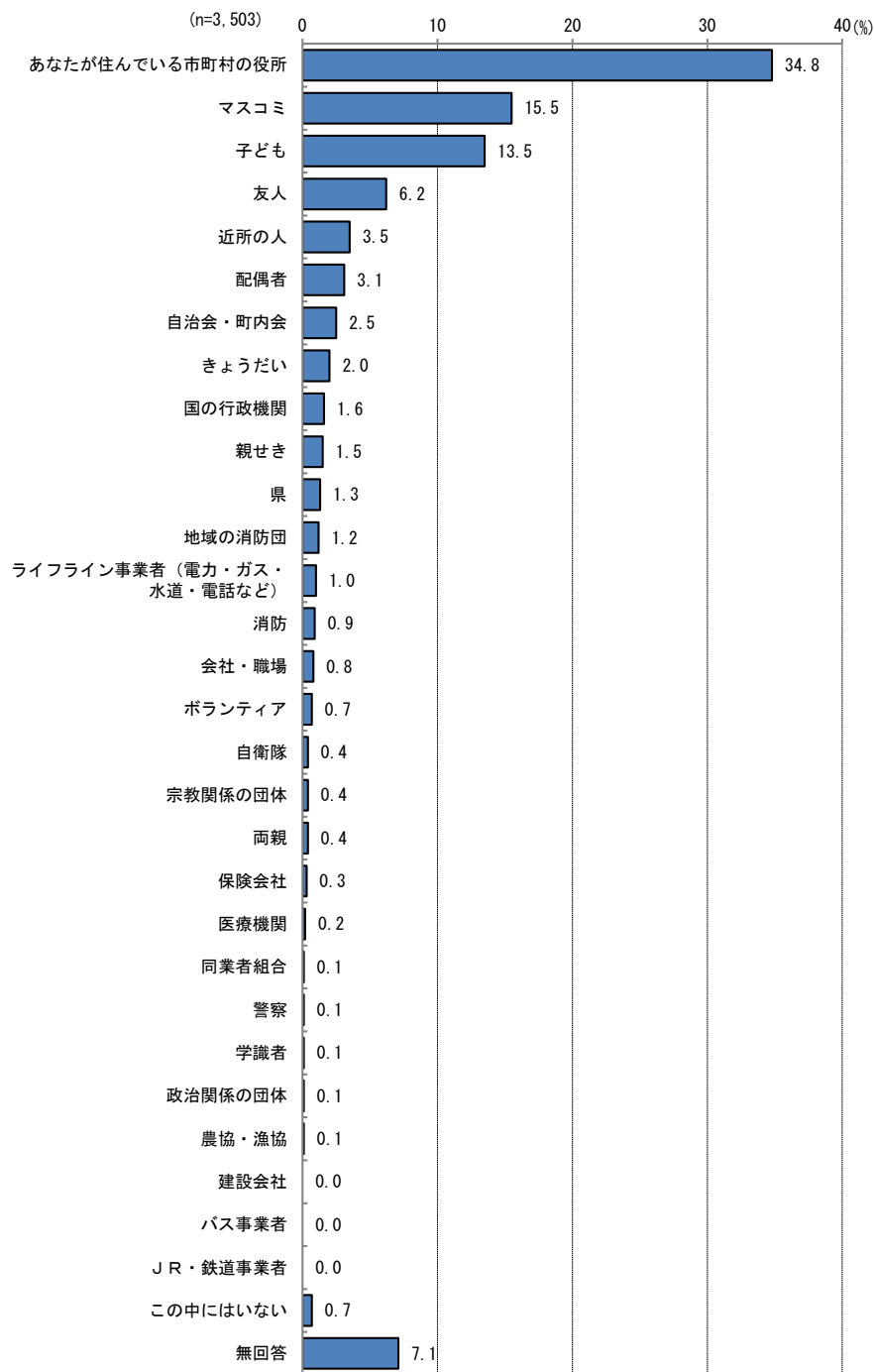
(複数回答)

今後災害時に情報面で頼りにできる人・組織について、「あなたが住んでいる市町村の役所」との回答が60.7%と最も高く、次いで「子ども」(36.2%)、「マスコミ」(32.9%)、「友人」(31.5%)などの順となっている。市町別にみると、「あなたが住んでいる市町村の役所」との回答は総社市、矢掛町で7割前後、「近所の人」との回答は高梁市で約4割と高くなっている。

真備町では、「あなたが住んでいる市町村の役所」との回答が59.8%と最も高く、次いで「子ども」(36.9%)、「マスコミ」(34.5%)、「友人」(33.1%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「あなたが住んでいる市町村の役所」との回答は下二万で7割台半ば、「自治会・町内会」との回答は服部で2割台半ばと高くなっている。一方「国の行政機関」との回答は妹で1割未満と他の地域に比べ低くなっている。

問 50 付問 上記の中で情報面において一番頼りになる人・組織はどれですか。
最もあてはまる番号を1つ書いてください。

【図表 今後災害時に情報面で最も頼りにできる人・組織】



今後災害時に情報面で最も頼りにできる人・組織について、「あなたが住んでいる市町村の役所」との回答が34.8%と最も高く、次いで「マスコミ」(15.5%)、「子ども」(13.5%)などの順となっている。

問 51 あなたの気持ちや行動が、災害発生後、時間とともにどのように変化してきたのか、ふり返ってみてください。A～Lのそれぞれについて、カレンダーの1～11の番号に○をつけてください。

【図表 A 被害の全体像がつかめた時期】

		回答者数(人)	(%)												
		水害当日(7/6～7)	水害2～4日(7/10頃)	水害後1週間(7/14頃)	水害後2週間(7月下旬)	水害後1か月(8月上旬)	水害後2か月(9月上旬)	水害後3か月(10月上旬)	水害後4ヶ月(11月上旬)	現在	現在も戻っていない/そうならない	覚えていない/わからない	無回答		
全体		3765	10.4	34.3	15.5	5.9	5.4	1.9	0.9	0.6	1.0	2.2	1.5	20.5	
市町	倉敷市	3205	10.5	35.1	16.0	6.1	5.5	1.9	0.7	0.5	0.9	2.0	1.4	19.5	
	総社市	233	6.9	32.2	12.4	4.3	3.9	3.0	1.7	0.4	1.7	3.9	2.6	27.0	
	高梁市	171	14.6	26.9	10.5	4.7	6.4	0.6	4.1	1.2	1.2	4.1	2.3	23.4	
	矢掛町	101	8.9	33.7	17.8	8.9	5.9	2.0	-	1.0	1.0	2.0	1.0	17.8	
	全体	3135	10.6	35.2	16.0	6.0	5.5	1.9	0.7	0.5	0.9	2.0	1.4	19.4	
真備町	箭田	737	12.2	36.1	15.7	6.2	5.4	2.3	0.5	0.8	0.7	2.7	1.2	16.0	
	服部	75	12.0	41.3	9.3	5.3	2.7	1.3	-	1.3	-	2.7	1.3	22.7	
	妹	44	13.6	15.9	20.5	11.4	6.8	2.3	2.3	2.3	2.3	-	-	20.5	
	尾崎	204	12.3	28.4	22.5	5.9	5.9	2.5	-	-	2.0	1.0	1.0	18.6	
	市場	12	8.3	25.0	25.0	-	8.3	-	-	-	-	8.3	-	25.0	
	有井	442	9.7	35.1	15.4	6.6	5.0	2.9	0.9	-	0.2	0.7	1.1	22.4	
	岡田	287	11.1	31.4	16.7	5.6	8.4	-	0.3	0.7	1.4	2.1	0.7	21.6	
	辻田	400	10.0	36.8	14.8	6.8	4.0	0.8	1.8	0.3	0.8	3.3	1.3	19.8	
	川辺	887	9.5	37.1	16.0	5.3	5.7	2.0	0.5	0.2	1.0	1.5	2.0	19.2	
	下二万	37	5.4	32.4	10.8	5.4	2.7	2.7	-	8.1	2.7	-	2.7	27.0	
	上二万	4	-	50.0	-	25.0	-	-	-	-	-	25.0	-	-	
	その他	6	-	33.3	-	-	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	33.3

被害の全体像がつかめた時期について、「水害2～4日(7/10頃)」との回答が34.3%と最も高く、次いで「水害後1週間(7/14頃)」(15.5%)、「水害当日(7/6～7)」(10.4%)などの順となっている。市町別にみると、「水害2～4日(7/10頃)」との回答は高梁市で2割台半ばと低くなっている。

真備町では、「水害2～4日(7/10頃)」との回答が35.2%と最も高く、次いで「水害後1週間(7/14頃)」(16.0%)、「水害当日(7/6～7)」(10.6%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「水害2～4日(7/10頃)」との回答は服部で4割超と高くなっている。

【図表 Bもう安全だと思った時期】

		(%)												
	回答者数(人)	水害当日(7/6~7)	水害2~4日(7/10頃)	水害後1週間(7/14頃)	水害後2週間(7月下旬)	水害後1か月(8月上旬)	水害後2か月(9月上旬)	水害後3か月(10月上旬)	水害後4ヶ月(11月上旬)	現在	現在も戻っていない/そうならない	覚えていない/わからない	無回答	
全体	3765	5.9	19.6	10.9	3.1	3.6	2.9	2.0	1.0	2.2	19.5	2.4	26.9	
市町	倉敷市	3205	5.8	19.2	10.9	3.2	3.7	2.9	1.9	0.9	20.6	2.4	26.5	
	総社市	233	3.9	23.6	14.2	1.3	3.0	3.4	2.6	0.4	13.3	1.7	30.0	
	高梁市	171	5.8	20.5	8.8	4.7	2.9	4.1	1.8	4.1	14.6	2.9	28.1	
	矢掛町	101	10.9	27.7	8.9	3.0	4.0	1.0	2.0	5.0	10.9	2.0	20.8	
	全体	3135	5.8	19.3	11.1	3.2	3.7	2.9	1.9	0.9	1.9	20.7	2.5	26.3
真備町	箭田	737	7.2	18.7	11.4	2.7	3.7	3.3	1.2	0.8	24.6	2.2	22.4	
	服部	75	6.7	18.7	8.0	1.3	2.7	5.3	2.7	1.3	14.7	5.3	32.0	
	妹	44	6.8	18.2	4.5	2.3	11.4	4.5	-	-	25.0	2.3	25.0	
	尾崎	204	4.4	18.6	13.7	3.4	3.4	6.9	3.4	0.5	14.7	2.5	26.5	
	市場	12	8.3	8.3	-	-	25.0	-	-	-	25.0	8.3	25.0	
	有井	442	6.3	18.8	11.5	2.9	2.5	2.5	1.1	0.9	2.7	21.7	2.0	26.9
	岡田	287	2.8	25.4	7.7	3.8	4.9	1.7	2.1	1.0	2.4	17.4	2.1	28.6
	辻田	400	6.3	26.3	11.3	2.8	2.8	2.0	1.5	0.8	0.8	16.5	1.5	27.8
	川辺	887	5.5	15.7	11.8	3.8	3.9	2.3	2.4	1.0	1.9	21.4	3.2	27.1
	下二万	37	-	10.8	8.1	2.7	2.7	5.4	2.7	2.7	2.7	21.6	5.4	35.1
	上二万	4	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-
	その他	6	-	16.7	16.7	-	-	-	-	16.7	-	16.7	-	33.3

もう安全だと思った時期について、「水害2～4日(7/10頃)」との回答が19.6%と最も高く、次いで「現在も戻っていない/そうならない」(19.5%)、「水害後1週間(7/14頃)」(10.9%)などの順となっている。市町別にみると、「水害当日(7/6～7)」との回答は矢掛町で約1割、「水害2～4日(7/10頃)」との回答は矢掛町で約3割と高くなっている。

真備町では、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が20.7%と最も高く、次いで「水害2～4日(7/10頃)」(19.3%)、「水害後1週間(7/14頃)」(11.1%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「水害2～4日(7/10頃)」との回答は岡田、辻田で2割台半ばと高くなっている。

【図表 C 不自由な暮らしが当分続くと覚悟した時期】

		(%)												
	回答者数(人)	水害当日(7/6~7)	水害2~4日(7/10頃)	水害後1週間(7/14頃)	水害後2週間(7月下旬)	水害後1か月(8月上旬)	水害後2か月(9月上旬)	水害後3か月(10月上旬)	水害後4ヶ月(11月上旬)	現在	現在も戻っていない/そうなっていない	覚えていない/わからない	無回答	
全体	3765	21.8	19.1	7.9	2.9	2.8	1.2	0.8	0.5	2.2	5.0	0.8	35.0	
市町	倉敷市	3205	22.1	19.5	8.0	2.9	2.6	1.2	0.8	0.4	2.1	5.1	0.8	34.6
	総社市	233	15.9	18.0	8.2	3.0	5.6	2.1	0.4	1.3	3.4	5.2	0.4	36.5
	高梁市	171	27.5	15.2	6.4	1.2	2.3	0.6	0.6	0.6	2.3	4.1	1.8	37.4
	矢掛町	101	22.8	18.8	7.9	5.9	3.0	1.0	1.0	2.0	2.0	4.0	1.0	30.7
	全体	3135	22.2	19.6	7.9	3.0	2.6	1.1	0.9	0.4	2.1	5.0	0.8	34.3
真備町	箭田	737	28.8	18.9	7.2	1.8	3.1	1.1	0.9	0.1	2.4	6.1	0.7	28.9
	服部	75	14.7	20.0	9.3	4.0	1.3	1.3	1.3	-	2.7	4.0	1.3	40.0
	妹	44	13.6	9.1	11.4	6.8	9.1	-	-	2.3	-	2.3	-	45.5
	尾崎	204	21.1	16.7	8.8	4.4	2.5	1.0	1.5	0.5	3.9	3.4	0.5	35.8
	市場	12	8.3	25.0	8.3	-	-	8.3	-	-	-	-	8.3	41.7
	有井	442	24.9	18.8	7.2	2.5	2.3	1.6	0.7	0.2	1.8	4.3	0.2	35.5
	岡田	287	18.5	19.9	9.1	3.5	1.4	0.7	0.7	1.0	1.0	4.9	0.3	39.0
	辻田	400	17.8	23.5	9.3	3.3	2.5	0.3	0.5	0.3	1.5	5.3	0.8	35.3
	川辺	887	20.6	19.8	7.4	3.5	2.8	1.5	0.8	0.2	2.3	5.0	1.2	34.8
	下二万	37	16.2	24.3	5.4	-	2.7	-	-	2.7	5.4	5.4	2.7	35.1
	上二万	4	-	25.0	25.0	-	-	-	25.0	-	-	25.0	-	-
その他	6	-	-	16.7	16.7	-	-	16.7	-	-	16.7	-	33.3	

不自由な暮らしが当分続くと覚悟した時期について、「水害当日(7/6~7)」との回答が21.8%と最も高く、次いで「水害2~4日(7/10頃)」(19.1%)などの順となっている。市町別にみると、「水害当日(7/6~7)」との回答は高梁市で約3割と高くなっている。

真備町では、「水害当日(7/6~7)」との回答が22.2%と最も高く、次いで「水害2~4日(7/10頃)」(19.6%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「水害当日(7/6~7)」との回答は箭田で約3割、「水害2~4日(7/10頃)」との回答は辻田、下二万で2割台半ばと高くなっている。

【図表 D 仕事がもとに戻った時期】

		(%)												
	回答者数(人)	水害当日(7/6~7)	水害2~4日(7/10頃)	水害後1週間(7/14頃)	水害後2週間(7月下旬)	水害後1か月(8月上旬)	水害後2か月(9月上旬)	水害後3か月(10月上旬)	水害後4ヶ月(11月上旬)	現在	現在も戻っていない/そうならない	覚えていない/わからない	無回答	
全体	3765	0.6	1.1	3.0	8.8	13.5	8.3	3.9	2.0	2.6	14.1	2.1	39.9	
市町	倉敷市	3205	0.6	0.7	2.5	8.5	14.3	8.6	3.9	2.0	2.3	14.9	2.0	39.6
	総社市	233	0.4	2.6	3.4	9.0	10.3	7.3	3.4	1.7	4.3	12.0	2.6	42.9
	高梁市	171	-	2.9	9.4	13.5	12.9	7.0	2.9	1.8	4.1	8.2	2.9	34.5
	矢掛町	101	1.0	5.9	5.0	12.9	4.0	6.9	5.9	2.0	5.0	8.9	3.0	39.6
	全体	3135	0.6	0.8	2.5	8.5	14.4	8.7	3.9	2.0	2.3	15.0	2.1	39.3
真備町	箭田	737	0.3	0.7	2.7	8.5	15.6	8.3	3.9	1.2	2.7	18.0	2.6	35.4
	服部	75	-	1.3	1.3	6.7	10.7	4.0	4.0	2.7	1.3	20.0	1.3	46.7
	妹	44	-	-	2.3	6.8	18.2	18.2	6.8	4.5	-	9.1	-	34.1
	尾崎	204	-	2.9	2.0	8.8	16.2	6.9	5.9	3.9	1.5	11.8	3.4	36.8
	市場	12	-	-	-	16.7	8.3	8.3	-	8.3	-	16.7	-	41.7
	有井	442	0.7	1.1	2.5	8.1	15.4	8.4	2.7	2.3	1.4	13.8	1.1	42.5
	岡田	287	1.0	-	2.1	8.4	9.8	9.1	2.1	2.4	3.8	13.2	2.8	45.3
	辻田	400	0.5	0.3	1.0	6.3	13.0	9.8	3.5	1.8	2.3	15.3	2.0	44.5
	川辺	887	0.9	0.7	3.5	9.9	15.1	9.4	4.4	1.5	2.3	13.9	1.8	36.8
	下二万	37	5.4	-	-	5.4	5.4	5.4	5.4	2.7	2.7	18.9	2.7	45.9
	上二万	4	-	-	-	-	25.0	-	-	-	25.0	25.0	-	25.0
	その他	6	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-	-	-	33.3

仕事がもとに戻った時期について、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が14.1%と最も高く、次いで「水害後1か月(8月上旬)」(13.5%)、「水害後2週間(7月下旬)」(8.8%)などの順となっている。市町別にみると、「現在も戻っていない/そうならない」との回答は高梁市、矢掛町で1割未満と低くなっている。

真備町では、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が15.0%と最も高く、次いで「水害後1か月(8月上旬)」(14.4%)、「水害後2週間(7月下旬)」(8.5%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「水害後1か月(8月上旬)」、「水害後2か月(9月上旬)」との回答は妹で約2割と高くなっている。一方「現在も戻っていない/そうならない」との回答は妹で1割未満と低くなっている。

【図表 E地域の学校がもとに戻った時期】

		(%)												
		回答者数(人)	水害当日(7/6、7)	水害2、4日(7/10頃)	水害後1週間(7/14頃)	水害後2週間(7月下旬)	水害後1か月(8月上旬)	水害後2か月(9月上旬)	水害後3か月(10月上旬)	水害後4ヶ月(11月上旬)	現在	現在も戻っていない/そうならない	覚えていない/わからない	無回答
全体		3765	0.3	0.7	0.8	0.7	1.1	5.2	3.0	2.1	2.1	32.7	10.2	41.1
市町	倉敷市	3205	0.1	-	0.1	0.2	0.6	5.1	3.5	2.4	2.0	36.7	9.4	40.0
	総社市	233	0.9	3.9	5.6	3.0	6.9	6.4	0.9	0.4	3.4	3.9	17.6	47.2
	高梁市	171	1.2	7.0	5.8	8.2	3.5	7.6	0.6	0.6	2.9	2.9	17.0	42.7
	矢掛町	101	4.0	4.0	4.0	-	-	-	-	-	-	31.7	11.9	44.6
	全体	3135	0.1	-	0.1	0.2	0.5	5.0	3.5	2.3	2.0	36.9	9.4	39.8
真備町	箭田	737	-	-	-	0.1	0.5	2.2	2.2	0.9	0.9	48.6	9.0	35.5
	服部	75	-	-	-	-	1.3	2.7	1.3	1.3	2.7	21.3	13.3	56.0
	妹	44	4.5	-	-	-	4.5	20.5	6.8	-	-	15.9	11.4	36.4
	尾崎	204	-	-	0.5	-	0.5	5.4	4.9	0.5	2.9	27.5	15.7	42.2
	市場	12	-	-	-	-	-	8.3	-	-	-	50.0	8.3	33.3
	有井	442	-	-	0.2	0.2	0.7	11.1	5.2	1.8	2.0	27.6	9.3	41.9
	岡田	287	0.3	-	-	-	0.3	8.4	5.9	5.2	4.2	23.7	9.1	42.9
	辻田	400	-	-	-	0.5	1.0	5.5	6.0	6.3	4.3	24.0	11.0	41.5
	川辺	887	-	-	0.1	0.1	0.1	2.5	1.8	1.8	1.1	46.2	7.7	38.6
	下二万	37	-	-	-	-	-	5.4	2.7	-	-	43.2	5.4	43.2
	上二万	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	25.0	25.0
	その他	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	83.3

地域の学校がもとに戻った時期について、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が32.7%と最も高くなっている。市町別にみると、「現在も戻っていない/そうならない」との回答は高梁市、矢掛町で1割未満と低くなっている。

真備町では、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が36.9%と最も高くなっている。真備町の大字別にみると、「水害後2か月(9月上旬)」との回答は妹で約2割、「現在も戻っていない/そうならない」との回答は箭田で約5割と高くなっている。

【図表 F すまいの問題が最終的に解決した時期】

		(%)												
	回答者数(人)	水害当日(7/6~7)	水害2~4日(7/10頃)	水害後1週間(7/14頃)	水害後2週間(7月下旬)	水害後1か月(8月上旬)	水害後2か月(9月上旬)	水害後3か月(10月上旬)	水害後4ヶ月(11月上旬)	現在	現在も戻っていない/そうならない	覚えていない/わからない	無回答	
全体	3765	0.1	0.3	0.6	1.1	3.4	3.9	3.3	2.9	8.3	48.9	1.1	26.1	
市町	倉敷市	3205	0.1	0.2	0.6	1.1	3.5	3.8	3.1	2.7	8.0	50.5	1.0	25.4
	総社市	233	0.4	2.1	-	0.9	2.6	2.1	4.3	2.6	7.7	42.9	1.7	32.6
	高梁市	171	-	0.6	1.8	0.6	2.3	6.4	3.5	5.3	12.3	38.6	2.3	26.3
	矢掛町	101	-	-	-	2.0	3.0	7.9	7.9	6.9	12.9	37.6	2.0	19.8
	全体	3135	0.1	0.2	0.6	1.1	3.5	3.8	3.1	2.7	7.9	50.9	1.0	25.1
真備町	箭田	737	-	-	0.9	1.5	4.6	5.2	2.4	1.4	6.9	55.0	0.7	21.4
	服部	75	-	-	-	1.3	-	4.0	-	2.7	8.0	45.3	1.3	37.3
	妹	44	-	-	-	-	2.3	11.4	6.8	2.3	11.4	40.9	-	25.0
	尾崎	204	-	0.5	0.5	4.4	5.4	3.9	3.4	2.9	5.4	44.6	1.0	27.9
	市場	12	-	-	-	-	-	16.7	-	16.7	-	41.7	8.3	16.7
	有井	442	0.2	-	0.9	0.5	3.2	3.6	3.8	2.9	6.3	52.3	0.5	25.8
	岡田	287	-	0.3	-	1.0	2.8	2.4	3.5	2.8	9.8	48.4	0.3	28.6
	辻田	400	-	0.3	0.3	-	2.0	3.0	2.3	3.5	8.3	51.0	1.8	27.8
	川辺	887	0.2	0.2	0.6	1.0	3.9	2.9	3.5	3.3	9.0	49.9	1.5	23.9
	下二万	37	-	2.7	-	-	-	-	2.7	-	16.2	48.6	-	29.7
	上二万	4	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	75.0	-	-
	その他	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	-	33.3

すまいの問題が最終的に解決した時期について、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が48.9%と最も高くなっている。市町別にみると、大きな差はみられない。「現在も戻っていない/そうならない」との回答は高梁市、矢掛町で4割未満と低くなっている。

真備町では「現在も戻っていない/そうならない」との回答が50.9%と最も高くなっている。真備町の大字別にみると、大きな差はみられない。

【図表 G 家計への水害の影響がなくなった時期】

		(%)												
	回答者数(人)	水害当日(7/6~7)	水害2~4日(7/10頃)	水害後1週間(7/14頃)	水害後2週間(7月下旬)	水害後1か月(8月上旬)	水害後2か月(9月上旬)	水害後3か月(10月上旬)	水害後4ヶ月(11月上旬)	現在	現在も戻っていない/そうならない	覚えていない/わからない	無回答	
全体	3765	0.5	0.7	0.6	0.8	3.1	2.6	2.1	1.9	3.5	62.1	2.2	20.0	
市町	倉敷市	3205	0.5	0.5	0.6	0.7	2.8	2.4	2.0	1.6	3.2	64.5	2.0	19.3
	総社市	233	0.4	1.3	0.9	0.9	4.3	3.0	1.7	3.0	5.2	51.1	4.7	23.6
	高梁市	171	0.6	1.8	1.2	1.8	4.7	3.5	3.5	5.3	4.1	48.5	2.3	22.8
	矢掛町	101	1.0	1.0	-	2.0	6.9	5.9	6.9	4.0	5.9	43.6	2.0	20.8
全体	3135	0.5	0.5	0.5	0.7	2.8	2.5	2.0	1.6	3.3	64.6	1.9	19.1	
真備町	箭田	737	0.7	0.4	0.4	0.7	3.0	1.9	3.0	0.9	3.4	67.2	2.6	15.9
	服部	75	1.3	-	-	-	2.7	2.7	1.3	1.3	4.0	66.7	-	20.0
	妹	44	-	-	-	-	2.3	6.8	4.5	4.5	2.3	56.8	6.8	15.9
	尾崎	204	1.0	0.5	2.0	0.5	3.4	1.5	2.0	2.0	5.9	60.8	2.0	18.6
	市場	12	-	-	-	-	8.3	-	8.3	-	-	58.3	-	25.0
	有井	442	0.7	1.4	1.1	1.4	2.3	2.9	2.3	2.9	3.4	60.0	1.8	19.9
	岡田	287	0.3	0.3	0.3	0.3	2.4	0.7	1.7	1.4	4.5	64.8	0.7	22.3
	辻田	400	-	0.8	0.3	0.5	2.0	1.8	0.8	1.3	4.0	66.0	2.0	20.8
	川辺	887	0.5	0.1	0.3	0.7	3.5	3.7	1.5	1.4	1.8	65.2	1.8	19.6
	下二万	37	-	-	-	-	-	2.7	2.7	5.4	5.4	62.2	2.7	18.9
	上二万	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.0	-	25.0
その他	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	-	33.3	

家計への水害の影響がなくなった時期について、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が62.1%と最も高くなっている。市町別にみると、大きな差はみられない。

真備町では、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が64.6%と最も高くなっている。真備町の大字別にみると、大きな差はみられない。

【図表 H 毎日の生活が落ち着いた時期】

		(%)												
	回答者数(人)	水害当日(7/6~7)	水害2~4日(7/10頃)	水害後1週間(7/14頃)	水害後2週間(7月下旬)	水害後1か月(8月上旬)	水害後2か月(9月上旬)	水害後3か月(10月上旬)	水害後4ヶ月(11月上旬)	現在	現在も戻っていない/そうならない	覚えていない/わからない	無回答	
全体	3765	0.1	0.3	0.3	0.7	3.9	6.6	6.4	4.8	10.7	47.1	0.9	18.2	
市町	倉敷市	3205	0.0	0.2	0.3	0.6	3.2	6.4	6.5	4.4	10.8	49.1	0.8	17.5
	総社市	233	-	0.9	0.4	2.1	7.3	6.4	5.2	6.4	8.2	39.5	1.7	21.9
	高梁市	171	0.6	-	-	1.2	5.8	8.8	7.0	7.6	12.9	34.5	1.2	20.5
	矢掛町	101	-	1.0	-	1.0	10.9	9.9	8.9	8.9	13.9	25.7	1.0	18.8
	全体	3135	0.0	0.3	0.3	0.6	3.3	6.5	6.5	4.5	10.8	49.2	0.8	17.2
真備町	箭田	737	-	0.4	0.1	0.8	3.8	6.4	7.5	3.7	10.2	52.0	0.9	14.2
	服部	75	-	-	2.7	-	4.0	10.7	6.7	5.3	12.0	38.7	1.3	18.7
	妹	44	-	-	-	2.3	2.3	4.5	6.8	9.1	15.9	43.2	2.3	13.6
	尾崎	204	-	0.5	1.5	0.5	2.9	4.9	8.8	3.9	11.8	48.5	1.0	15.7
	市場	12	-	-	-	-	-	-	-	8.3	-	75.0	-	16.7
	有井	442	-	0.5	0.5	1.1	3.2	7.5	6.1	5.7	10.6	46.4	0.2	18.3
	岡田	287	-	0.3	-	-	3.5	6.3	7.7	6.6	14.6	43.2	0.3	17.4
	辻田	400	-	-	0.3	0.3	3.3	4.5	5.8	3.3	10.0	52.0	1.3	19.5
	川辺	887	0.1	0.1	0.1	0.6	3.2	7.3	5.5	4.3	10.0	49.9	0.8	18.0
	下二万	37	-	-	-	-	2.7	5.4	2.7	2.7	13.5	48.6	2.7	21.6
	上二万	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.0	-	25.0
	その他	6	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	50.0	-	33.3

毎日の生活が落ち着いた時期について、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が47.1%と最も高く、次いで「現在」(10.7%)などの順となっている。市町別にみると、「現在も戻っていない/そうならない」との回答は矢掛町で2割台半ばと低くなっている。

真備町では、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が49.2%と最も高く、次いで「現在」(10.8%)などの順となっている。真備町の大字別にみると、「現在も戻っていない/そうならない」との回答は箭田、辻田で5割超と高くなっている。

【図表 I 地域の活動がもとに戻った時期】

		(%)												
	回答者数(人)	水害当日(7/6~7)	水害2~4日(7/10頃)	水害後1週間(7/14頃)	水害後2週間(7月下旬)	水害後1か月(8月上旬)	水害後2か月(9月上旬)	水害後3か月(10月上旬)	水害後4ヶ月(11月上旬)	現在	現在も戻っていない/そうならない	覚えていない/わからない	無回答	
全体	3765	0.0	0.1	0.2	0.4	1.0	1.2	1.7	1.1	1.9	65.0	5.9	21.4	
市町	倉敷市	3205	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.6	1.0	0.6	1.2	70.2	5.5	20.5
	総社市	233	-	0.9	1.3	2.6	4.7	3.4	4.3	2.1	6.9	40.3	6.9	26.6
	高梁市	171	-	-	1.2	2.3	5.8	5.3	5.3	3.5	35.7	9.9	25.7	
	矢掛町	101	-	1.0	-	1.0	5.9	10.9	9.9	7.9	5.0	24.8	9.9	23.8
	全体	3135	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.6	1.0	0.5	1.3	70.4	5.5	20.3
真備町	箭田	737	0.1	-	0.1	-	0.1	0.1	0.9	0.5	1.5	73.1	6.9	16.4
	服部	75	-	-	-	1.3	-	1.3	4.0	1.3	-	65.3	5.3	21.3
	妹	44	-	2.3	-	2.3	-	4.5	2.3	2.3	6.8	65.9	2.3	11.4
	尾崎	204	-	-	-	0.5	-	0.5	1.5	-	1.0	71.1	3.9	21.6
	市場	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.0	-	25.0
	有井	442	-	-	-	-	0.9	1.1	0.5	0.9	0.7	70.1	4.5	21.3
	岡田	287	-	-	-	-	0.3	0.7	1.7	0.7	1.7	65.5	4.5	24.7
	辻田	400	-	-	-	-	-	0.5	1.5	0.3	2.3	68.0	5.0	22.5
	川辺	887	-	-	-	-	0.2	0.5	0.6	0.5	0.8	71.3	6.0	20.3
	下二万	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.7	2.7	21.6
	上二万	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	25.0	25.0
	その他	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	-	33.3

地域の活動がもとに戻った時期について、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が65.0%と最も高くなっている。市町別にみると、「現在も戻っていない/そうならない」との回答は倉敷市で7割超と他の地域に比べ高くなっている。

真備町では、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が70.4%と最も高くなっている。真備町の大字別にみると、「現在も戻っていない/そうならない」との回答は箭田、下二万で7割台半ばと高くなっている。

【図表 J地域の道路がもとに戻った時期】

		(%)												
	回答者数(人)	水害当日 (7/6~7)	水害2~4日 (7/10頃)	水害後1週間 (7/14頃)	水害後2週間 (7月下旬)	水害後1か月 (8月上旬)	水害後2か月 (9月上旬)	水害後3か月 (10月上旬)	水害後4ヶ月 (11月上旬)	現在	現在も戻っていない/そうならない	覚えていない/わからない	無回答	
全体	3765	0.1	1.1	1.9	2.2	9.3	11.4	8.2	2.5	7.8	23.3	10.6	21.7	
市町	倉敷市	3205	0.1	0.6	1.3	1.7	9.2	12.5	9.0	2.8	8.3	22.0	11.4	21.2
	総社市	233	0.4	5.6	6.0	5.2	12.0	5.2	6.4	0.4	6.4	20.2	7.7	24.5
	高梁市	171	-	2.3	4.1	5.3	8.2	3.5	1.8	-	4.1	41.5	5.8	23.4
	矢掛町	101	-	5.0	4.0	4.0	11.9	5.9	3.0	2.0	1.0	39.6	3.0	20.8
	全体	3135	0.1	0.6	1.3	1.8	9.3	12.6	9.0	2.8	8.3	22.0	11.4	21.0
真備町	箭田	737	0.1	0.3	1.4	1.2	8.8	12.5	11.5	1.8	7.7	23.7	13.3	17.6
	服部	75	-	-	2.7	2.7	8.0	9.3	1.3	1.3	5.3	37.3	10.7	21.3
	妹	44	-	2.3	2.3	-	9.1	4.5	9.1	-	2.3	50.0	4.5	15.9
	尾崎	204	-	-	-	5.9	3.9	8.3	6.9	3.4	12.3	27.5	11.3	20.6
	市場	12	-	-	-	-	8.3	-	25.0	8.3	8.3	8.3	16.7	25.0
	有井	442	-	0.2	0.9	2.0	8.8	10.0	8.8	2.5	7.0	29.4	8.4	21.9
	岡田	287	-	2.1	1.7	0.7	11.1	13.9	9.1	2.4	9.8	14.3	9.1	25.8
	辻田	400	-	1.0	1.3	1.5	10.5	18.8	7.5	3.0	9.3	13.8	11.3	22.3
	川辺	887	0.2	0.5	1.6	1.7	9.5	13.3	8.8	3.7	8.0	18.9	12.6	21.2
	下二万	37	-	-	-	-	21.6	-	8.1	5.4	8.1	24.3	8.1	24.3
	上二万	4	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0
	その他	6	-	-	-	-	16.7	16.7	-	-	-	50.0	-	16.7

地域の道路がもとに戻った時期について、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が23.3%と最も高く、次いで「水害後2か月（9月上旬）」（11.4%）などの順となっている。市町別にみると、「現在も戻っていない/そうならない」との回答は高梁市、矢掛町で4割前後と高くなっている。

真備町では、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が22.0%と最も高く、次いで「水害後2か月（9月上旬）」（12.6%）などの順となっている。真備町の大字別にみると、「現在も戻っていない/そうならない」との回答は妹で5割と高くなっている。

【図表 K 自分が被災者だと意識しなくなった時期】

		(%)												
	回答者数(人)	水害当日(7/6~7)	水害2~4日(7/10頃)	水害後1週間(7/14頃)	水害後2週間(7月下旬)	水害後1か月(8月上旬)	水害後2か月(9月上旬)	水害後3か月(10月上旬)	水害後4ヶ月(11月上旬)	現在	現在も戻っていない/そうならない	覚えていない/わからない	無回答	
全体	3765	0.2	0.1	0.1	0.1	0.7	0.9	1.7	1.1	3.5	68.2	2.5	20.9	
市町	倉敷市	3205	0.2	0.0	0.1	0.1	0.6	0.7	1.4	1.1	3.2	70.1	2.4	20.1
	総社市	233	0.4	0.4	-	-	0.9	0.4	4.7	0.9	5.6	58.8	3.0	24.9
	高梁市	171	-	-	-	0.6	1.8	2.9	1.2	0.6	5.3	62.0	1.2	24.6
	矢掛町	101	-	1.0	-	1.0	2.0	4.0	5.9	2.0	6.9	51.5	5.0	20.8
	全体	3135	0.3	0.0	0.1	0.1	0.6	0.7	1.4	1.1	3.2	70.4	2.3	19.9
真備町	箭田	737	0.1	0.1	0.1	0.1	0.9	1.2	1.4	0.8	2.0	73.7	3.0	16.4
	服部	75	-	-	-	-	-	-	-	1.3	1.3	70.7	4.0	22.7
	妹	44	-	-	2.3	-	-	2.3	2.3	-	6.8	63.6	4.5	18.2
	尾崎	204	-	-	-	-	0.5	-	2.5	1.0	2.9	71.6	1.5	20.1
	市場	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.0	-	25.0
	有井	442	0.5	-	-	0.2	0.5	0.9	1.4	1.4	3.4	68.8	0.9	22.2
	岡田	287	0.3	-	-	-	0.3	1.0	2.4	1.0	4.2	65.5	1.0	24.0
	辻田	400	0.3	-	-	-	0.8	0.5	0.3	0.5	3.0	70.8	3.3	20.8
	川辺	887	0.3	-	-	-	0.5	0.5	1.5	1.5	4.1	69.9	2.3	19.6
	下二万	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	73.0	5.4	21.6
	上二万	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.0	-	25.0
	その他	6	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	50.0	-	33.3

自分が被災者だと意識しなくなった時期について、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が68.2%と最も高くなっている。市町別にみると、「現在も戻っていない/そうならない」との回答は倉敷市で約7割と他の地域に比べ高くなっている。

真備町では、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が70.4%と最も高くなっている。真備町の大字別でみると、大きな差はみられない。

【図表 L 地域経済が水害の影響を脱した時期】

		(%)												
	回答者数(人)	水害当日 (7/6~7)	水害2~4日 (7/10頃)	水害後1週間 (7/14頃)	水害後2週間 (7月下旬)	水害後1か月 (8月上旬)	水害後2か月 (9月上旬)	水害後3か月 (10月上旬)	水害後4ヶ月 (11月上旬)	現在	現在も戻っていない/そうならない	覚えていない/わからない	無回答	
全体	3765	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.4	0.5	0.5	1.4	70.0	4.7	22.0	
市町	倉敷市	3205	0.1	0.0	-	0.0	0.1	0.2	0.2	0.3	0.8	73.4	3.7	21.0
	総社市	233	-	0.4	0.4	0.4	0.9	0.4	1.3	3.4	57.1	6.9	27.5	
	高梁市	171	-	-	-	0.6	0.6	1.2	2.3	4.7	48.5	12.9	27.5	
	矢掛町	101	-	-	-	-	3.0	3.0	5.9	2.0	5.0	40.6	16.8	23.8
	全体	3135	0.1	0.0	-	0.0	0.1	0.3	0.2	0.4	0.9	73.6	3.7	20.8
真備町	箭田	737	-	-	-	-	-	0.4	-	0.3	0.7	76.5	4.2	17.9
	服部	75	1.3	-	-	-	-	1.3	-	-	-	73.3	2.7	21.3
	妹	44	-	-	-	-	-	-	-	2.3	77.3	2.3	18.2	
	尾崎	204	-	-	-	-	-	0.5	-	0.5	1.0	70.6	4.9	22.5
	市場	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.0	-	25.0
	有井	442	-	0.2	-	-	-	0.5	0.2	0.2	1.1	74.0	2.7	21.0
	岡田	287	-	-	-	-	0.3	0.3	0.3	0.7	0.3	70.0	1.7	26.1
	辻田	400	-	-	-	0.3	0.3	-	0.3	1.0	1.3	71.8	3.0	22.3
	川辺	887	0.1	-	-	-	0.1	-	0.2	0.1	0.9	73.6	4.6	20.3
	下二万	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75.7	2.7	21.6
	上二万	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	25.0	25.0
	その他	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	-	33.3

地域経済が水害の影響を脱した時期について、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が70.0%と最も高くなっている。市町別にみると、「現在も戻っていない/そうならない」との回答は倉敷市で7割台半ばと他の地域に比べ高くなっている。

真備町では、「現在も戻っていない/そうならない」との回答が73.6%と最も高くなっている。真備町の大字別にみると、「現在も戻っていない/そうならない」との回答は妹で約8割と高くなっている。